

遺跡出土の種子集成図録

The seed collection pictorial record of ruins excavation



Phragmites communis Trinius



Cocculus trilobus (Thunb.) DC.

Persicaria Hydropiper Spach



2004年 3月

山本 悦世・岩崎 志保・沖 陽子

はじめに

発掘調査では、土器や石器といった遺物以外に、土壌中から様々な種類の資料を得ることができる。そのなかでも動物遺体や植物遺体は、土器や石器といった人工的な遺物では語ることでにくい人々の生活や周辺の環境を、より具体的に復元する可能性を秘めている。そうした期待から、近年は各地の調査において、考古学研究者と自然科学系の研究者が協力し合う形で、積極的な分析への取り組みが進み、多様な分野において成果をあげている。ただし、その分析に際しては、専門家の同定を受けるまでには様々な点で多少なりとも支障があることは否めない。

こうした状況を踏まえ、本書は発掘調査から出土する植物遺体の同定において、ある程度を目安となるデータを提示することを目的としている。その掲載内容は、一般的な植物図鑑とはやや異なり、調査において遺跡から出土した種子の写真をあわせて掲載することによって、破損した状態や果皮を被った状態など、私たちが実際に発掘調査などで目にする多様な姿に対応しやすい形を試みている。また、そうした種子の選択はおのずと遺跡からの出土頻度の高いものを抽出する結果にもつながることとなった。そのほかに、種子と出土遺跡あるいは時代との関連を視点においた構成とすることで、考古学的な研究においてより利便性の高いものを目指している。

ここで取り上げる植物遺体には、各時代における植生を示す植物やあるいは何らかの目的に利用された植物が含まれており、これらは当時の環境や生活を、より具体的に解明するための貴重な資料といえよう。まだまだ資料的には不十分な状態ではあるが、考古学的な研究面において本書が参考になれば幸いである。

本書の作成にあたっては、全体的編集を山本悦世(岡山大学埋蔵文化財調査研究センター助教授)、資料集成および諸作業を岩崎志保(岡山大学埋蔵文化財調査研究センター助手)・山本、種子の同定および特性など植物に関連する諸事項を沖陽子(岡山大学環境理工学部教授)が担当した。

遺跡出土種子の写真撮影に関しては、津島岡大遺跡(岡山市)から出土した多くの標本が岡山大学埋蔵文化財調査研究センターに保管されており、その資料を使用することができた。同センターには全面的な協力をいただいたことを記して感謝申し上げる。

なお、本報告は以下の科学研究費補助金(基盤研究(C)(2))の交付を受けて行った成果の一部である。

- 平成14年度～平成15年度「縄文時代から弥生時代における景観比較と植物遺体の標本化」
(課題番号14510427)
- 平成12年度～平成13年度「縄文時代の景観復元と生業に関する実証的研究」
(課題番号12610414)

岡山大学埋蔵文化財調査研究センター
山本悦世

目 次

【遺跡出土種子】

1. 遺跡出土種子一覧	2
2. 遺跡出土種子標本	17
3. 遺跡別出土種子一覧	83

【掲載遺跡関連資料】

4. 掲載遺跡一覧	95
5. 文献一覧	97

【索引】	99
------------	----

例 言

1. 本書で取り扱った資料は岡山県・鳥取県・島根県・香川県において2002年度までに刊行された報告書に掲載されたものを中心としている。
2. 各項目における凡例などの詳細は、それぞれの項に付けている。
3. 種子出土遺跡に関する引用文献は【掲載遺跡関連資料】5. 文献一覧に一括して掲載した。
4. 植物関連の参考・引用文献は【遺跡出土種子】の最初に表記している。
5. 【遺跡出土種子】1. 遺跡・出土種子一覧、3. 遺跡別出土種子一覧において使用した時期区分のなかで、縄文時代晩期は突帯文土器の時期を含んでいる。

【遺跡出土種子】

【遺跡出土種子】の各節における注意事項

1. 遺跡出土種子一覧

- 遺跡から出土した種子を県別に通し番号で一覧表としている。
- 掲載順は科・属・種名の五十音順である。
- 分類については、草本類をA類、木本類をB類とし、さらに食用となるものをa、食用にはならないものをbとして細分した。
- 種名は各遺跡の報告書に記載された表記に準拠した。科・属・種のいずれかが特定されていない場合もそれに従った。
- 所属時期は、各報告書の記載に従った。なお時期幅のあるものは本表には掲載していない。
- 表中で使用した「雑草メロン」は植物学的には正式名称ではなく、現在のメロンとは異なる野生種であることを示すために使用される呼称である。本書においては、報告書で一般的に出土種子として使用されていることや、本書の目的が、植物の分類ではなく利用状況や植生復元のための基礎資料化であることから、名称の点での問題はないと判断して使用している。

2. 遺跡出土種子標本

- 科名の五十音順を基本に、標本写真があるものから掲載している。
- 学名及び分布・特徴については文献1・2に加えて、文献3・4を参考とした。文献3・4からの引用の場合には、前者には(*1)、後者には(*2)を付けて明記している。
- 種子標本の写真は全て津島岡大遺跡出土のものであり、下記の文献6・7からの引用を中心に、今回新たに撮影したものを加えている。
- 写真の縮尺はおおよその数値を記載した。

3. 遺跡別出土種子一覧

- 遺跡出土種子について、出土遺構あるいは包含層別に一覧を作成し、時期の古いものから掲載した。
- 掲載した種子名・時期については、各報告書の記載に準拠した。
- 遺跡番号は、「4. 掲載遺跡一覧」と一致する。

参考文献・引用文献

1. 牧野富太郎 1986『原色牧野植物大圖鑑』北隆館
2. 牧野富太郎 1987『原色牧野植物大圖鑑』続編 北隆館
3. 牧野富太郎 1989『改訂増補牧野新日本植物圖鑑』北隆館
4. 中山至大・井之口希着・南谷忠志 2000『日本植物種子図鑑』東北大学出版会
5. 笠原安夫 1985『日本雑草図説』養賢堂
6. 沖陽子・山本悦世 1994「貯蔵穴出土の種子」— 小型種子を中心に — 『津島岡大遺跡4』岡山大学構内遺跡発掘調査報告 第7冊 岡山大学埋蔵文化財調査研究センター
7. 沖陽子 1996「津島岡大遺跡第6次調査出土種子の分析」『岡山大学構内遺跡調査研究年報』13 岡山大学埋蔵文化財調査研究センター
8. 沖陽子 1997「鹿田遺跡第6次調査出土種子の分析」『岡山大学構内遺跡調査研究年報』14 岡山大学埋蔵文化財調査研究センター

1. 遺跡出土種子一覧

【岡山県】

種子番号	科	属	種	分類	縄文時代															
					中期	後期			晩期											
					矢部貝塚	津島岡大5次	津島岡大6次	津島岡大15次	百間川沢田	津島岡大5次	百間川沢田	南方前池	谷尻	宮の前						
1	アカザ	アカザ	アカザ	Ab																
2	アカザ	アカザ	アリタソウ (ケアリタソウ)	Ab			○													
3	アカザ	アカザ	カワラアカザ	Ab			○													
4	アカザ	アカザ	シロザ (アカザ?)	Ab			○													
5	アカザ	アカザ	—	Ab	○															
6	アカネ	クチナシ	クチナシ	Bb	○															
7	アカネ	ヘクソカズラ	ヘクソカズラ	Ab	○															
8	アカネ	ヤエムグラ	ヒメヨツバムグラ	Ab			○													
9	アカネ	ヤエムグラ	ヤエムグラ	Ab	○	○														
10	アカネ	ヤエムグラ	—	Ab		○														
11	アケビ	アケビ	アケビ (ミツバアケビ)	Ba						○										
12	アブラナ	アブラナ	アブラナ類	Aa			○													
13	アブラナ	タネツケバナ	タネツケバナ	Ab																
14	アブラナ	ナズナ	ナズナ	Aa																
15	アブラナ	ヤマガラシ	ヤマガラシ	Aa				○												
16	イグサ	イグサ	イ	Ab																
17	イグサ	イグサ	コウガイゼキショウ	Ab																
18	イチイ	カヤ	カヤ	Ba																
19	イヌガヤ	イヌガヤ	イヌガヤ	Bb				○												
20	イネ	イチゴツナギ	スズメノカタヒラ	Ab																
21	イネ	イネ	イネ	Aa		?														
22	イネ	イネ	—	Aa?		○														
23	イネ	エノコログサ	アキノエノコログサ	Ab			○			○										
24	イネ	エノコログサ	アワ	Aa																
25	イネ	エノコログサ	エノコログサ	Ab			○	○		○										
26	イネ	エノコログサ	キンエノコロ	Ab	○	○	○			○								○		
27	イネ	エノコログサ	コツバキンエノコロ	Ab			○			○										
28	イネ	オヒシバ	オヒシバ	Ab			○			○										
29	イネ	カズノコグサ	カズノコグサ	Ab			○													
30	イネ	キビ	イヌビエ	Ab			○													
31	イネ	キビ	ヌカキビ	Ab																
32	イネ	ススキ	オギ	Ab	○					○										
33	イネ	ススキ	ススキ	Ab			○			○										
34	イネ	スズメノテッポウ	スズメノテッポウ	Ab																
35	イネ	スズメノヒエ	スズメノヒエ	Ab	○	○				○										
36	イネ	ドジョウツナギ	ムツオレグサ	Ab	○	○														
37	イネ	ナルコビエ	ナルコビエ	Ab			○			○										
38	イネ	ヒエ	—	Aa			○													
39	イネ	ヒエガエリ	ヒエガエリ	Ab																
40	イネ	メヒシバ	アキメヒシバ	Ab			○			○										
41	イネ	メヒシバ	メヒシバ	Ab	○	○				○										
42	イネ	ヨシ	ヨシ	Ab			○			○										
43	イバラモ	イバラモ	イバラモ	Ab																○
44	イラクサ	マオ	カラムシ	Ab														○	○	
45	イラクサ	マオ	コアカソ	Bb														○		
46	イラクサ	ムカゴイラクサ	ムカゴイラクサ	Ab				○												
47	ウコギ	カクレミノ	カクレミノ	Bb						○										
48	ウコギ	タラノキ	タラノキ	Ba	○	○	○			○								○		
49	ウリ	ウリ	雑草メロン	Aa	○		○													
50	ウリ	ウリ	—	Ab																
51	ウリ	カラスウリ	キカラスウリ	Aa																
52	ウリ	キュウリ	マクワウリ	Aa																
53	ウリ	スイカ	スイカ	Aa																
54	ウリ	スズメウリ	スズメウリ	Ab		○	○													

種子番号	科	属	種	分類	縄文時代									
					中期	後期			晩期					
						矢部貝塚	津島岡大5次	津島岡大6次	津島岡大15次	百間川沢田	津島岡大5次	百間川沢田	南方前池	谷尻
55	ウリ	ヒョウタン	センナリヒョウタン	Aa										
56	ウリ	ヒョウタン	ヒョウタン	Ab		○	○							
57	ウルシ	ウルシ	ヌルデ	Ab			○					○		
58	ウルシ	ウルシ	ヤマウルシ	Bb		○		○						
59	エゴノキ	エゴノキ	エゴノキ	Bb		○		○		○	○	○		
60	エゴノキ	エゴノキ	ハクウンボク	Bb							○			
61	オオバコ	オオバコ	オオバコ	Ab										
62	オトギリソウ	オトギリソウ	オトギリソウ	Ab			○							
63	オトギリソウ	オトギリソウ	サワオトギリ	Ab			○							
64	オトギリソウ	オトギリソウ	—	Ab			○							
65	オトギリソウ	ミズオトギリ	ミズオトギリ	Ab			○							
66	オモダカ	オモダカ	オモダカ	Aa										
67	カタバミ	カタバミ	カタバミ	Ab		○	○						○	
68	カバノキ	クマシデ	アカシデ	Bb				○		○				
69	カバノキ	クマシデ	イヌシデ	Bb			○	○						
70	カヤツリグサ	カヤツリグサ	オニガヤツリ	Ab			?	○						
71	カヤツリグサ	カヤツリグサ	カヤツリグサ	Ab						○			○	
72	カヤツリグサ	カヤツリグサ	コゴメガヤツリ	Ab										
73	カヤツリグサ	カヤツリグサ	—	Ab							○			
74	カヤツリグサ	スゲ	アオスゲ	Ab			○			○				
75	カヤツリグサ	スゲ	アゼスゲ	Ab										○
76	カヤツリグサ	スゲ	アゼナルコスゲ	Ab		○	○	○		○				
77	カヤツリグサ	スゲ	カサスゲ	Ab			○							
78	カヤツリグサ	スゲ	ゴウソ	Ab		○	○			○				
79	カヤツリグサ	スゲ	スゲ	Ab									○	
80	カヤツリグサ	スゲ	—	Ab		○	○							
81	カヤツリグサ	ハリイ	イヌクログワイ	Aa			○							
82	カヤツリグサ	ハリイ	クログワイ	Aa			?							
83	カヤツリグサ	ハリイ	ハリイ	Ab										
84	カヤツリグサ	ハリイ	マツバイ	Ab			○							
85	カヤツリグサ	ホタルイ	イヌホタルイ	Ab		○	○			○				
86	カヤツリグサ	ホタルイ	ウキヤガラ	Ab			?				○			
87	カヤツリグサ	ホタルイ	カンガレイ	Ab		○	○	○		○		○		
88	カヤツリグサ	ホタルイ	サンカクイ	Ab			○							
89	カヤツリグサ	ホタルイ	フトイ	Ab						○				
90	カヤツリグサ	ホタルイ	ホタルイ	Ab		○	○			○			○	
91	カヤツリグサ	ホタルイ	—	Ab			○				○			
92	カヤツリグサ	—	—	Ab			○				○			
93	キク	オナモミ	オナモミ	Ab										
94	キク	キツネアザミ	キツネアザミ	Ab										
95	キク	タカサブロウ	タカサブロウ	Ab				○		○				
96	キク	タンポポ	カンサイタンポポ	Ab				○		○				
97	キク	ヒレアザミ	ヒレアザミ	Ab		○	○	○						
98	キク	メナモミ	コメナモミ	Ab				○						
99	キク	メナモミ	メナモミ	Ab									○	
100	キク	ヤブタヒラコ	ヤブタヒラコ	Aa									○	
101	キク	—	—	Ab			○				○			
102	キンポウゲ	キンポウゲ	キツネノボタン (ケキツネノボタン)	Ab		○								
103	キンポウゲ	キンポウゲ	タガラシ	Ab										
104	キンポウゲ	キンポウゲ	—	Ab			○							
105	キンポウゲ	ボタン	ヤマシャクヤク	Ab				○						
106	クスノキ	クスノキ	クスノキ	Bb		○	○			○				
107	クスノキ	クロモジ	ケクロモジ	Bb				○						
108	クマツヅラ	クサギ	クサギ	Ba		○		○				○		
109	クマツヅラ	ニンジンボク	アサ	Bb							○			
110	クロウメモドキ	クヌヤナギ	ヨコグラノキ	Bb			○							
111	クワ	イチジク	イヌビワ	Ba?			○	○						
112	クワ	イチジク	オオイタビ	Bb				○						

種子番号	科	属	種	分類	縄文時代														
					中期	後期			晩期										
					矢部貝塚	津島岡大5次	津島岡大6次	津島岡大15次	百間川沢田	津島岡大5次	百間川沢田	南方前池	谷尻	宮の前					
113	クワ	カナムグラ	カナムグラ	Ab															
114	クワ	クワ	ヤマグワ	Ba		○	○			○	○	○	○	○					
115	クワ	クワクサ	クワクサ	Ab															○
116	クワ	コウゾ	カジノキ	Bb		○	○	○		○	○	○	○	○					○
117	クワ	コウゾ	コウゾ	Ba			○												
118	クワ	コウゾ	—	Bb			○												
119	ケシ	ケシ	ケシ	Ab			○												
120	ケシ	ムラサキケマン	ムラサキケマン	Ab		○		○											
121	ゴマノハグサ	クガイソウ	オオイヌノフグリ	Ab															
122	ザクロソウ	ザクロソウ	ザクロソウ	Ab														○	○
123	サルナシ	マタタビ	サルナシ	Aa		○	○	○					○	○					
124	サルナシ	マタタビ	マタタビ	Aa				○	○										○
125	シソ	アキノタムラソウ	ミゾコウジュ?	Ab				○											
126	シソ	イヌコウジュ	イヌコウジュ	Ab															
127	シソ	イヌコウジュ	ヒメジソ	Ab				○											
128	シソ	イヌコウジュ	—	Ab									○						
129	シソ	イブキジャコウソウ	イブキジャコウソウ	Bb				○											
130	シソ	オドリコソウ	ホトケノザ	Ab				○											
131	シソ	キランソウ	キランソウ	Ab				○	○		○								
132	シソ	シソ	エゴマ	Aa															
133	シソ	シソ	シソ	Aa															○
134	シソ	シソ	—	Ab				○											
135	シソ	トウバナ	トウバナ	Ab															
136	シソ	—	—	Ab									○						
137	シナノキ	カラスノゴマ	カラスノゴマ	Bb															
138	ショウガ	ハナミョウガ	ハナミョウガ	Ab										○					
139	スイカズラ	ガマズミ	ガマズミ	Aa		○		○											
140	スイカズラ	ニワトコ	ニワトコ	Ab		○	○	○		○	○	○	○	○					○
141	スベリヒユ	スベリヒユ	スベリヒユ	Ab															
142	スマレ	スマレ	—	Ab				○											
143	セリ	セリ	セリ	Aa				○											
144	セリ	ヤブジラミ	ヤブジラミ	Ab				○										○	
145	センダン	センダン	センダン	Ab		○	○	○		○		○							
146	タデ	ギシギシ	ギシギシ	Ab														○	
147	タデ	ギシギシ	スイバ	Aa		○	○												
148	タデ	タデ	イシミカワ	Ab				○											
149	タデ	タデ	イタドリ	Aa		○		○											
150	タデ	タデ	イヌタデ	Ab				○	○		○								
151	タデ	タデ	オオイヌタデ	Ab															
152	タデ	タデ	サナエタデ	Ab				○										○	
153	タデ	タデ	シロバナサクラタデ	Ab				○											
154	タデ	タデ	—	Ab														○	○
155	タデ	タデ	ツルソバ	Ab					○										
156	タデ	タデ	ミチヤナギ (ニワヤナギ)	Ab					○										
157	タデ	タデ	ヌカボタデ	Ab				○											
158	タデ	タデ	ハルタデ	Ab					○										
159	タデ	タデ	ホソバノウナギツカミ	Ab				○											
160	タデ	タデ	ボントクタデ	Ab		○	○	○											
161	タデ	タデ	ミゾソバ	Ab		○		○					○						
162	タデ	タデ	ヤナギタデ	Aa		○	○	○		○								○	
163	タデ	タデ	ヒメタデ	Ab															
164	タデ	タデ	—	Ab				○											
165	タデ	—	—	Ab				○											
166	ツツジ	コケモモ	ナツハゼ	Bb				○											
167	ツツジ	ツツジ	ヤマツツジ	Bb					○										
168	ツヅラフジ	コウモリカズラ	コウモリカズラ	Ab														○	
169	ツヅラフジ	ツヅラフジ	アオツヅラフジ	Bb				○											
170	ツヅラフジ	ツヅラフジ	ツヅラフジ	Bb				○			○								

種子 番号	科	属	種	分 類	繩 文 時 代										
					中期	後 期				晩 期					
						矢 部 貝 塚	津 島 岡 大 5 次	津 島 岡 大 6 次	津 島 岡 大 15 次	百 間 川 沢 田	津 島 岡 大 5 次	百 間 川 沢 田	南 方 前 池	谷 尻	宮 の 前
171	ツバキ	サカキ	サカキ	Bb		○	○	○							
172	ツバキ	ツバキ	ツバキ	Bb										○	
173	ツバキ	ヒサカキ	ヒサカキ	Bb											
174	ツユクサ	ツユクサ	ツユクサ	Aa			○								
175	トウダイグサ	アカメガシワ	アカメガシワ	Ba		○	○	○			○	○			
176	トウダイグサ	エノキグサ	エノキグサ	Ab			○	○							
177	トウダイグサ	カンコノキ	カンコノキ	Bb				○							
178	トウダイグサ	コミカンソウ	コミカンソウ	Ab										○	
179	トチノキ	ムクロジ	ムクロジ	Bb			○								
180	トベラ	トベラ	トベラ	Ba			○								
181	ナス	クコ	クコ	Aa											
182	ナス	ナス	イヌホオズキ	Ab		○	○			○				○	
183	ナス	ナス	ヒヨドリジョウゴ	Ab											
184	ナス	ナス	—	Aa?			○								
185	ナス	ハダカホオズキ	ハダカホオズキ	Ab			○								
186	ナス	ホオズキ	センナリホオズキ	Ab											
187	ナデシコ	ツメクサ	ツメクサ	Ab			○								
188	ナデシコ	ハコベ	オオヤマハコベ	Ab				○							
189	ナデシコ	ハコベ	コハコベ	Ab											
190	ナデシコ	ハコベ	ノミノフスマ	Ab										○	
191	ナデシコ	ハコベ	ハコベ	Aa											
192	ナデシコ	ハコベ	ミドリハコベ	Ab											
193	ナデシコ	ハコベ	ミヤマハコベ	Ab				○							
194	ナデシコ	ハコベ	—	Ab			○								
195	ナデシコ	ワチガイソウ	ワチガイソウ	Ab				○							
196	ニシキギ	ニシキギ	ツルマサキ	Ab			○								
197	ニレ	エノキ	エノキ	Bb								○			
198	ニレ	ケヤキ	ケヤキ	Bb				○				○			
199	ニレ	ムクノキ	ムクノキ	Ba		○	○	○				○			
200	ハイノキ	ハイノキ	ハイノキ	Bb				○							
201	ハイノキ	ハイノキ	—	Bb											
202	バラ	キイチゴ	エビガライチゴ	Ba		○									
203	バラ	キイチゴ	—	Aa				○							
204	バラ	キイチゴ	—	Ba		?				?					
205	バラ	キイチゴ	キビノナワシロイチゴ	Ba										○	
206	バラ	キイチゴ	クサイチゴ	Ba				○						○	
207	バラ	キイチゴ	クマイチゴ	Ba		○		○							
208	バラ	キイチゴ	コジキノイチゴ	Ba											○
209	バラ	キイチゴ	ナワシロイチゴ	Ba		○	○	○							○
210	バラ	キイチゴ	ニガイチゴ	Ba											○
211	バラ	キイチゴ	ヒメバライチゴ	Ba										○	○
212	バラ	キイチゴ	フユイチゴ	Ba		○	○	○				○			○
213	バラ	キイチゴ	—	Ba			○								
214	バラ	キイチゴ	—	Ba		○	○								
215	バラ	キイチゴ	—	Ba		○	○				○				
216	バラ	キイチゴ	—	Ba											
217	バラ	キンミズヒキ	キンミズヒキ	Ab								○			
218	バラ	サクラ	スモモ	Ba											
219	バラ	サクラ	ミヤマザクラ	Bb				○							
220	バラ	サクラ	モモ	Ba			○		○						
221	バラ	サクラ	ヤマザクラ	Bb			○					○			
222	バラ	サクラ	—	Bb		○									
223	バラ	へビイチゴ	へビイチゴ	Aa											
224	バラ	—	—	Bb							○				
225	ヒシ	ヒシ	ヒシ	Ab		○									
226	ヒノキ	ヒノキ	ヒノキ	Bb		○	○			○					
227	ヒユ	イノコヅチ	ヒナタイノコヅチ	Aa			○								
228	ヒユ	ヒユ	イヌビユ	Ab			○								

種子 番号	科	属	種	分 類	縄文時代														
					中期	後期			晩期										
					矢 部 貝 塚	津 島 岡 大 5 次	津 島 岡 大 6 次	津 島 岡 大 15 次	百 間 川 沢 田	津 島 岡 大 5 次	百 間 川 沢 田	南 方 前 池	谷 尻	宮 の 前					
229	ヒユ	ヒユ	ヒユ	Aa														○	
230	ヒルムシロ	ヒルムシロ	ヒルムシロ	Ab			○												
231	ヒルムシロ	ヒルムシロ	—	Ab								○							
232	ブドウ	ツタ	ツタ	Bb			○												
233	ブドウ	ノブドウ	ウドカズラ	Bb									○						
234	ブドウ	ノブドウ	ノブドウ	Bb		○	○	○		○	○	○	○	○					
235	ブドウ	ブドウ	エビヅル	Ba		○	○	○		○		○	○	○	○				○
236	ブドウ	ブドウ	—	Ba								○							
237	ブドウ	ヤブガラシ	ヤブガラシ	Bb			○	○										○	
238	ホシクサ	ホシクサ	イトイヌノヒゲ	Ab															
239	マツ	マツ	マツ類	Bb					○										
240	マツ	モミ	モミ	Bb														○	
241	マツ	モミ	—	Bb															
242	マメ	インゲンマメ	アズキ類	Aa		○													
243	マメ	ササゲ	アズキ類	Aa?			○												
244	マメ	ササゲ	—	Aa								○							
245	マメ	ノササゲ	キツネササゲ	Aa				○											
246	マメ	フジ	フジ (ノダフジ)	Bb									○						
247	マメ	ミヤコグサ	ミヤコグサ	Ab			?												
248	ミカン	イヌザンショウ	イヌザンショウ	Ab			○						○						
249	ミカン	イヌザンショウ	カラスザンショウ	Bb		○	○	○				○						○	
250	ミカン	キハダ	キハダ	Bb		○		○						○	○				
251	ミカン	サンショウ	サンショウ	Ba								○	○						
252	ミクリ	ミクリ	—	Ab								○							
253	ミズアオイ	ミズアオイ	コナギ	Ab															
254	ミズキ	ミズキ	クマノミズキ	Bb		○						○	○						
255	ミズキ	ミズキ	ミズキ	Bb				○					○	○					
256	ミズキ	ミズキ	ヤマボウシ	Bb				○											
257	ムクロジ	—	ハウチワノキ	Bb				○											
258	ムラサキ	サワリソウ	サワリソウ	Ab				○											
259	ムラサキ	ハナイバナ	ハナイバナ	Ab			○												
260	モチノキ	モチノキ	クロガネモチ	Bb				○		○	○								
261	モチノキ	モチノキ	モチノキ	Bb														○	
262	モチノキ	モチノキ	—	Bb			○												
263	ヤマゴボウ	ヤマゴボウ	マルミノヤマゴボウ	Aa?		○	○	○						○					
264	ヤマゴボウ	ヤマゴボウ	ヤマゴボウ	Aa?		○		○											
265	ヤマノイモ	ヤマノイモ	—	Aa?			○												
266	ヤマモモ	ヤマモモ	ヤマモモ	Ba		○						○							
267	—	—	ノミガナ																
268	—	—	ヒメソナ																
269	—	—	ヤグノリグサ																○
270	クルミ	クルミ	オニグルミ	Ba															
271	クルミ	クルミ	ヒメグルミ	Ba															
272	トチノキ	トチノキ	トチノキ	Ba								○	○						
273	ブナ	コナラ	アベマキ	Ba?									○	○					
274	ブナ	コナラ	アラカシ	Ba			○							○					
275	ブナ	コナラ	イチイガシ	Ba			○					○	○						
276	ブナ	コナラ	カシ類	Ba			○												
277	ブナ	コナラ	シラカシ	Ba										○					
278	ブナ	コナラ	ドングリ	Ba						○									○
279	ブナ	シイ	ツブラジイ	Ba															

【鳥 取】

種子 番号	科	属	種	分 類	縄文時代				弥生時代				古墳時代	岡山 出土 種子 番号		
					前期	中期	後期		晩期	前期	中期	後期	前期			
					目久美遺跡	目久美遺跡	目久美遺跡	布勢遺跡	吉市カハラケ田遺跡	目久美遺跡	米子城跡21遺跡	目久美遺跡	目久美遺跡		南谷大山遺跡	吉市カハラケ田遺跡
1	アカザ	アカザ	シロザ	Ab		○				○						4
2	アブラナ	アブラナ	アブラナ類	Aa	○	○	○			○						12
3	アブラナ	タネツケバナ	タネツケバナ	Ab								○				×
4	イグサ	イグサ	—	Bb						○	○					×
5	イネ	イネ	イネ	Aa									○			21
6	イネ	イネ	—	Aa?					○	○	○					×
7	イネ	キビ	ヒエ	Aa					○	○			○			×
8	イネ	ヒエ	—	Aa					○	○	○					×
9	イネ	—	ムギ	Aa					○	○						×
10	イバラモ	イバラモ	イトトリゲモ	Ab					○	○	○					×
11	イバラモ	イバラモ	イバラモ	Ab			○		○	○	○					43
12	イラクサ	イラクサ	イラクサ	Ab						○	○					×
13	イラクサ	マオ	アカソ	Ab							○					×
14	イラクサ	マオ	カラムシ	Ab						○	○					44
15	イラクサ	マオ	コアカソ	Bb					○		○					45
16	ウコギ	タラノキ	タラノキ	Ba	○											48
17	エゴノキ	エゴノキ	ハクウンボク	Bb					○							60
18	オトギリソウ	オトギリソウ	オトギリソウ	Ab					○	○	○					62
19	オモダカ	オモダカ	オモダカ	Aa		○			○	○	○					×
20	カタバミ	カタバミ	カタバミ	Ab	○						○					67
21	カバノキ	アサダ	アサダ	Bb					○							×
22	カバノキ	クマシデ	イヌシデ	Bb	○				○	○						69
23	カバノキ	クマシデ	クマシデ	Bb	○											×
24	カバノキ	ハンノキ	ハンノキ	Bb					○	○						×
25	カヤツリグサ	カヤツリグサ	ウシクグ	Ab					○	○	○					×
26	カヤツリグサ	カヤツリグサ	カヤツリグサ	Ab					○	○	○					71
27	カヤツリグサ	カヤツリグサ	カワラスガナ	Ab							○					×
28	カヤツリグサ	カヤツリグサ	クグガヤツリ	Ab					○	○						×
29	カヤツリグサ	カヤツリグサ	コゴメガヤツリ	Ab						○	○					72
30	カヤツリグサ	カヤツリグサ	タマガヤツリ	Ab						○	○					×
31	カヤツリグサ	カヤツリグサ	ハマスゲ	Ab							○					×
32	カヤツリグサ	カヤツリグサ	ヒメクグ	Ab					○	○	○					×
33	カヤツリグサ	カヤツリグサ	ミズカヤツリ	Ab					○	○	○					×
34	カヤツリグサ	スゲ	オニスゲ	Ab							○					×
35	カヤツリグサ	スゲ	ゴウソ	Ab					○	○	○					78
36	カヤツリグサ	スゲ	スゲ	Ab					○	○	○					79
37	カヤツリグサ	スゲ	—	Ab							○					×
38	カヤツリグサ	テンツキ	ヒデリコ	Ab						○						×
39	カヤツリグサ	テンツキ	ヤマイ	Ab					○		○					×
40	カヤツリグサ	ハリイ	ヌマハリイ	Ab	○				○	○	○					×

種子番号	科	属	種	分類	縄文時代					弥生時代					古墳時代	岡山出土種子番号	
					前期	中期	後期		晩期	前期	中期	後期		前期			
							目久美遺跡	布勢遺跡				古市カハラケ田遺跡	目久美遺跡				米子城跡21遺跡
41	カヤツリグサ	ハリイ	ハリイ	Ab						○		○	○				×
42	カヤツリグサ	ハリイ	マツバイ	Ab									○				84
43	カヤツリグサ	ヒンジガヤツリ	ヒンジガヤツリ	Ab								○					×
44	カヤツリグサ	ホタルイ	ウキヤガラ	Ab								○	○				86
45	カヤツリグサ	ホタルイ	カンガレイ	Ab		○	○			○		○	○				87
46	カヤツリグサ	ホタルイ	サンカクイ	Ab								○	○				88
47	カヤツリグサ	ホタルイ	ホタルイ	Ab	○	○		○		○		○	○				90
48	キク	タカサプロウ	タカサプロウ	Ab						○		○	○				95
49	キク	トキンソウ	トキンソウ	Ab									○				×
50	キク	ヤブタバコ	ヤブタバコ	Aa								○					100
51	キンボウゲ	キンボウゲ	タガラシ	Ab			○			○		○	○				×
52	クワ	カナムグラ	カナムグラ	Ab	○					○							113
53	クワ	クワ	ヤマグワ	Ba	○	○				○		○	○				114
54	クワ	クワクサ	クワクサ	Ab									○				115
55	クワ	コウゾ	カジノキ	Bb	○	○	○			○		○	○				116
56	ザクロソウ	ザクロソウ	ザクロソウ	Ab								○					122
57	サルナシ	マタタビ	サルナシ	Aa	○					○			○				123
58	サルナシ	マタタビ	マタタビ	Aa	○					○			○				124
59	シソ	イヌコウジュ	ヒメジソ	Ab	○		○			○		○	○				127
60	シソ	シソ	シソ	Aa						○		○	○				133
61	シソ	メハジキ	メハジキ	Ab									○				×
62	シャジクモ	シャジクモ	シャジクモ	Ab								○					×
63	スイカズラ	ニワトコ	ニワトコ	Ab	○	○	○			○			○				140
64	スベリヒユ	スベリヒユ	スベリヒユ	Ab								○	○				×
65	セリ	セリ	—	Aa								○	○				×
66	セリ	チドメグサ	ノチドメ	Ab								○	○				×
67	センダン	センダン	センダン	Ab									○				145
68	タデ	ギシギシ	ギシギシ	Ab								○	○				146
69	タデ	ギシギシ	スイバ	Aa									○				147
70	タデ	サクラタデ	サクラタデ	Ab								○					×
71	タデ	タデ	イタドリ	Ab									○				149
72	タデ	タデ	イヌタデ	Ab						○		○	○				150
73	タデ	タデ	サナエタデ	Ab	○					○		○	○				152
74	タデ	タデ	—	Ab			○			○		○	○				154
75	タデ	タデ	ボントクタデ	Ab									○				160
76	タデ	タデ	ミゾソバ	Ab									○				161
77	タデ	タデ	ミヤナギ(ニワヤナギ)	Ab	○					○		○	○				156
78	タデ	タデ	ヤナギタデ	Aa								○	○				162
79	タデ	タデ	—	Ab				○									×
80	ツツジ	ツツジ	—	Bb									○				×
81	ツツラフジ	コウモリカズラ	コウモリカズラ	Ab	○												168

種子 番号	科	属	種	分 類	縄文時代					弥生時代					古墳 時代	岡山 出土 種子 番号
					前期	中期	後期		晩期	前期	中期	後期		前期		
					目久美遺跡	目久美遺跡	目久美遺跡	布勢遺跡	古市カハラケ田遺跡	目久美遺跡	米子城跡21遺跡	目久美遺跡	目久美遺跡	南谷大山遺跡		
82	ツバキ	ヒサカキ	ヒサカキ	Bb	○	○	○	○	○			○				173
83	ツユクサ	イボクサ	イボクサ	Ab								○	○			×
84	ツユクサ	ツユクサ	ツユクサ	Ab								○				174
85	トウダイグサ	アカメガシワ	アカメガシワ	Ba	○		○		○			○				175
86	トウダイグサ	エノキグサ	エノキグサ	Ab					○			○				176
87	ナス	ナス	イヌホオズキ	Ab					○		○	○				182
88	ナデシコ	ノミノツヅリ	ノミノツヅリ	Ab	○											×
89	ナデシコ	ハコベ	ノミノフスマ	Ab					○		○	○				190
90	ナデシコ	ハコベ	ハコベ	Aa					○			○				191
91	ニレ	エノキ	エノキ	Bb	○							○				197
92	ニレ	ケヤキ	ケヤキ	Bb	○				○		○	○				198
93	バラ	キイチゴ	—	Ba	○							○				×
94	バラ	キイチゴ	クサイチゴ	Ba					○		○					206
95	バラ	キイチゴ	ナワシロイチゴ	Ba	○				○		○	○				209
96	バラ	サクラ	ウメ	Ba											○	×
97	バラ	サクラ	モモ	Ba									○			220
98	バラ	ヘビイチゴ	ヘビイチゴ	Aa					○			○				223
99	バラ	—	—	Bb	○				○							×
100	ヒユ	イノコズチ	イノコズチ(ヒカゲイノコズチ)	Ab					○							×
101	ヒユ	ヒユ	ヒユ	Aa					○		○	○				229
102	ヒルムシロ	カワツルモ	カワツルモ	Ab	○	○	○		○		○	○				×
103	ヒルムシロ	ヒルムシロ	ヒルムシロ	Ab				○	○		○	○				230
104	ブドウ	ブドウ	ヤマブドウ	Ba	○	○					○					×
105	マメ	クサネム	クサネム	Ab					○		○	○				×
106	マメ	ソラマメ	カラスノエンドウ	Aa					○		○	○				×
107	ミカン	イヌザンショウ	イヌザンショウ	Ab	○	○	○		○			○				248
108	ミカン	キハダ	キハダ	Bb	○											250
109	ミズアオイ	ミズアオイ	コナギ	Ab					○		○	○				253
110	ミズアオイ	ミズアオイ	ミズアオイ	Aa					○		○	○				×
111	ミズキ	ミズキ	ミズキ	Bb	○		○				○	○				255
112	ミソハギ	キカシグサ	キカシグサ	Ab							○	○				×
113	ミソハギ	キカシグサ	ミズマツバ	Ab								○				×
114	ミツバウツギ	ゴンズイ	ゴンズイ	Bb	○											×
115	モチノキ	モチノキ	クロガネモチ	Bb		○	○					○				260
116	モチノキ	モチノキ	モチノキ	Bb	○	○	○		○							261
117	ヤマモモ	ヤマモモ	ヤマモモ	Ba	○	○	○				○					266
118	クルミ	クルミ	オニグルミ	Ba					○	○						270
119	トチノキ	トチノキ	トチノキ	Ba						○						272
120	ブナ	コナラ	アカガシ亜属	Ba					○							×
121	ブナ	コナラ	コナラ亜属	Ba	○			○								×

【島 根】

種子 番号	科	属	種	分 類	縄文時代		弥生時代				岡山 出土 種子 番号
					晩期		前期	中期		後期	
					三 田 谷 I 遺 跡	タ テ チ ヨ ウ 遺 跡	西 川 津 遺 跡	タ テ チ ヨ ウ 遺 跡	西 川 津 遺 跡	西 川 津 遺 跡	
1	アブラナ	—	—	Ab					○		×
2	イチイ	カヤ	カヤ	Ba			○		○		18
3	イヌガヤ	イヌガヤ	イヌガヤ	Bb			○	○	○		19
4	イネ	イネ	イネ	Aa		○		○	○		21
5	イネ	イネ	—	Aa?					○		×
6	ウリ	キュウリ	マクワウリ	Aa		○	○		○		52
7	ウリ	ヒョウタン	ヒョウタン	Ab			○	○	○		56
8	エゴノキ	エゴノキ	エゴノキ	Bb		○	○	○	○	○	59
9	エゴノキ	エゴノキ	ハクウンボク	Bb			○		○		60
10	カエデ	カエデ	イロハモミジ(イロハカエデ)	Bb		○		○			×
11	カエデ	カエデ	ウリカエデ	Bb				○			×
12	カエデ	カエデ	—	Bb			○		○		×
13	カバノキ	アサダ	アサダ	Bb		○		○			×
14	カバノキ	クマシデ	イヌシデ	Bb		○		○			69
15	カバノキ	ハンノキ	ハンノキ	Bb		○					×
16	カバノキ	ハンノキ	—	Bb					○		×
17	カヤツリグサ	スゲ	—	Ab		○			○		×
18	カヤツリグサ	ホタルイ	ウキヤガラ	Ab		○		○			86
19	カヤツリグサ	ホタルイ	フトイ	Ab				○			89
20	カヤツリグサ	ホタルイ		Ab					○		×
21	キク	オナモミ	オナモミ	Ab			○	○	○		93
22	クマツヅラ	クサギ	クサギ	Ba			○		○		108
23	クワ	カナムグラ	カナムグラ	Ab		○		○			113
24	サルナシ	マタタビ	サルナシ	Aa		○		○			123
25	シソ	イヌコウジュ	ヒメジソ	Ab		○		○			127
26	スイカズラ	ガマズミ	ガマズミ	Aa			○	○	○		139
27	スイカズラ	ニワトコ	ニワトコ	Ab		○		○			140
28	セリ	セリ	セリ	Aa			○		○		143
29	センダン	センダン	センダン	Ab		○	○	○	○	○	145
30	タデ	タデ	—	Ab		○					154
31	タデ	タデ	—	Ab		○					×
32	ツヅラフジ	コウモリカズラ	コウモリカズラ	Ab			○		○		168
33	ツバキ	サカキ	サカキ	Bb		○		○			171
34	トウダイグサ	アカメガシワ	アカメガシワ	Ba		○		○			176
35	トチノキ	ムクロジ	ムクロジ	Bb	○				○		180
36	ナス	ナス	—	Aa?		○		○			×
37	ニレ	ケヤキ	ケヤキ	Bb		○		○			198
38	ニレ	ムクノキ	ムクノキ	Ba		○		○			199
39	バラ	サクラ	モモ	Ba			○		○	○	220
40	バラ	サクラ	—	Bb		○		○			×

種子番号	科	属	種	分類	縄文時代		弥生時代				岡山出土種子番号
					晩期		前期	中期		後期	
					三田谷I遺跡	タテチョウ遺跡	西川津遺跡	タテチョウ遺跡	西川津遺跡	西川津遺跡	
41	ヒシ	ヒシ	ヒシ	Ab			○	○	○		225
42	ヒルムシロ	カワツルモ	カワツルモ	Ab		○		○			×
43	ヒルムシロ	ヒルムシロ	—	Ab				○			×
44	ブドウ	ノブドウ	ノブドウ	Bb		○		○	○		234
45	ブドウ	ブドウ	—	Ba		○	○	○	○		×
46	ブドウ	ヤブガラシ	ヤブガラシ	Bb						○	237
47	マキ	マキ	イヌマキ	Bb			○				×
48	マツ	マツ	アカマツ	Bb			○				×
49	マツ	モミ	モミ	Bb		○		○	○		240
50	マメ	フジ	フジ(ノダフジ)	Bb		○		○	○		246
51	ミカン	イヌザンショウ	カラスザンショウ	Bb		○	○	○	○		249
52	ミカン	キハダ	キハダ	Bb		○		○			250
53	ミカン	サンショウ	サンショウ	Ba		○	○	○	○		251
54	ミズキ	ミズキ	クマノミズキ	Bb		○	○	○	○		254
55	ミズキ	ミズキ	ミズキ	Bb					○		255
56	ミツバウツギ	ゴンズイ	ゴンズイ	Bb					○		×
57	ヤマゴボウ	ヤマゴボウ	マルミノヤマゴボウ	Aa			○	○			263
58	ヤマモモ	ヤマモモ	ヤマモモ	Ba		○		○			266
59	クルミ	クルミ	オニグルミ	Ba	○	○	○	○	○	○	270
60	クルミ	クルミ	ノグルミ	Ba			○				×
61	トチノキ	トチノキ	トチノキ	Ba	○	○	○	○	○		272
62	ブナ	コナラ	アカガシ	Ba	○						×
63	ブナ	コナラ	アカガシ亜属	Ba			○		○		×
64	ブナ	コナラ	イチイガシ	Ba	○						275
65	ブナ	コナラ	カシ類	Ba		○		○			276
66	ブナ	コナラ	コナラ亜属	Ba			○		○		×
67	ブナ	シイ	ツブラジイ	Ba			○		○		279

【香 川】

種子番号	科	属	種	分類	弥生時代			岡山出土種子番号
					前期	後期		
					川津下樋遺跡	上天神遺跡	中間西井坪遺跡	
1	ウリ	ヒョウタン	ヒョウタン	Ab	?	○		56
2	クスノキ	クスノキ	クスノキ	Bb	○			106
3	バラ	サクラ	—	Bb	○			×
4	ブナ	コナラ	アカガシ亜属		○			×
5	ブナ	コナラ	コナラ亜属				○	×

2. 遺跡出土種子標本

アカザ

学名：*Chenopodium album* L.var.*centrorubrum* Makino

科：アカザ 属：アカザ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄

特徴：畑地付近の荒地で見られる1年草、シロザの一変種
種子の長さ1.3mm程度、幅1.2mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大15次 〈縄文晩期〉南方前池
〈弥生中期〉雄町 〈弥生後期〉上東



第15次調査（×17）

アリタソウ（ケアリタソウ）

学名：*Chenopodium ambrosioides* L.

科：アカザ 属：アカザ

現在の分布：本州関東から九州

特徴：都会地に帰化した1年草

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次



第6次調査（×23.3）

カワラアカザ

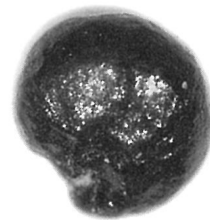
学名：*Chenopodium acuminatum* Willd.var.*virgatum* Moq.

科：アカザ 属：アカザ

現在の分布：本州から沖縄

特徴：河原の砂の上にはえる1年草

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次



第6次調査（×30.3）

シロザ

学名：*Chenopodium album* L.

科：アカザ 属：アカザ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄

特徴：荒地、畑地、空地、道端等に広く生育する1年草
種子の長さ1.2mm程度、幅1.1mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文中期〉目久美 〈縄文後期〉津島岡大6次
〈縄文晩期〉目久美 〈弥生前期〉目久美
〈古墳〉鹿田6次



第5次調査（×23.3）

ヘクソカズラ

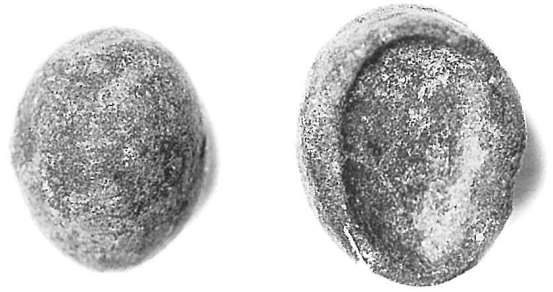
学名：*Paederia scandens* Merrill ; *P. chinensis*
Hance

科：アカネ 属：ヘクソカズラ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄

特徴：山野の草地にはえる多年草

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大5次



第5次調査 (×15)

ヤエムグラ

学名：*Galium Aparine* L.

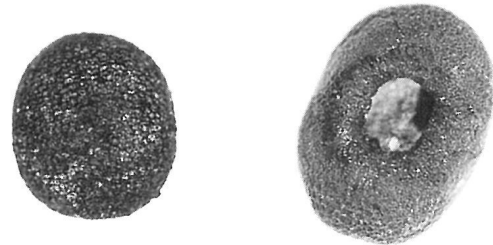
科：アカネ 属：ヤエムグラ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄

特徴：畑地、家の近くなどにはえる1年草（越年草）

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次

〈古墳〉鹿田6次



第5次調査 (×17.5)

第6次調査 (×18.6)

アケビ (ミツバアケビ)

学名：*Akebia quinata* Decne.

科：アケビ 属：アケビ

現在の分布：本州、四国、九州

特徴：山野に普通な落葉する低木

種子の長さ5.6mm程度、幅4.2mm程度 (*1)

出土遺跡：〈縄文晩期〉津島岡大5次



第5次調査 (×7.5)

ヤマガラシ

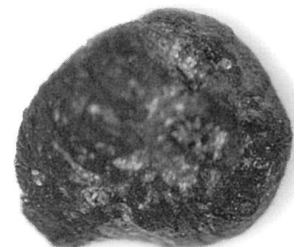
学名：*Barbarea vulgaris* R. Br. var. *stricta* Regel

科：アブラナ 属：ヤマガラシ

現在の分布：本州伊吹山以北、北海道、および千島

特徴：深山の谷川沿いの砂地などにはえる多年草

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大15次



第15次調査

イヌガヤ

学名：*Cephalotaxus drupacea* Sieb.et Zucc.

科：イヌガヤ 属：イヌガヤ

現在の分布：本州岩手県以南、四国、九州

特徴：暖帯林あるいは低山帯で落葉広葉樹林にはえる常緑小高木
外種皮付き種子の長さ23.3mm程度、幅16.3mm程度。内種皮付き種子の長さ18.4mm程度、幅10.3mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大15次

〈弥生前期〉西川津

〈弥生中期〉タテチョウ、西川津



第15次調査（×3）

アキノエノコログサ

学名：*Setaria faberii* Herm.

科：イネ 属：エノコログサ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州

特徴：畑地に多く生育し、都会ではエノコログサより多い1年草
種子の長さ1.9mm程度、幅1.4mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大15次

〈縄文晩期〉津島岡大5次



第6次調査（×14）

エノコログサ

学名：*Setaria visidis* Beauv.

科：イネ 属：エノコログサ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄

特徴：いたるところの平野にはえる1年草
種子の長さ1.4mm程度、幅1.0mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大15次、津島岡大6次

〈縄文晩期〉津島岡大5次

〈弥生中期〉雄町

〈弥生後期〉上東



第6次調査（×14）

第5次調査（×16.3）

キンエノコロ

学名：*Setaria lutescens* F.T.Hubbard

科：イネ 属：エノコログサ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄

特徴：日当たりのよい野原、道ばた、田畑などに多くはえる1年草

種子の長さ1.9mm程度、幅1.2mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大5次、津島岡大6次、津島岡大15次

〈縄文晩期〉津島岡大5次、谷尻



第5次調査（×16.3）

コツブキンエノコロ

学名：*Setaria pallide-fusca* (Schumach.)

Stapf et Hubb, Kew Bull.

科：イネ 属：エノコログサ

現在の分布：本州、四国、九州、沖縄

特徴：平地の草原とくに農耕地帯に多い1年草

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次

〈縄文晩期〉津島岡大5次

〈古墳〉鹿田6次



第6次調査（×18.6）

オヒシバ

学名：*Eleusine indica* Gaertner

科：イネ 属：オヒシバ

現在の分布：本州、四国、九州、沖縄

特徴：原野、道ばたなどの向陽地にはえる1年草

種子の長さ1.2mm程度、幅0.7mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次

〈縄文晩期〉津島岡大5次

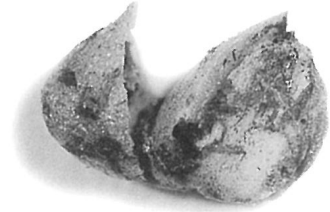


第6次調査（×25.6）

カズノコグサ

学名：*Beckmannia erucaeformis* Host
科：イネ 属：カズノコグサ
現在の分布：北海道、本州、四国、九州
特徴：水田や田の畔にはえる1年草（越年草）

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次



第6次調査（×14）

オギ

学名：*Miscanthus sacchariflorus* Benth.et Hook.f.
科：イネ 属：ススキ
現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄
特徴：原野の水辺など湿地にはえる多年草
種子の長さ2.6mm程度、幅0.6mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大5次 〈縄文晩期〉津島岡大5次



第5次調査（×16.3）

ススキ

学名：*Miscanthus sinensis* Anderss.
科：イネ 属：ススキ
現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄
特徴：山野、丘陵地、土手、空地等にはえる大型多年草
種子の長さ2.8mm程度、幅1.0mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次 〈縄文晩期〉津島岡大5次



第6次調査（×9.3）

スズメノヒエ

学名：*Paspalum thunbergii* Kunth
科：イネ 属：スズメノヒエ
現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄
特徴：道端、田の畔（畦）、畑地等に普通にはえる多年草
種子の長さ2.0mm程度、幅1.8mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大5次、津島岡大6次
〈縄文晩期〉津島岡大5次



第5次調査（×16.3）

ムツオレグサ

学名：*Glyceria acutiflora* Torrey
科：イネ 属：ドジョウツナギ

現在の分布：本州、四国、九州、沖縄

特徴：水田や溝の中に繁茂する多年草

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大5次、津島岡大6次



第5次調査 (×16.3)

第6次調査 (×9.3)

ナルコビエ

学名：*Eriochloa villosa* Kunth
科：イネ 属：ナルコビエ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄

特徴：日当たりの良い原野や川原などにはえる多年草

種子の長さ2.9mm程度、幅2.0mm程度 (*1)

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次

〈縄文晩期〉津島岡大5次



第6次調査 (×11.7)

アキメヒシバ

学名：*Digitaria violascens* Link
科：イネ 属：メヒシバ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄

特徴：日当たりの良い道端、空地、畑地などに多い1年草

種子の長さ1.2mm程度、幅0.6mm程度 (*1)

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次

〈縄文晩期〉津島岡大5次



第5次調査 (×23.3)

第5次調査

メヒシバ

学名：*Digitaria adscendens* Henr.

科：イネ 属：メヒシバ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄

特徴：日当たりの良い空地、墓地、畑地、
道ばたに多く見られる1年草
種子の長さ2.2mm程度、幅0.8mm程度

(*1)

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大5次、
津島岡大6次
〈縄文晩期〉津島岡大5次
〈弥生後期〉原尾島、上東
〈古墳〉上東



第5次調査

第5次調査
(×23.3)

第5次調査

ヨシ

学名：*Phragmites communis* Trinius

科：イネ 属：ヨシ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄

特徴：沼、河岸にはえる多年草
若芽は食用になる。
種子の長さ1.8mm程度、幅0.7mm程度 (*1)

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次
〈縄文晩期〉津島岡大5次



第6次調査 (×9.3)

ムカゴイラクサ

学名：*Laporteia bulbifera* Wedd.

科：イラクサ 属：ムカゴイラクサ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄

特徴：山中の樹下にはえる多年草
種子の長さ2.4mm程度、幅2.2mm程度 (*1)

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大15次



第15次調査 (×7)

カクレミノ

学 名：*Gilibertia trifida* Makino ; *Dendropanax trifidus* Makino

科 : ウコギ 属：カクレミノ

現在の分布：本州関東南部以西、四国、九州

特 徴：暖帯林内にはえる常緑小高木

種子の長さ6.6mm程度、幅1.8mm程度 (* 1)

出土遺跡：〈縄文晩期〉津島岡大5次



第5次調査 (×7)

タラノキ

学 名：*Aralia elata* Seem.

科 : ウコギ 属：タラノキ

現在の分布：北海道から沖縄

特 徴：山野にはえる落葉低木

種子の長さ2.2mm程度、幅0.7mm程度 (* 1)

出土遺跡：〈縄文前期〉目久美

〈縄文後期〉津島岡大5次、津島岡大6次、津島岡大15次

〈縄文晩期〉津島岡大5次、谷尻



第5次調査 (×17.5)

雑草メロン

学 名：*Cucumis melo* ssp. *agrestis* (Naud.) Greb. ; *Cucumis melo* var. *agrestis* Naud.

科 : ウリ 属：ウリ

現在の分布：瀬戸内海や九州西北辺の離島

特 徴：メロンは大別して栽培型のメロンと野生型のメロンが存在するが、後者は雑草メロンと称し、畑地の畦畔、人里内の路傍、ゴミ捨て場、河川敷などに雑草として生えている。ウズラかアヒルの卵大の大きさの果実をつける。アイソザイム分析で、日本の雑草メロンはマクワやロウリと同型であることが確かめられている。

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大5次、津島岡大15次

〈弥生中期〉鹿田1次

〈弥生後期〉百間川沢田、鹿田1次

〈古 墳〉鹿田1次



第5次調査 (×16.7)

スズメウリ

学名：*Melothria japonica* Maxim.

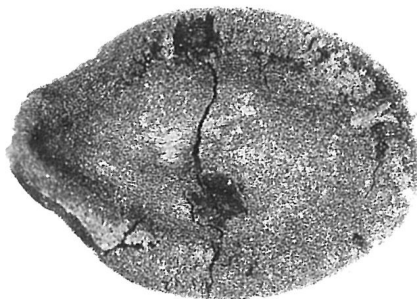
科：ウリ 属：スズメウリ

現在の分布：本州、四国、九州

特徴：原野の湿ったやぶや水辺にはえるつる性の
1年草

種子の長さ6.3mm程度、幅4.2mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大5次、津島岡大6次



第5次調査（×11.7）

ヒョウタン

学名：*Lagenaria leucantha* Rusby

var. *gourda* Makino

科：ウリ 属：ヒョウタン

特徴：人家に栽培されるつる性の1年草
器として利用

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大5次、津島岡大6次

〈縄文晩期〉南方前池

〈弥生前期〉百間川原尾島、西川津、
タテチョウ

〈弥生後期〉百間川米田、上天神

〈古墳〉百間川米田、鹿田6次



第5次調査（×7）

ヤマウルシ

学名：*Rhus trichocarpa* Miq.

科：ウルシ 属：ウルシ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄

特徴：山林中にはえる落葉小高木

種子の長さ3.8mm程度、幅4.8mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大5次、津島岡大15次



第5次調査（×20）

エゴノキ

学名：*Styrax japonica* Sieb.et Zucc.

科：エゴノキ 属：エゴノキ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄

特徴：山野の小川のふちなどにはえる落葉小高木

種子の長さ10mm程度、幅6.5mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大5次、津島岡大15次

〈縄文晩期〉百間川沢田、南方前池、谷尻、タテチョウ

〈弥生前期〉西川津

〈弥生中期〉津島、タテチョウ、西川津

〈弥生後期〉西川津



第5次調査（×5.8）

ミズオトギリ

学名：*Triadenum japonicum* Makino

科：オトギリソウ 属：ミズオトギリ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州

特徴：山野などの湿地や水辺にはえる多年草

種子の長さ1.2mm程度、幅0.6mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次



第6次調査（×37.3）

カタバミ

学名：*Oxalis corniculata* L.

科：カタバミ 属：カタバミ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄

特徴：家の周辺、庭、畑地などにはえる多年草

種子の長さ1.4mm程度、幅1.0mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文前期〉目久美

〈縄文後期〉津島岡大5次、津島岡大6次

〈縄文晩期〉谷尻

〈弥生中期〉雄町、目久美

〈弥生後期〉上東

〈古墳〉上東、鹿田6次



第6次調査（×16.3）

アカシデ

学名：*Carpinus laxiflora* Blume

科：カバノキ 属：クマシデ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄

特徴：山野にはえる落葉高木

種子の長さ3.1mm程度、幅2.7mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大15次 〈縄文晩期〉百間川沢田



第15次調査（×6.5）

イヌシデ

学名：*Carpinus tschonoskii* Maxim.

科：カバノキ 属：クマシデ

現在の分布：本州、四国、九州

特徴：山野にはえる落葉高木

種子の長さ3.2mm程度、幅2.5mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文前期〉目久美

〈縄文後期〉津島岡大6次、津島岡大15次

〈縄文晩期〉目久美、タテチョウ

〈弥生前期〉目久美 〈弥生中期〉タテチョウ



第6次調査（×9.3）

オニガヤツリ

学名：*Cyperus pilosus* Vahl

科：カヤツリグサ 属：カヤツリグサ

現在の分布：本州東海地方以西、四国、九州、沖縄

特徴：水湿地にはえる多年草

種子の長さ1.1mm程度、幅0.6mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大15次



第15次調査（×18）

カヤツリグサ

学名：*Cyperus microiria* Steud.

科：カヤツリグサ 属：カヤツリグサ

現在の分布：本州、四国、九州

特徴：田畑、荒地、草地にはえる1年草

種子の長さ1.2mm程度、幅0.6mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文晩期〉津島岡大5次、谷尻、目久美

〈弥生前期〉目久美

〈弥生中期〉目久美



第5次調査（×16.3）

アオスゲ

学名：*Carex leucochlora* Bunge

科：カヤツリグサ 属：スゲ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄

特徴：低地、丘陵などの草地に極めて普通にはえる多年草

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次 〈縄文晩期〉津島岡大5次



第6次調査（×25.6）

アゼナルコスゲ

学名：*Carex dimorpholepis* Steud.

科：カヤツリグサ 属：スゲ

現在の分布：本州、四国、九州

特徴：平野低地の湿地にはえる多年草

種子の長さ1.6mm程度、幅1.4mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大5次、津島岡大6次、
津島岡大15次

〈縄文晩期〉津島岡大5次



第5次調査（×23.3）

ゴウソ

学名：*Carex maximowiczii* Miq.

科：カヤツリグサ 属：スゲ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州

特徴：田の畔などの湿地にはえる多年草

種子の長さ2.5mm程度、幅2.3mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大5次、津島岡大6次

〈縄文晩期〉津島岡大5次、目久美

〈弥生前期〉目久美

〈弥生中期〉目久美



第5次調査（×25.6）

イヌクログワイ

学名：*Eleocharis dulcis* (Burm.fil.) Trin.（*1）

科：カヤツリグサ 属：ハリイ

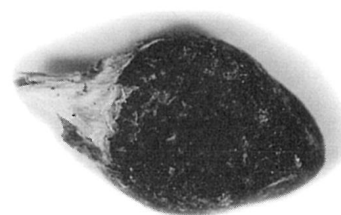
現在の分布：本州、九州、沖縄

特徴：水田に群生する多年草

食用になる。

種子の長さ2.1mm程度、幅1.4mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次



第6次調査（×11.7）

マツバイ

学名：*Eleocharis acicularis* Römer et Schultes

科：カヤツリグサ 属：ハリイ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州

特徴：水田や湿地に広範囲に繁茂する多年草
種子の長さ0.9mm程度、幅0.4mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次
〈弥生中期〉雄町、宮尾、目久美



第6次調査（×25.6）

イヌホタルイ

学名：*Scirpus juncooides* Roxb. var. *ohwianus* T. Kayama（*1）

科：カヤツリグサ 属：ホタルイ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州

特徴：溝や水田の湿地にはえる多年草または1年草
ホタルイの一変種。
種子の長さ2.0mm程度、幅1.7mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大5次、津島岡大6次
〈縄文晩期〉津島岡大5次



第5次調査（×23.3）

カンガレイ

学名：*Scirpus triangulatus* Roxb.

科：カヤツリグサ 属：ホタルイ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州

特徴：湿地や沼沢地にはえる多年草
種子の長さ2.2mm程度、幅1.6mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文中期〉目久美
〈縄文後期〉津島岡大5次、津島岡大6次、津島岡大15次
目久美
〈縄文晩期〉津島岡大5次、南方前池
〈弥生前期〉目久美 〈弥生中期〉目久美



第5次調査（×16.3）

サンカクイ

学名：*Scirpus triqueter* L.

科：カヤツリグサ 属：ホタルイ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州

特徴：近海の泥湿地や原野の湿地にはえる多年草
種子の長さ2.3mm程度、幅1.6mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次
〈弥生前期〉目久美
〈弥生中期〉目久美



第6次調査（×16.3）

フ ト イ

学 名：*Scirpus lacustris* L.var.*tabernaemontani*
Trautv.

科 ：カヤツリグサ 属：ホタルイ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州

特 徴：池沼中に群生する多年草
果実は4～6本の刺貼針状花被片を伴い、
平凸レンズ状

出 土 遺 跡：〈縄文後期〉津島岡大5次
〈弥生中期〉タテチョウ
〈古 墳〉鹿田6次



第5次調査 (×29)

ホ タ ル イ

学 名：*Scirpus juncooides* Roxb.

科 ：カヤツリグサ 属：ホタルイ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州

特 徴：溝や湿地にはえる1年草
種子の長さ2.3mm程度、幅1.8mm程度 (*1)

出 土 遺 跡：〈縄文前期〉目久美 〈縄文中期〉目久美
〈縄文後期〉津島岡大5次、津島岡大6次、
布勢
〈縄文晩期〉津島岡大5次、谷尻、目久美
〈弥生前期〉目久美 〈弥生中期〉目久美
〈古 墳〉鹿田6次



第5次調査 (×18.6)



第6次調査 (×16.3)

タ カ サ ブ ロ ウ

学 名：*Eclipta prostrata* L.

科 ：キク 属：タカサブロウ

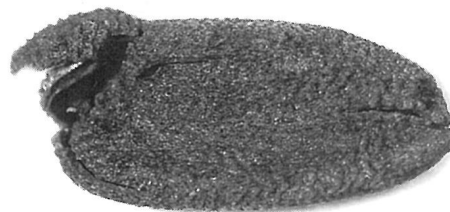
現在の分布：本州、四国、九州、沖縄

特 徴：水田や道ばたにはえる1年草
種子の長さ2.7mm程度、幅1.3mm程度 (*1)

出 土 遺 跡：〈縄文後期〉津島岡大6次
〈縄文晩期〉津島岡大5次、目久美
〈弥生前期〉目久美
〈弥生中期〉雄町、目久美
〈弥生後期〉上東
〈古 墳〉上東、鹿田6次



第5次調査 (×18.6)



第6次調査 (×16.3)

カンサイタンポポ

学名： *Taraxacum japonicum* Koidz.

科：キク 属：タンポポ

現在の分布：本州近畿地方から九州

特徴：草地や道ばたに多い多年草
そう果には7～9本の縦溝

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次 〈縄文晩期〉津島岡大5次



第6次調査 (×14)

ヒレアザミ

学名： *Carduus crispus* L.

科：キク 属：ヒレアザミ

現在の分布：本州、四国、九州

特徴：原野、山麓、堤防、道端にはえる越年草
日本へは古く大陸から帰化
そう果は長楕円形

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大5次、津島岡大6次、津島岡大15次



第5次調査 (×16.3)

コメナモミ

学名： *Siegesbeckia glabrescens* Makino

科：キク 属：メナモミ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄

特徴：山野の荒地や道ばたに多くはえる1年草
種子の長さ0.9mm程度、幅0.6mm程度 (*1)

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大15次



第15次調査 (×22)

キツネノボタン (ケキツネノボタン)

学名： *Ranunculus glaber* Makino

科：キンポウゲ 属：キンポウゲ

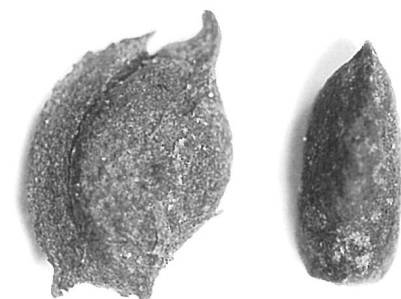
現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄

特徴：水田の畔、道ばた、溝わき、流れの側など湿地にはえる越
年草

有毒

種子の長さ3.6mm程度、幅2.5mm程度 (*1)

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大5次



第5次調査 (×16.3)

第5次調査

キンポウゲ属

学名：*Ranunculus sp.*

科：キンポウゲ 属：キンポウゲ

現在の分布：

特徴：日本には20数種が自生

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次



第6次調査 (×18.6)

ヤマシャクヤク

学名：*Paeonia obovata Maxim.var. japonica Makino* ;

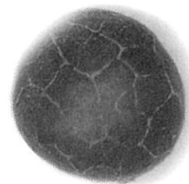
P. japonica Miyabe et Takeda

科：キンポウゲ 属：ボタン

現在の分布：本州中部以西、四国、九州

特徴：山地の樹下にはえる多年草

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大15次



第15次調査

クスノキ

学名：*Cinnamomum camphora* Sieb.

科：クスノキ 属：クスノキ

現在の分布：本州関東以西から九州

特徴：常緑高木

薬用となる。

種子の長さ6.3mm程度、幅5.7mm程度 (*1)

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大5次、津島岡大6次

〈縄文晩期〉津島岡大5次

〈弥生前期〉川津下樋



第6次調査 (×7)

ケクロモジ

学名：*Lindera sericea* (Sieb.et Zucc.) Blume (*1)

科：クスノキ 属：クロモジ

現在の分布：西日本の暖地（紀伊半島、四国、九州）

特徴：山地に普通に見られる落葉低木

種子の長さ5.5mm程度、幅5.8mm程度 (*1)

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大15次



第15次調査 (×3)

クサギ

学名：*Clerodendron trichotomum* Thunb.

科：クマツツラ 属：クサギ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄

特徴：山野にはえる落葉低木ないし小高木

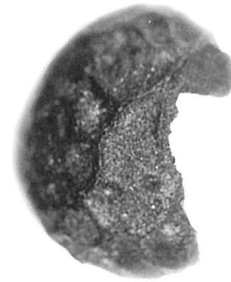
果実は染料、若葉を食用とする。

種子の長さ6.0mm程度、幅5.0mm程度 (*1)

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大5次、津島岡大15次

〈縄文晩期〉南方前池 〈弥生前期〉西川津

〈弥生中期〉西川津



第5次調査 (×10)

イヌビワ

学名：*Ficus erecta* Thunb.

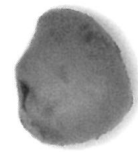
科：クワ 属：イチジク

現在の分布：本州関東以西、四国、九州、沖縄

特徴：海岸の丘陵などの池辺や林中にはえる落葉低木

種子の長さ1.3mm程度、幅1.5mm程度 (*1)

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次、津島岡大15次



第15次調査 (×13)

カナムグラ

学名：*Humulus scandens* Merrill ; *H. japonicus* Sieb.et Zucc.

科：クワ 属：カナムグラ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄

特徴：原野、道端、荒地に多い1年生のつる性草本

種子の長さ5.4mm程度、幅4.9mm程度 (*1)

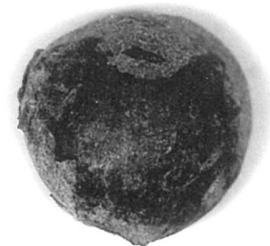
出土遺跡：〈縄文前期〉目久美 〈縄文後期〉津島岡大6次

〈縄文晩期〉南方前池、谷尻、目久美、タテチョウ

〈弥生前期〉原尾島

〈弥生中期〉雄町、津島、タテチョウ

〈弥生後期〉上東 〈古墳〉鹿田6次



第6次調査 (×9.3)

ヤマグワ

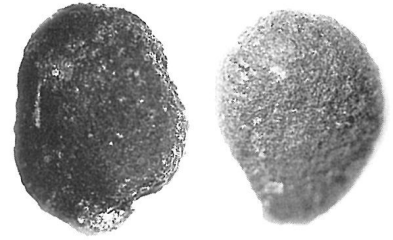
学名：*Morus australis* Poir. (* 1)

科：クワ 属：クワ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州

特徴：山野や平地のやぶ地に普通にみる落葉小高木。食用となる。
種子の長さ2.0mm程度、幅1.6mm程度 (* 1)

出土遺跡：〈縄文前期〉目久美 〈縄文中期〉目久美
〈縄文後期〉津島岡大5次、津島岡大6次
〈縄文晩期〉百間川沢田、南方前池、谷尻、宮の前、目久美
〈弥生前期〉目久美 〈弥生中期〉目久美
〈弥生後期〉田益田中、笹ヶ瀬



第5次調査 (×20)

カジノキ

学名：*Broussonetia papyrifera* Vent.

科：クワ 属：コウゾ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄

特徴：落葉高木
種子の長さ2.1mm程度、幅1.6mm程度 (* 1)

出土遺跡：〈縄文前期〉目久美 〈縄文中期〉目久美
〈縄文後期〉津島岡大5次、津島岡大6次、津島岡大15次
目久美
〈縄文晩期〉津島岡大5次、百間川沢田、南方前池、谷尻
宮の前、目久美
〈弥生前期〉目久美 〈弥生中期〉目久美



第6次調査 (×11.7)

ケシ

学名：*Papaver somniferum* L.

科：ケシ 属：ケシ

特徴：越年草
薬用、食用となる。
昔、中国より入ってきた。

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次



第6次調査 (×21)

ムラサキケマン

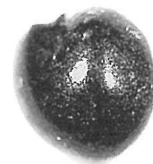
学名：*Corydalis incisa* Pers.

科：ケシ 属：ムラサキケマン

現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄

特徴：山麓や道ばた、畑の近くなどにはえる越年草
種子の長さ1.7mm程度、幅1.7mm程度 (* 1)

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大5次、津島岡大15次



第5次調査 (×16.3)

サルナシ

学名：*Actinidia arguta* Planch.

科：サルナシ 属：マタタビ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄

特徴：山地の林内にはえる落葉つる性植物

種子の長さ2.1mm程度、幅1.4mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文前期〉目久美

〈縄文後期〉津島岡大5次、津島岡大6次、津島岡大15次

〈縄文晩期〉南方前池、谷尻、目久美、タテチョウ

〈弥生中期〉宮尾、目久美、タテチョウ



第6次調査（×21）



第5次調査（×17.5）

マタタビ

学名：*Actinidia polygama* Miq.

科：サルナシ 属：マタタビ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄

特徴：山地にはえる落葉つる性植物

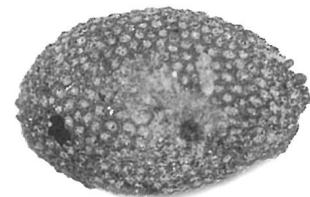
種子の長さ1.8mm程度、幅1.2mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文前期〉目久美

〈縄文後期〉津島岡大6次、津島岡大15次

〈縄文晩期〉宮の前、目久美

〈弥生中期〉宮尾、目久美



第6次調査（×16.3）

ヒメジソ

学名：*Mosla dianthera* Maxim. ;

M. grosseserrata Maxim. ;

Orthodon grosseserrata Kudo

科：シソ 属：イヌコウジュ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州

特徴：山野にはえる1年草

種子の長さ1.2mm程度、幅1.1mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文前期〉目久美

〈縄文後期〉津島岡大6次、目久美

〈縄文晩期〉目久美、タテチョウ

〈弥生前期〉目久美

〈弥生中期〉目久美、タテチョウ

〈古墳〉鹿田6次



第6次調査（×14）

イブキジャコウソウ

学名：*Thymus quinquecostatus* Člák. ;
T. serpyllum L. subsp. *quinquecostatus* Kitamura

科：シソ 属：イブキジャコウソウ

現在の分布：北海道、本州、九州

特徴：山の日当たりのよい岩地、時に平地や海岸の崖にもはえる小
低木

種子の長さ0.9mm程度、幅0.9mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大15次



第15次調査（×13.3）

ホトケノザ

学名：*Lamium amplexicaule* L.

科：シソ 属：オドリコソウ

現在の分布：本州、四国、九州、沖縄

特徴：道ばた、土手、荒地、水田の畔などに普通にはえる越年草

種子の長さ2.0mm程度、幅1.0mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次

〈弥生後期〉桃山



第6次調査（×11.7）

キラソウ

学名：*Ajuga decumbens* Thunb.

科：シソ 属：キラソウ

現在の分布：本州、四国、九州

特徴：道ばた、空地、畑地の周辺などにはえる多年草

種子の長さ1.0mm程度、幅1.8mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次、津島岡大15次

〈縄文晩期〉津島岡大5次

〈弥生中期〉雄町



第6次調査（×18.6）

ガマズミ

学名：*Viburnum dilatatum* Thunb.

科：スイカズラ 属：ガマズミ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州

特徴：山野で日当たりのよいところにはえる落葉低木、食用。

種子の長さ5.7mm程度、幅5.1mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大5次、津島岡大15次

〈弥生前期〉西川津

〈弥生中期〉タテチョウ、西川津



第5次調査（×10）

ニワトコ

学名：*Sambucus sieboldiana* Blume

科：スイカズラ 属：ニワトコ

現在の分布：本州、四国、九州

特徴：山野で普通に見られる落葉低木

種子の長さ2.3mm程度、幅1.4mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文前期〉目久美 〈縄文中期〉目久美

〈縄文後期〉津島岡大5次、津島岡大6次、津島岡大15次、
目久美

〈縄文晩期〉津島岡大5次、百間川沢田、南方前池、谷尻
宮の前、目久美、タテチョウ

〈弥生中期〉目久美、タテチョウ



第6次調査（×11.7）

スミレ属

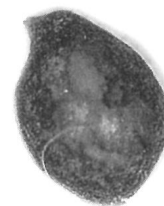
学名：*Viola* sp.

科：スミレ 属：スミレ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州

特徴：山野、野原、芝地等にはえる多年草

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次



第6次調査（×16.3）

セリ

学名：*Oenanthe stolonifera* DC.

科：セリ 属：セリ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄

特徴：溝、水田の畔、湿地等にはえる多年草、食用となる。

果実の長さ3.1mm程度、幅1.9mm程度

分果の長さ3.2mm程度、幅1.8mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次

〈弥生前期〉西川津 〈弥生中期〉西川津



第6次調査（×9.3）

ヤブジラミ

学名：*Torilis anthriscus* Gmel. ; *T. japonica* pc.

科：セリ 属：ヤブジラミ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄

特徴：野原や道ばたにはえる越年草

種子の長さ4.1mm程度、幅2.2mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次

〈縄文晩期〉谷尻



第6次調査（×16.3）

センダン

学名：*Melia azedarach* L. var. *japonica* Makino

科：センダン 属：センダン

現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄

特徴：海に近い山地にはえる落葉高木

種子の長さ15.7mm程度、幅9.3mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大5次、津島岡大6次、
津島岡大15次

〈縄文晩期〉津島岡大5次、南方前池、
タテチョウ

〈弥生前期〉西川津

〈弥生中期〉津島、目久美、タテチョウ、
西川津

〈弥生後期〉西川津 〈古墳〉鹿田6次



第6次調査（×7）

イシミカワ

学名：*Persicaria porfoliata* Gross ;

Polygonum perfoliatum L.

科：タデ 属：タデ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄

特徴：田の縁や道ばた、空地、川原、畑地にはえる1年草

種子の長さ3.5mm程度、幅3.4mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次



第6次調査（×9.3）

イタドリ

学名：*Reynoutria japonica* Houtt. ;

Polygonum cuspidatum Sieb. et Zucc.

科：タデ 属：タデ

現在の分布：北海道（西南部）、本州、四国、九州

特徴：山野のいたるところにはえる多年草

若い茎は食べられる。薬用となる。

種子の長さ11.9mm程度、幅6.0mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大5次、津島岡大15次

〈弥生中期〉目久美



第15次調査（×2.8）

イヌタデ

学名：*Persicaria Blumei* Gross ;

Polygonum Blumei Meisn.

科：タデ 属：タデ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄

特徴：畑地、田の畦、空地や道ばたにはえる1年草

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次、津島岡大15次

〈縄文晩期〉津島岡大5次、目久美

〈弥生前期〉目久美

〈弥生中期〉雄町、目久美

〈弥生後期〉上東 〈古墳〉鹿田6次



第5次調査 (×21)

サナエタデ

学名：*Persicaria lapathifolia* S. F. Gray ;

Polygonum lapathifolium L.

科：タデ 属：タデ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州

特徴：畑地、水田や畔、湿った道ばたなどにはえる1年草

種子の長さ1.9mm程度、幅1.6mm程度 (*1)

出土遺跡：〈縄文前期〉目久美

〈縄文後期〉津島岡大6次

〈縄文晩期〉谷尻、目久美

〈弥生前期〉目久美

〈弥生中期〉雄町、目久美



第6次調査 (×18.6)

シロバナサクラタデ

学名：*Persicaria japonica* Nakai ;

Polygonum japonicum Meisn.

科：タデ 属：タデ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州

特徴：水湿地にはえる多年草

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次

〈古墳〉鹿田6次



第6次調査 (×14)

ヌカボタデ

学名：*Persicaria minutula* Nakai ;
Polygonum minutulum Makino

科：タデ 属：タデ

現在の分布：本州、四国、九州

特徴：湿地あるいは水田にはえる1年草
種子の長さ1.8mm程度、幅1.2mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次



第6次調査（×14）

ハルタデ

学名：*Persicaria vulgaris* Webb.et Moq. ;
Polygonum persicaria L.

科：タデ 属：タデ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州

特徴：畑地、道ばた、樹園地などにはえる1年草
種子の長さ2.2mm程度、幅1.7mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大15次
〈弥生中期〉雄町



第15次調査（×11.3）

ホソバノウナギツカミ

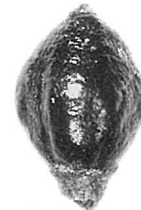
学名：*Persicaria hastato-auriculata* Nakai ;
Polygonum hastato-auriculatum Makino

科：タデ 属：タデ

現在の分布：本州関東以西から沖縄

特徴：水湿地にはえる1年草

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次



第6次調査（×14）

ボントクタデ

学名：*Persicaria flaccida* Nakai ;
Polygonum flaccidum Meisn.

科：タデ 属：タデ

現在の分布：本州、四国、九州、沖縄

特徴：水辺にはえる1年草
種子の長さ2.8mm程度、幅2.0mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大5次、津島岡大6次、津島岡大15次
〈弥生中期〉目久美 古墳 鹿田6次



第5次調査（×16.3）

ツルソバ

学名：*Persicaria umbellata* Nakai ;
Polygonum chinense L.var.*umbellatum*
Makino

科：タデ 属：タデ

現在の分布：本州伊豆、紀伊半島、四国、九州、沖縄
特徴：海浜や海岸近くにはえるつる性の多年草
種子の長さ3.0mm程度、幅2.2mm程度（*1）
出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大15次



第15次調査（×9）

ミゾソバ

学名：*Persicaria Thunbergii* Gross ;
Polygonum Thunbergii Sieb.et Zucc.

科：タデ 属：タデ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州
特徴：溝、水路、湿地、水田の畔などに群生してはえる1年草
種子の長さ4.1mm程度、幅2.7mm程度（*1）
出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大5次、津島岡大15次
〈縄文晩期〉南方前池
〈弥生中期〉目久美



第5次調査（×11.7）

ヤナギタデ

学名：*Persicaria Hydropiper* Spach ;
Polygonum Hydropiper L.

科：タデ 属：タデ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄
特徴：湿地、水辺、田の畔、水田などに群生する1年草
種子の長さ2.4mm程度、幅1.9mm程度（*1）
出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大5次、津島岡大6次
津島岡大15次
〈縄文晩期〉津島岡大5次、谷尻
〈弥生前期〉目久美 〈弥生中期〉目久美



第5次調査（×18.6）

ミチヤナギ (ニワヤナギ)

学名：*Polygonum aviculare* L.

科：タデ 属：タデ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄

特徴：荒地、空地、庭、道ばたなどに普通にはえる1年草



出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大15次

第15次調査

ヤマツツジ

学名：*Rhododendron kaempferi* Planch.

科：ツツジ 属：ツツジ

現在の分布：北海道から沖縄

特徴：山野に普通に見られる半常緑低木
種子の長さ1.2mm程度、幅0.4mm程度 (*1)



出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大15次

第15次調査 (×37.5)

アオツツラフジ

学名：*Cocculus trilobus* (Thunb.) DC. (*1)

科：ツツラフジ 属：アオツツラフジ

現在の分布：本州から沖縄

特徴：山野でふつうに見られる落葉つる性木本
薬用となる。

種子の長さ4.1mm程度、幅4.9mm程度 (*1)



出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大5次

第5次調査 (×15)

ツツラフジ

学名：*Sinomenium diversifolium* Diels ;
Sacutum Rehd.et Wils.

科：ツツラフジ 属：ツツラフジ

現在の分布：本州関東以西、四国、九州、沖縄

特徴：山地の林内にはえる落葉つる低木
薬用となる。

種子の長さ4.9mm程度、幅6.0mm程度 (*1)

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大5次、津島岡大15次



第15次調査 (×7.5)

サカキ

学名：*Cleyera ochracea* DC. ;

C. japonica Thunb. ;

Sakakia orhnacea Nakai

科：ツバキ 属：サカキ

現在の分布：本州（茨城県、石川県以西）、四国、九州

特徴：山林中にはえる常緑小高木

種子の長さ2.5mm程度、幅2.4mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大5次、津島岡大6次

津島岡大15次

〈縄文晩期〉タテチョウ

〈弥生中期〉タテチョウ



第6次調査（×11.7）

ツユクサ

学名：*Commelina communis* L.

科：ツユクサ 属：ツユクサ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄

特徴：道ばたや荒地にはえる1年草、食用

種子の長さ3.4mm程度、幅2.9mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次

〈弥生中期〉目久美



第6次調査（×9.3）

アカメガシワ

学名：*Mallotus japonicus* Muell.Arg.

科：トウダイグサ 属：アカメガシワ

現在の分布：本州秋田県以南、四国、九州、沖縄

特徴：山野に普通に見られる落葉高木

種子の長さ4.4mm程度、幅4.0mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文前期〉目久美

〈縄文後期〉津島岡大5次、津島岡大6次

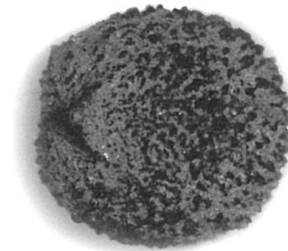
津島岡大15次、目久美

〈縄文晩期〉百間川沢田、南方前池

目久美、タテチョウ

〈弥生中期〉目久美、タテチョウ

〈弥生後期〉百間川米田



第6次調査（×7）

エノキグサ

学名：*Acalypha australis* L.

科：トウダイグサ 属：エノキグサ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄

特徴：道ばたや畑などにはえる1年草

種子の長さ1.8mm程度、幅1.4mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次、津島岡大15次

〈縄文晩期〉目久美

〈弥生中期〉雄町、目久美

〈弥生後期〉桃山



第15次調査（×13.9）

カンコノキ

学名：*Glochidion obovatum* Sieb.et Zucc.

科：トウダイグサ 属：カンコノキ

現在の分布：本州近畿以西、四国、九州、沖縄

特徴：海に近い丘陵にはえる落葉低木

種子の長さ2.8mm程度、幅2.4mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大15次



第15次調査（×8.9）

トベラ

学名：*Pittosporum tobira* Ait.

科：トベラ 属：トベラ

現在の分布：本州関東以西、四国、九州、沖縄

特徴：海岸にはえ、庭などに栽植する常緑低木

種子の長さ2.4mm程度、幅5.5mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次



第6次調査（×14）

イヌホオズキ

学名：*Solanum nigrum* L.

科：ナス 属：ナス

現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄

特徴：山野の道ばたにはえる1年草

有毒植物

種子の長さ1.3mm程度、幅1.0mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大5次、津島岡大6次

〈縄文晩期〉津島岡大5次、谷尻、目久美

〈弥生前期〉目久美

〈弥生中期〉目久美

〈弥生後期〉上東

〈古墳〉上東、鹿田6次



第6次調査（×21）



第5次調査（×23）

ハダカホオズキ

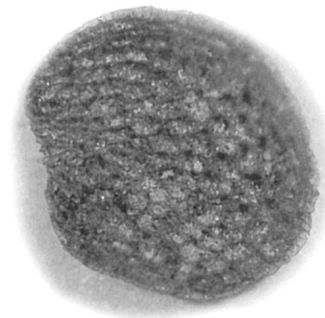
学名：*Tubocapsicum anomalum* Makino

科：ナス 属：ハダカホオズキ

現在の分布：本州から沖縄

特徴：山野の木陰にはえる多年草

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次



第6次調査（×18.6）

オオヤマハコベ

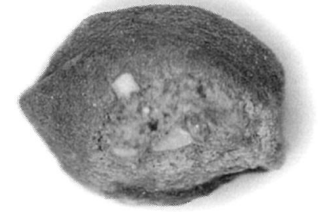
学名：*Stellaria paniculigera* Makino ;
S. monosperma Ham. var. *japonica* Maxim.

科：ナデシコ 属：ハコベ

現在の分布：本州、四国、九州

特徴：山地の木陰にはえる多年草
種子の長さ2.2mm程度、幅2.0mm程度 (* 1)

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大15次



第15次調査 (X15)

ミヤマハコベ

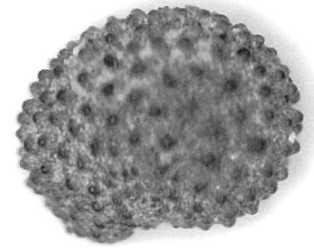
学名：*Stellaria sessiliflora* Yabe ;
S. francheti Honda

科：ナデシコ 属：ハコベ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄

特徴：河岸の林地や山地にはえる多年草
種子の長さ1.1mm程度、幅1.4mm程度 (* 1)

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大15次



第15次調査 (X25)

ワチガイソウ

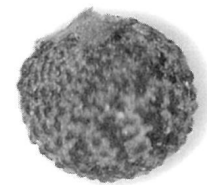
学名：*Pseudostellaria heterantha* Pax ;
Krascheninnikovia heterantha Maxim.

科：ナデシコ 属：ワチガイソウ

現在の分布：本州関東以西から九州

特徴：山地の林中にはえる多年草
種子の長さ0.7mm程度、幅0.6mm程度 (* 1)

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大15次



第15次調査 (X36)

ケヤキ

学名：*Zelkova serrata* Makino

科：ニレ 属：ケヤキ

現在の分布：本州、四国、九州

特徴：山地にはえる落葉高木
種子の長さ3.8mm程度、幅3.7mm程度 (* 1)

出土遺跡：〈縄文前期〉目久美 〈縄文後期〉津島岡大15次
 〈縄文晩期〉南方前池、目久美、タテチョウ
 〈弥生前期〉目久美 〈弥生中期〉目久美、タテチョウ



第15次調査 (X6)

ムクノキ

学名：*Aphananthe aspera* Planch.

科：ニレ 属：ムクノキ

現在の分布：本州関東以西から沖縄

特徴：山地にはえる落葉高木

種子の長さ8.3mm程度、幅6.5mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大5次、津島岡大6次
津島岡大15次

〈縄文晩期〉南方前池、タテチョウ

〈弥生中期〉タテチョウ

〈弥生後期〉百間川米田



第5次調査（×5.8）



第5次調査（×5.8）

ハイノキ

学名：*Symplocos prunifolia* Sieb.et Zucc.

科：ハイノキ 属：ハイノキ

現在の分布：本州関東以西から沖縄

特徴：山地にはえる常緑高木

核の長さ4mm程度、幅2.6mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大15次



第15次調査（×6）

クマイチゴ

学名：*Rubus crataegifolius* Bunge ;

R.wrightii A. gray

科：バラ 属：キイチゴ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄

特徴：山地の日当たりの良い荒地や道ばたにはえる落葉小低木

種子の長さ1.0mm程度、幅1.9mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大5次、津島岡大15次

〈弥生中期〉宮尾



第5次調査（×17.5）

ナワシロイチゴ

学名：*Rubus parviflorus* L.

科：バラ 属：キイチゴ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄

特徴：日当たりのよい原野の川原や道ばたにはえる匍匐性の落葉小高木

種子の長さ1.6mm程度、幅2.4mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文前期〉目久美

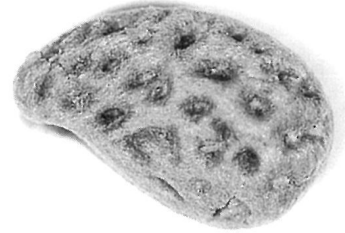
〈縄文後期〉津島岡大5次、津島岡大6次

津島岡大15次

〈縄文晩期〉宮の前、目久美

〈弥生前期〉目久美 〈弥生中期〉目久美

〈古墳〉鹿田6次



第6次調査（×16.3）

フユイチゴ

学名：*Rubus buergeri* Miq.

科：バラ 属：キイチゴ

現在の分布：本州福島県以西、四国、九州

特徴：山地の林内にはえる、つる性の常緑小低木

種子の長さ1.5mm程度、幅2.2mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大5次

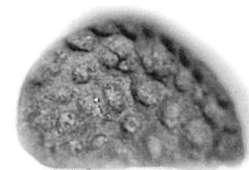
津島岡大15次

〈縄文晩期〉南方前池

宮の前



第5次調査（×17.5）



第5次調査（×17.5）



第5次調査（×17.5）

キイチゴ属

学名：*Rubus* sp.

科：バラ 属：キイチゴ

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大5次



第5次調査 (×30)

キイチゴ属

学名：*Rubus* sp.

科：バラ 属：キイチゴ

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大5次



第5次調査 (×22.5)

キイチゴ属

学名：*Rubus* sp.

科：バラ 属：キイチゴ

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大15次



第15次調査 (×14)

キイチゴ属

学名：*Rubus* sp.

科：バラ 属：キイチゴ

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次

津島岡大15次



第15次調査 (×8)



第6次調査 (×16.3)

ミヤマザクラ

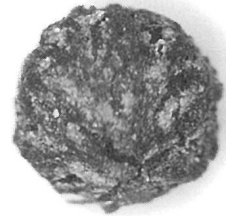
学名：*Prunus maximowiczii* Rupr.

科：バラ 属：サクラ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄

特徴：低山から亜高山帯にはえる落葉高木
種子の長さ5.0mm程度、幅4.8mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大15次



第15次調査（×5）

ヤマザクラ

学名：*Prunus donarium* Sieb.var.*spontanea*

Makino

科：バラ 属：サクラ

現在の分布：本州関東以西、四国、九州

特徴：落葉高木
種子の長さ6.4mm程度、幅5.5mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大5次

〈縄文晩期〉南方前池



第5次調査（×5.8）

ヒノキ

学名：*Chamaecyparis obtusa* Endl.

科：ヒノキ 属：ヒノキ

現在の分布：本州（福島県以南）、四国、九州（屋久島まで）

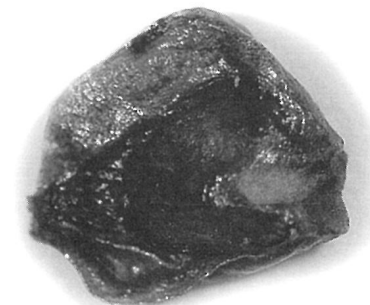
特徴：山地にはえる常緑高木。とくに木曾地方の山腹から上に多い。
有翼種子の長さ3.0mm程度、幅3.0mm程度
種子本体の長さ2.9mm程度、幅1.6mm程度

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大5次、津島岡大6次

〈縄文晩期〉津島岡大5次

〈弥生後期〉上東

〈古墳〉鹿田6次



第6次調査（×7）

ヒナタイノコヅチ

学名：*Achyranthes bidentata* Blume var. *tomentosa*
(Honda) Hara (*1)

科：ヒユ 属：イノコヅチ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州

特徴：山野、荒地、道ばたに多くはえる多年草
種子の長さ2.3mm程度、幅1.1mm程度 (*1)

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次



第6次調査 (×9.3)

イヌビユ

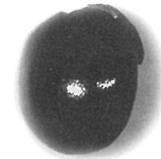
学名：*Amaranthus blitum* L.; *Exuolus blitum* Grenier

科：ヒユ 属：ヒユ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄

特徴：畑や道ばたに普通にはえる1年草

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次
〈弥生後期〉上東



第6次調査 (×18.6)

ヒルムシロ

学名：*Potamogeton distinctus* A.Bennet

科：ヒルムシロ 属：ヒルムシロ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄

特徴：池、溝、水田などの水中に生育する多年草
特に関東以北では盛んに繁殖し大群となる。
種子の長さ3.7mm程度、幅2.8mm程度 (*1)

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次、布勢 〈縄文晩期〉目久美
〈弥生前期〉目久美 〈弥生中期〉目久美



第6次調査 (×11.7)

ツタ

学名：*Parthenocissus tricuspidata* Planch.

科：ブドウ 属：ツタ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州

特徴：山野の木や岩壁などにはえるつる性落葉低木
種子の長さ4.5mm程度、幅4.3mm程度 (*1)

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次



第6次調査 (×9.3)

ノブドウ

学名：

Ampelopsis brevipedunculata

Trautv. ; *A.heterophylla* Sieb.

et Zucc.

科：ブドウ

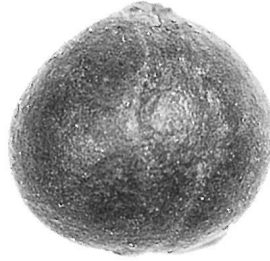
属：ノブドウ

現在の分布：北海道、本州、四国、
九州

特徴：山野にはえる、つる
性の多年草

種子の長さ3.6mm程度、幅3.7mm程度 (* 1)

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大5次、津島岡大6次、津島岡大15次
〈縄文晩期〉津島岡大5次、百間川沢田、南方前池、谷尻、タテチョウ
〈弥生前期〉原尾島
〈弥生中期〉タテチョウ、西川津



第6次調査 (×7)



第6次調査 (×7)

エビヅル

学名：

Vitis thunbergii Sieb.et Zucc.

科：ブドウ

属：ブドウ

現在の分布：本州、四国、九州

特徴：山野に普通にある
つる性の落葉低木

種子の長さ3.8mm程
度、幅3.0mm程度

(* 1)

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大5次、津島岡大6次、津島岡大15次
〈縄文晩期〉津島岡大5次、南方前池、谷尻、宮の前
〈弥生中期〉雄町



第6次調査 (×11.7)



第6次調査 (×11.7)

ヤブガラシ

学名：*Cayratia japonica* Gagn. ;

Columella japonica Merr.

科：ブドウ 属：ヤブガラシ

現在の分布：北海道西南部から沖縄

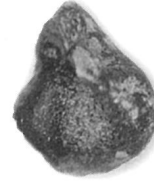
特徴：荒地、空地、土手、川原、やぶ地や人家付近にはえるつる性の多年草

種子の長さ4.0mm程度、幅3.6mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次、津島岡大15次

〈縄文晩期〉谷尻

〈弥生中期〉西川津



第15次調査（×5.7）

ササゲ属（アズキ類）

学名：*Vigna* sp.

科：マメ 属：ササゲ

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次



第6次調査（×7）

キツネササゲ

学名：*Dumasia truncata* Sieb. et Zucc.

科：マメ 属：ノササゲ

現在の分布：本州、四国、九州

特徴：山野にはえるつる性の多年草

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大15次



第15次調査

ミヤコグサ

学名：*Lotus corniculatus* L.var.*japonicus* Regal

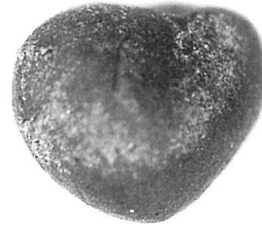
科：マメ 属：ミヤコグサ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄

特徴：道ばたや草地にはえる多年草

種子の長さ1.1mm程度、幅1.3mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次



第6次調査（×18.6）

カラスザンショウ

学名：*Fagara ailanthoides* Engl.

科：ミカン

属：イヌザンショウ

現在の分布：本州、四国、九州、沖縄、小笠原

特徴：暖地にはえる落葉低木

種子の長さ3.1mm程度、幅3.6mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大5次

津島岡大6次

津島岡大15次

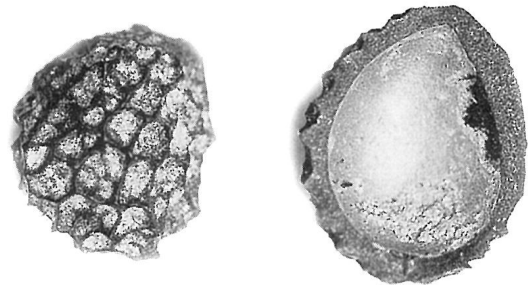
〈縄文晩期〉百間川沢田、谷尻

タテチョウ

〈弥生前期〉西川津

〈弥生中期〉タテチョウ、西川津

〈古墳〉タテチョウ



第5次調査（×12.5）

キハダ

学名：*Phellodendron amurense* Rupr.

科：ミカン 属：キハダ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄

特徴：山地にはえる落葉高木

種子の長さ2.7mm程度、幅4.5mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文前期〉目久美

〈縄文後期〉津島岡大5次、津島岡大15次

〈縄文晩期〉南方前池、谷尻、タテチョウ

〈弥生中期〉タテチョウ



第5次調査（×12.5）

ミズキ

学名：*Cornus controversa* Hemsl.

科：ミズキ 属：ミズキ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄

特徴：山地にはえる落葉高木

種子の長さ5.0mm程度、幅5.9mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文前期〉目久美

〈縄文後期〉津島岡大15次、目久美

〈縄文晩期〉南方前池、谷尻

〈弥生前期〉目久美

〈弥生中期〉目久美、タテチョウ



第15次調査（×5）

ヤマボウシ

学名：*Cornus kousa* Buerg.;

cynoxylon kousa Nakai

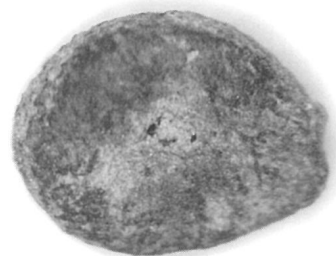
科：ミズキ 属：ミズキ

現在の分布：本州、四国、九州

特徴：山野に普通に見る落葉高木。

種子の長さ5.6mm程度、幅4.5mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大15次



第15次調査（×7）

ハウチワノキ

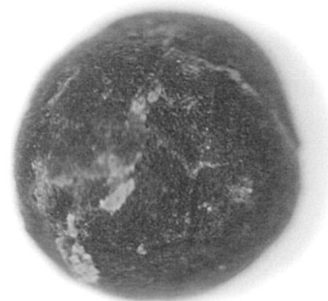
学名：*Dodonaea viscosa* (L.) jacq.（*1）

科：ムクロジ 属：—

現在の分布：

特徴：種子の長さ2.6mm程度、幅2.7mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大15次



第15次調査（×14）

サワリソウ

学名：*Ancistrocaryajaponica* Maxim.

科：ムラサキ 属：サワリソウ

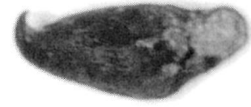
現在の分布：本州関東地方以西、四国、九州

特徴：山の木陰にはえる多年草

種子の長さ約5.4mm程度、幅約2.1mm程度

(* 1)

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大15次



第15次調査 (×5.5)

ハナイバナ

学名：*Bothriospermum tenellum* Fisch.et Mey.

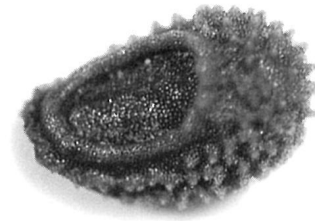
科：ムラサキ 属：ハナイバナ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄

特徴：野原、道ばた、荒地、空地などにはえる1年草 (越年草)

種子の長さ0.8mm程度、幅1.5mm程度 (* 1)

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次



第6次調査 (×21)

クロガネモチ

学名：*Ilex rotunda* Thunb.

科：モチノキ 属：モチノキ

現在の分布：本州関東以西から沖縄

特徴：山野にはえる常緑高木

種子の長さ5.0mm程度、幅1.3mm程度 (* 1)

出土遺跡：〈縄文中期〉目久美

〈縄文後期〉津島岡大15次、目久美

〈縄文晩期〉津島岡大5次、百間川沢田

〈弥生中期〉目久美



第5次調査 (×10)

マルミノヤマゴボウ

学名：*Phytolacca japonica* Makino

科：ヤマゴボウ 属：ヤマゴボウ

現在の分布：本州関東以西、四国、九州

特徴：山地にはえる多年草

種子の長さ2.6mm程度、幅3.2mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大5次、津島岡大6次
津島岡大15次

〈縄文晩期〉南方前池

〈弥生前期〉西川津

〈弥生中期〉タテチョウ

〈古墳〉タテチョウ



第6次調査（×14）

ヤマゴボウ

学名：*Phytolacca esculenta* Van Houtt. ;

Pacinoso Roxb. var. *kaempferi* Makino

科：ヤマゴボウ 属：ヤマゴボウ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州

特徴：中国原産で、庭園や人家周辺、道ばたには
える多年草

有毒植物だが、根は薬用、葉は食べられる。

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大5次、津島岡大15次



第5次調査（×14）

ヤマモモ

学名：*Myrica rubus* Sieb. et Zucc.

科：ヤマモモ 属：ヤマモモ

現在の分布：本州福井県、関西以西から沖縄

特徴：海岸近くの山地にはえる常緑高木

種子の長さ10.3mm程度、幅8.0mm程度（*1）

出土遺跡：〈縄文前期〉目久美

〈縄文中期〉目久美

〈縄文後期〉津島岡大5次、目久美

〈縄文晩期〉百間川沢田、タテチョウ

〈弥生前期〉目久美

〈弥生中期〉タテチョウ



第5次調査（×5.8）

クチナシ

学名：*Gardenia jasminoides* Ellis forma
grandiflora Makino
科：アカネ 属：クチナシ
現在の分布：本州静岡県以西から沖縄
特徴：山林下にはえる常緑低木
種子の長さ2.4mm程度、幅3.4mm程度(*1)
出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大5次

ヒメヨツバムグラ

学名：*Galium gracilens* Makino
科：アカネ 属：ヤエムグラ
現在の分布：本州から沖縄
特徴：土手や丘陵地の日当たり良好な地にはえる多年草
種子の長さ0.6mm程度、幅0.8mm程度(*1)
出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次

アブラナ類

学名：*Brassica* sp.
科：アブラナ 属：アブラナ
特徴：アブラナの原種は中国から渡来
越年草
出土遺跡：〈縄文前期〉目久美 〈縄文中期〉目久美
〈縄文後期〉津島岡大5次
津島岡大6次
目久美
〈縄文晩期〉目久美 〈弥生中期〉目久美

タネツケバナ

学名：*Cardamine flexuosa* Withering ;
C. hirsuta L. var. *sylvatica* Gaud.
科：アブラナ 属：タネツケバナ
現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄
特徴：水田、溝の畦、水辺の湿地などにはえる
越年草（1年草）
種子の長さ0.9mm程度、幅0.7mm程度(*1)
出土遺跡：〈弥生中期〉目久美
〈弥生後期〉上東

ナズナ

学名：*Capsella bursa-pastoris* Medicus
科：アブラナ 属：ナズナ
現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄
特徴：道ばた、田畑や庭の隅に普通に見られる
越年草
種子の長さ1.0mm程度、幅0.5mm程度(*1)
出土遺跡：〈弥生中期〉雄町
〈弥生後期〉上東、古市カハラケ田
〈古墳〉上東

イ

学名：*Juncus effusus* L. var. *decipiens* Buch
科：イグサ 属：イグサ
現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄
特徴：湿地、池や沼、水田の畔にはえる多年草
種子の長さ0.5mm程度、幅0.3mm程度(*1)
出土遺跡：〈弥生後期〉上東

コウガイゼキショウ

学名：*Juncus prismatocarpus*
R.Br.var.*leschenaultii*
Buchen.subvar.*pluritulobus*
Buchen.
科：イグサ 属：イグサ
現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄
特徴：水田や湿地にはえる多年草
種子の長さ0.6mm程度、幅0.3mm程度(*1)
出土遺跡：〈古墳〉上東

スズメノカタビラ

学名：*Poa annua* L.
科：イネ 属：イチゴツナギ
現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄
特徴：道ばた、人家の周囲、空地、畑地などいたるところにはえる越年草(1年草)
種子の長さ1.7mm程度、幅0.5mm程度(*1)
出土遺跡：〈弥生後期〉上東

アワ

学名：*Setaria italica* Beauv.
科：イネ 属：エノコログサ
特徴：各地の畑に栽培されている1年草
種子の長さ1.7mm程度、幅1.6mm程度(*1)
出土遺跡：〈古墳〉上東

カヤ

学名：*Torreya nucifera* Sieb. Et Zucc.
科：イチイ 属：カヤ
現在の分布：本州関東以西から九州
特徴：山地に他の樹木と混交してはえる常緑高木
晩秋に熟し食用可
種子の長さ27.5mm程度、幅16.0mm程度(*1)
出土遺跡：〈縄文晩期〉百間川沢田
〈弥生前期〉西川津
〈弥生中期〉西川津

イネ

学名：*Oryza sativa* L.
科：イネ 属：イネ
特徴：1年草
種子の長さ4.7mm程度、幅2.2mm程度(*1)
出土遺跡：〈縄文晩期〉タテチョウ
〈弥生中期〉津島、タテチョウ、西川津
〈弥生後期〉雄町、領家、上東
〈古墳〉鹿田6次

イヌビエ

学名：*Echinochloa crus-galli* Beauv. ;
Panicum crus-galli L.
科：イネ 属：キビ
現在の分布：北海道、本州、四国、九州
特徴：原野の廢地、道ばた、畑地、溝辺などにはえる1年草
種子の長さ2.0mm程度、幅1.4mm程度(*1)
出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次
〈弥生後期〉雄町

ヌカキビ

学名：*Panicum bisulcaturm* Thunb.
科：イネ 属：キビ
現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄
特徴：原野、道ばた、畑地、水田、畔などには
える1年草
種子の長さ1.4mm程度、幅0.9mm程度(*1)
出土遺跡：〈弥生中期〉雄町

ヒエガエリ

学名：*Polypogon higegaweri* Steud
科：イネ 属：ヒエガエリ
現在の分布：本州、四国、九州
特徴：日当たりの良好な原野の溝辺、湿地には
える越年草
種子の長さ0.9mm程度、幅0.4mm程度(*1)
出土遺跡：〈弥生後期〉上東

イバラモ

学名：*Najas marina* L.
科：イバラモ 属：イバラモ
現在の分布：北海道から奄美まで
特徴：湖沼やゆるい流水中にはえる沈水性の1
年草
出土遺跡：〈縄文後期〉布勢
〈縄文晩期〉宮の前、目久美
〈弥生前期〉目久美
〈弥生中期〉目久美
〈古墳〉上東

スズメノテッポウ

学名：*Alopecurus aequalis*
Sobol.var.*amurensis* Ohwi
科：イネ 属：スズメノテッポウ
現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄
特徴：水田に多く、湿った平地または畑地に群
生してはえる越年草
種子の長さ1.7mm程度、幅0.4mm程度(*1)
出土遺跡：〈弥生後期〉上東
〈古墳〉上東

ヒエ

学名：*Panicum crus-galli* L.var.*frumentaceum*
Trin.
科：イネ 属：ヒエ
特徴：田畑に栽培される1年草の穀類
種子の長さ1.8mm程度、幅1.5mm程度(*1)
出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次(ヒエ属)
〈縄文晩期〉目久美
〈弥生前期〉目久美
〈弥生後期〉古市カハラケ田

カラムシ

学名：*Boehmeria nivea* Gaud
科：イラクサ 属：マオ
現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄
特徴：原野にはえるが、畑で栽培される多年草
種子の長さ1.1mm程度、幅0.7mm程度(*1)
出土遺跡：〈縄文晩期〉谷尻、宮の前
〈弥生前期〉目久美
〈弥生中期〉目久美

ムギ

学名：—
科：イネ 属：ムギ
出土遺跡：〈縄文晩期〉目久美
〈弥生前期〉目久美

イトトリゲモ

学名：*Najas japonica* Nakai
科：イバラモ 属：イバラモ
現在の分布：本州から九州
特徴：池沼や水田の水中にはえる沈水性の1年草

出土遺跡：〈縄文晩期〉目久美
〈弥生前期〉目久美
〈弥生中期〉目久美

イラクサ

学名：*Urtica thunbergiana* Sieb.et Zucc.
科：イラクサ 属：イラクサ
現在の分布：本州福島県以南、四国、九州
特徴：山地、林側地の陰湿地にはえる多年草
種子の長さ1.6mm程度、幅1.3mm程度(*1)
出土遺跡：〈弥生前期〉目久美
〈弥生中期〉目久美

アカソ

学名：*Boehmeria tricuspis* Makino
科：イラクサ 属：マオ
現在の分布：北海道、本州、四国、九州
特徴：山地にはえる多年草
出土遺跡：〈弥生中期〉目久美

コアカソ

学名：*Boehmeria spicata* Thunb.
科：イラクサ 属：マオ
現在の分布：本州、四国、九州
特徴：山地、平地にはえる落葉低木
種子の長さ1.4mm程度、幅0.9mm程度(*1)
出土遺跡：〈縄文晩期〉南方前池、目久美
〈弥生中期〉目久美
〈弥生後期〉上東

キカラスウリ

学名：*Trichosanthes kirilowii* Maxim.var.
japonica kitam.; *T.japonica* Regal
科：ウリ 属：カラスウリ
現在の分布：北海道奥尻島から九州の奄美大島
特徴：山野にはえるつる性の多年草
塊茎からデンプンを取って天瓜粉を作り、種子を薬用にする。
出土遺跡：〈弥生後期〉原尾島

マクワウリ

学名：*Cucumis melo* L.var.*makuwa* Makino
科：ウリ 属：キュウリ
特徴：畑で栽培される1年生つる植物

出土遺跡：〈縄文晩期〉タテチヨウ
〈弥生前期〉西川津
〈弥生中期〉雄町、西川津

スイカ

学名：*Citrullus battich* Forskål ;
C. vulgaris Schrad.
科：ウリ 属：スイカ
特徴：畑で栽培される1年生つる植物

出土遺跡：〈弥生中期〉雄町

センナリビョウタン

学名：*Lagenaria leucantha* Rusby var.*gourda*
Makino
科：ウリ 属：ヒョウタン
特徴：ヒョウタンの変種
果実が特に小形のもの

出土遺跡：〈弥生中期〉雄町

ヌルデ

学名：*Rhus javanica* L. ; *R. semialata* Murray
科：ウルシ 属：ウルシ
現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄
特徴：落葉高木、白い漆液
薬用、染料に利用できる。

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次
〈縄文晩期〉南方前池

ハクウンボク

学名：*Styrax obassia* Sieb.et Zucc.
科：エゴノキ 属：エゴノキ
現在の分布：北海道から九州
特徴：山中にはえる落葉高木
種子の長さ14mm程度、幅8.0mm程度(*1)

出土遺跡：〈縄文晩期〉南方前池、目久美
〈弥生前期〉西川津
〈弥生中期〉西川津
〈弥生後期〉百間川沢田
〈古墳〉百間川沢田

オオバコ

学名：*Plantago asiatica* L.
科：オオバコ 属：オオバコ
現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄
特徴：山野や道ばたに一般的に見られる多年草
葉は食用、種子は薬用に利用できる。
種子の長さ0.4mm程度、幅1.9mm程度(*1)

出土遺跡：〈古墳〉上東

オトギリソウ

学名：*Hypericum erectum* Thunb.
科：オトギリソウ 属：オトギリソウ
現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄
特徴：山、野原にはえる多年草
種子の長さ0.9mm程度、幅0.4mm程度(*1)
出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次
〈縄文晩期〉目久美
〈弥生前期〉目久美
〈弥生中期〉目久美

オモダカ

学名：*Sagittaria trifolia* L.
科：オモダカ 属：オモダカ
現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄
特徴：溝、水田にはえる多年草
種子の長さ4.8mm程度、幅3.4mm程度(*1)
出土遺跡：〈縄文中期〉目久美
〈縄文晩期〉目久美
〈弥生前期〉目久美
〈弥生中期〉宮尾、目久美

ウリカエデ

学名：*Acer crataegifolium* Sieb.et Zucc. (*1)
科：カエデ 属：カエデ
現在の分布：本州(福島県以南)、四国、九州
特徴：低山の林縁にはえる落葉小高木
種子の長さ22.7mm程度、幅7.9mm程度(*1)
出土遺跡：〈弥生中期〉タテチヨウ

サワオトギリ

学名：*Hypericum pseudopetiolo-tum* R.keller
(*1)
科：オトギリソウ 属：オトギリソウ
現在の分布：北海道西南部から九州
特徴：山地の水のある所を好む多年草
種子の長さ0.7mm程度、幅0.3mm程度(*1)
出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次

イロハモミジ(イロハカエデ、タカオカエデ)

学名：*Acer palmatum* Thunb.
科：カエデ 属：カエデ
現在の分布：本州、四国、九州
特徴：低山の林内にはえる。
落葉小高木または高木
出土遺跡：〈縄文晩期〉タテチヨウ
〈弥生中期〉タテチヨウ

アサダ

学名：*Ostrya japonica* Sarg.
科：カバノキ 属：アサダ
現在の分布：北海道から九州
特徴：山地にはえる落葉高木
出土遺跡：〈縄文晩期〉目久美、タテチヨウ
〈弥生中期〉タテチヨウ

クマシデ

学名：*Carpinus japonica* Blume ;
C. carpinoides Makino
科：カバノキ 属：クマシデ
現在の分布：本州、四国、九州
特徴：山野の林内にはえる落葉低木
種子の長さ4.2mm程度、幅2.6mm程度(*1)
出土遺跡：〈縄文前期〉目久美

ハンノキ

学名：*Alnus japonica* Steud.
科：カバノキ 属：ハンノキ
現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄
特徴：林野の湿地を好み、田の畦などに栽植される落葉高木
球果は染料に利用
種子の長さ4.3mm程度、幅3.3mm程度(*1)
出土遺跡：〈縄文晩期〉目久美、タテチョウ
〈弥生前期〉目久美

ウシクグ

学名：*Cyperus orthostachys* Franch. et Sav.
科：カヤツリグサ 属：カヤツリグサ
現在の分布：北海道、本州、四国、九州北部
特徴：低地の湿地や水田の畔にはえる1年草
種子の長さ1.4mm程度、幅0.7mm程度(*1)
出土遺跡：〈縄文晩期〉目久美
〈弥生前期〉目久美
〈弥生中期〉目久美

カワラスガナ

学名：*Cyperus sanguinolentus* Vahl.
科：カヤツリグサ 属：カヤツリグサ
現在の分布：北海道、本州、四国、九州
特徴：原野の山麓の湿地や水田にはえる1年草
出土遺跡：〈弥生中期〉目久美

クグガヤツリ

学名：*Cyperus compressus* L.
科：カヤツリグサ 属：カヤツリグサ
現在の分布：本州関東地方以西、四国、九州
特徴：日当たり良好な平野の道ばたや海岸の砂地にはえる1年草
種子の長さ1.3mm程度、幅0.9mm程度(*1)
出土遺跡：〈縄文晩期〉目久美
〈弥生前期〉目久美

コゴメガヤツリ

学名：*Cyperus iria* L.
科：カヤツリグサ 属：カヤツリグサ
現在の分布：本州、四国、九州、沖縄
特徴：日当たりの良い畑地や原野の湿地に普通に見られる1年草
種子の長さ1.2mm程度、幅0.6mm程度(*1)
出土遺跡：〈弥生前期〉目久美
〈弥生中期〉雄町、目久美

タマガヤツリ

学名：*Cyperus difformis* L.
科：カヤツリグサ 属：カヤツリグサ
現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄
特徴：水の浅い湿地や水田中にはえる1年草
種子の長さ0.6mm程度、幅0.4mm程度(*1)
出土遺跡：〈弥生前期〉目久美
〈弥生中期〉目久美

ハマスゲ

学名：*Cyperus rotundus* L.
科：カヤツリグサ 属：カヤツリグサ
現在の分布：本州関東以西から四国、九州、沖縄
特徴：海辺や河原などの日当たり良好な砂地から平地の路傍まで広くはえる多年草
塊茎は薬用
種子の長さ1.4mm程度、幅0.7mm程度(*1)
出土遺跡：〈弥生中期〉目久美

ヒメクグ

学名：*Cyperus brevifolius* Hassk.var.*leiolepis*
T.Koyama
科：カヤツリグサ 属：カヤツリグサ
現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄
特徴：日当たり良好な湿地や路傍、畑地に多い多年草
種子の長さ1.2mm程度、幅0.8mm程度(*1)
出土遺跡：〈縄文晩期〉目久美
〈弥生前期〉目久美
〈弥生中期〉目久美

ミズガヤツリ

学名：*Cyperus serotinus* Rottb.
科：カヤツリグサ 属：カヤツリグサ
現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄
特徴：原野の沼沢や水田などにはえる多年草
出土遺跡：〈縄文晩期〉目久美
〈弥生前期〉目久美
〈弥生中期〉目久美

アゼスゲ

学名：*Carex thunbergii* Steudel
科：カヤツリグサ 属：スゲ
現在の分布：北海道、本州、四国、九州
特徴：湿地にはえる多年草
出土遺跡：〈弥生晩期〉宮の前
〈弥生中期〉雄町

カサスゲ

学名：*Carex dispalata* Boott
科：カヤツリグサ 属：スゲ
現在の分布：北海道、本州、四国、九州
特徴：沼沢水辺にはえる多年草
出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次

オニスゲ

学名： *Carex dickinsii* Franch. et Sav.
科：カヤツリグサ 属：スゲ
現在の分布：北海道、本州、四国、九州
特徴：平野の湿地にはえる多年草
種子の長さ2.6mm程度、幅2.0mm程度(*1)
出土遺跡：〈弥生中期〉目久美

スゲ属

学名： *Carex* sp.
科：カヤツリグサ 属：スゲ
出土遺跡：〈縄文晩期〉谷尻、目久美
〈弥生前期〉目久美
〈弥生中期〉目久美
〈古墳〉上東

ヒデリコ

学名： *Fimbristylis littoralis* Gaudich. ;
F. miliacea auct. plur.
科：カヤツリグサ 属：テンツキ
現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄
特徴：田の畔や原野の日当たり良好な湿地には
える1年草
種子の長さ0.6mm程度、幅0.4mm程度(*1)
出土遺跡：〈弥生前期〉目久美

ヤマイ

学名： *Fimbristylis tristachya*
R.Br. var. *subbispicata* T. Koyama
科：カヤツリグサ 属：テンツキ
現在の分布：北海道、本州から沖縄
特徴：日当たりの良い原野や山麓などの湿地に
はえる多年草
種子の長さ1.4mm程度、幅1.1mm程度(*1)
出土遺跡：〈縄文晩期〉目久美
〈弥生中期〉目久美

クログワイ

学名： *Eleocharis kuroguwai* Ohwi
科：カヤツリグサ 属：ハリイ
現在の分布：本州関東以西、四国、九州
特徴：池、溝、沼沢、水田に群生する多年草
食用にできる。
種子の長さ2.0mm程度、幅1.7mm程度(*1)
出土遺跡：津島岡大6次

ヌマハリイ

学名： *Eleocharis mamillata*
LINDB. fil. var. *cyclocarpa*
KITGAWA. ;
E. ussuriensis ZINSERL. (*2)
科：カヤツリグサ 属：ハリイ
現在の分布：北海道、本州、四国、九州。特に北海道、
東北地方に普通
特徴：池、沼、湿地、水田にはえる多年草
北部地方に多い水田害草(*2)
種子の長さ1.9~2.0mm程度、幅1.0~1.3mm
程度(*2)
出土遺跡：〈縄文前期〉目久美 〈縄文晩期〉目久美
〈弥生前期〉目久美 〈弥生中期〉目久美

ハリイ

学名：*Eleocharis congesta* D.Don var. *japonica* T.Koyama ;

E.japonica Miq.;

E.pellucida Presl

科：カヤツリグサ 属：ハリイ

現在の分布：北海道西南部から九州、沖縄

特徴：高原の湿地や水田、ときに池沼中にはえる1年草または多年草

種子の長さ1.1mm程度、幅0.7mm程度(*1)

出土遺跡：〈縄文晩期〉目久美

〈弥生前期〉目久美

〈弥生中期〉目久美

ヒンジガヤツリ

学名：*Lipocarpha microcephala* Vahl

科：カヤツリグサ 属：ヒンジガヤツリ

現在の分布：本州、四国、九州、沖縄

特徴：湿った低地や水田などの草の間にはえる1年草

種子の長さ1.1mm程度、幅0.3mm程度(*1)

出土遺跡：〈弥生前期〉目久美

ウキヤガラ

学名：*Scirpus fluviatilis* A.Gray var. *yagara* T.Koyama

科：カヤツリグサ 属：ホタルイ

現在の分布：北海道から九州

特徴：沼沢地の水中にはえる多年草

出土遺跡：〈縄文晩期〉百間川沢田、タテチョウ

〈弥生前期〉目久美

〈弥生中期〉目久美、タテチョウ

〈古墳〉鹿田6次

オナモミ

学名：*Xanthium strumarium* L.

科：キク 属：オナモミ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄

特徴：平地の道ばたや荒地に多い1年草

種子の長さ8.5mm程度、幅3.8mm程度(*1)

出土遺跡：〈弥生前期〉西川津

〈弥生中期〉津島、タテチョウ、西川津

キツネアザミ

学名：*Hemistepta carthamoides* O.Kuntze

科：キク 属：キツネアザミ

現在の分布：本州、四国、九州、沖縄

特徴：道ばた、田畑に普通にはえる越年草

種子の長さ2.9mm程度、幅1.0mm程度(*1)

出土遺跡：〈弥生中期〉雄町

メナモミ

学名：*Siegesbeckia pubescens* Makino

科：キク 属：メナモミ

現在の分布：北海道から九州、屋久島、沖縄

特徴：荒地、耕地周辺、道端にはえる1年草

種子の長さ2.9mm程度、幅1.6mm程度(*1)

出土遺跡：〈縄文晩期〉谷尻

トキンソウ

学名：*Centipeda mimima* O.Kuntze
科：キク 属：トキンソウ
現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄
特徴：庭や道ばたに普通にはえる1年草
種子の長さ0.9mm程度、幅0.3mm程度(*1)
出土遺跡：〈弥生中期〉目久美

ヤブタバコ

学名：*Lapsana humillis* Makino
科：キク 属：ヤブタバコ
現在の分布：北海道から九州の各地
特徴：原野にはえる越年草
種子の長さ2.8mm程度、幅1.2mm程度(*1)
出土遺跡：〈縄文晩期〉谷尻
〈弥生前期〉目久美

タガラシ

学名：*Ranunculus sceleratus* L.
科：キンポウゲ 属：キンポウゲ
現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄
特徴：田の中や溝の中などにはえる越年草
種子の長さ1.6mm程度、幅1.2mm程度(*1)
出土遺跡：〈縄文後期〉目久美
〈縄文晩期〉目久美
〈弥生前期〉目久美
〈弥生中期〉目久美
〈弥生後期〉上東

アサ

学名：*Cannabis sativa* L.
科：クマツヅラ 属：ニンジンボク
特徴：畑で栽培、1年草
繊維や油(食用)として利用できる。
種子の長さ4.6mm程度、幅3.5mm程度(*1)
出土遺跡：〈縄文晩期〉百間川沢田

ヨコグラノキ

学名：*Berchemiella berchemiaefolia* Nakai ;
Rhamnella berchemiaefolia Makino
科：クロウメモドキ 属：クヌヤナギ
現在の分布：本州、四国、九州
特徴：山地にはえる落葉高木
種子の長さ6.8mm程度、幅3.5mm程度(*1)
出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次

オオイタビ

学名：*Ficus pumila* L.
科：クワ 属：イチジク
現在の分布：本州房総以西、四国、九州、沖縄
特徴：気根を出しほかの樹木や岩上などに吸着
してはう常緑つる低木
種子の長さ0.9mm程度、幅1.9mm程度(*1)
出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大15次

クワクサ

学名：*Fatoua villosa* Nakai
科：クワ 属：クワクサ
現在の分布：本州から沖縄
特徴：荒れ地、畑の中、道ばたなどに普通にはえる1年草
種子の長さ1.1mm程度、幅0.9mm程度(*1)
出土遺跡：〈縄文晩期〉宮の前
〈弥生中期〉目久美
〈弥生後期〉桃山
〈古墳〉上東

オオイヌノフグリ*

学名：*Veronica persica* Poir.
科：ゴマノハグサ 属：クガイソウ
現在の分布：北海道から沖縄
特徴：道ばたや畑に普通にはえる越年草
種子の長さ1.5mm程度、幅1.0mm程度(*1)
出土遺跡：〈弥生後期〉桃山
※オオイヌノフグリはヨーロッパ原産で、日本へは明治20年に帰化した種。在来種のイヌノフグリの可能性も考えられる。

ミゾコウジュ

学名：*Salvia plebeia* R.Brown
科：シソ 属：アキノタムラソウ
現在の分布：本州から沖縄
特徴：やや湿った道ばたや田の畔にはえる越年草
種子の長さ0.8mm程度、幅0.6mm程度(*1)
出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次
〈古墳〉鹿田6次

コウゾ

学名：*Broussonetia kazinoki* Sieb.
科：クワ 属：コウゾ
現在の分布：本州、四国、九州、沖縄
特徴：山地にはえる落葉低木
果実は食べられる。
種子の長さ1.5mm程度、幅1.4mm程度(*1)
出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次

イヌコウジュ

学名：*Mosla punctulata* Nakai ;
M.punctata Maxim.
科：シソ 属：イヌコウジュ
現在の分布：北海道から沖縄
特徴：山野にはえる1年草
種子の長さ1.2mm程度、幅1.0mm程度(*1)
出土遺跡：〈古墳〉鹿田6次

エゴマ

学名：*Perilla frutescens* Britton var.*japonica* Hara
科：シソ 属：シソ
特徴：野原や道ばたにはえる1年草
時に栽培される。食用
種子の長さ1.7mm程度、幅1.6mm程度(*1)
出土遺跡：〈弥生中期〉南溝手

シソ

学名：*Perilla frutescens* Britton var. *acuta*
Kudo
科：シソ 属：シソ

特徴：畑に栽培される1年草

出土遺跡：〈縄文晩期〉宮の前、目久美
〈弥生前期〉目久美
〈弥生中期〉雄町、目久美

シャジクモ

学名：*Chara braunii* Gmel.; *C. coronata* A. Br.
科：シャジクモ 属：シャジクモ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄

特徴：淡水域の湖沼、水田や河口や湖水の汽水域にはえる

出土遺跡：〈弥生前期〉目久美

カラスノゴマ

学名：*Corchoropsis tomentosa* Makino
科：シナノキ 属：カラスノゴマ

現在の分布：本州、四国、九州

特徴：山野や荒地、道ばたなどにはえる1年草
種子の長さ2.6mm程度、幅1.7mm程度(*1)

出土遺跡：〈弥生中期〉宮尾
〈弥生後期〉上東
〈古墳〉上東

メハジキ

学名：*Leonurus sibiricus* L.
科：シソ 属：メハジキ

現在の分布：本州から沖縄

特徴：野原や道ばたにはえる越年草
薬用
種子の長さ3.0mm程度、幅1.3mm程度(*1)

出土遺跡：〈弥生中期〉目久美

トウバナ

学名：*Clinopodium gracile* O.Kuntze;
C. confine O. Kuntze

科：シソ 属：トウバナ

現在の分布：本州から沖縄

特徴：山野の道ばたにはえる多年草
種子の長さ0.7mm程度、幅0.6mm程度(*1)

出土遺跡：〈弥生後期〉上東
〈古墳〉鹿田6次

ハナミョウガ

学名：*Alpinia japonica* Miq.
科：ショウガ 属：ハナミョウガ

現在の分布：本州関東南部以西から九州

特徴：山中の樹陰地にはえる多年草
薬用
種子の長さ4.2mm程度、幅4.2mm程度(*1)

出土遺跡：〈縄文晩期〉南方前池

スベリヒユ

学名：*Portulaca oleracea* L.
科：スベリヒユ 属：スベリヒユ
現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄
特徴：田畑、道ばた、庭など日当たりが良ければどこにでもはえる1年草
種子の長さ0.6mm程度、幅0.6mm程度(*1)
出土遺跡：〈弥生前期〉目久美
〈弥生中期〉目久美
〈弥生後期〉上東
〈古墳〉上東、鹿田6次

ギシギシ

学名：*Rumex japonicus* Houttuyn ;
R. crispus L. var *japonicus* Makino
科：タデ 属：ギシギシ
現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄
特徴：原野や道ばた、田の畔に普通にはえる多年草
薬用
種子の長さ2.5mm程度、幅1.4mm程度(*1)
出土遺跡：〈縄文晩期〉谷尻
〈弥生前期〉目久美
〈弥生中期〉目久美

サクラタデ

学名：*Persicaria conspicua* Nakai ;
Polygonum conspicuum Nakai
科：タデ 属：サクラタデ
現在の分布：本州、四国、九州
特徴：水辺にはえる多年草
種子の長さ2.6mm程度、幅1.8mm程度(*1)
出土遺跡：〈弥生前期〉目久美

ノチドメ

学名：*Hydrocotyle maritima* Honda
科：セリ 属：チドメグサ
現在の分布：本州、四国、九州、小笠原
特徴：やや湿った野原などにはえる多年草
種子の長さ1.3mm程度、幅0.6mm程度(*1)
出土遺跡：〈弥生前期〉目久美
〈弥生中期〉目久美

スイバ

学名：*Rumex acetosa* L.
科：タデ 属：ギシギシ
現在の分布：北海道、本州、四国、九州
特徴：山地や平地の道ばたや田畑の畔などにはえる多年草
種子の長さ2.0mm程度、幅1.2mm程度(*1)
出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大5次
津島岡大6次
〈弥生中期〉目久美

オオイヌタデ

学名：*Persicaria nodosa* Opiz ;
Polygonum nodosum Pers.
科：タデ 属：タデ
現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄
特徴：原野のいたるところに普通にはえる1年草
種子の長さ2.2mm程度、幅1.9mm程度
出土遺跡：〈古墳〉鹿田6次

タデ属

学名：*Persicaria* sp.

科：タデ 属：タデ

出土遺跡：〈縄文後期〉目久美
〈縄文晩期〉谷尻、宮の前、目久美
〈弥生前期〉目久美、タテチョウ
〈弥生中期〉目久美
〈弥生後期〉上東

ナツハゼ

学名：*Vaccinium oldhami* Miq.

科：ツツジ 属：コケモモ

現在の分布：北海道から九州

特徴：日当たり良好な山地にはえる落葉低木
種子の長さ1.9mm程度・幅0.8mm程度(*1)

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次

ツバキ

学名：*Camellia japonica* L.

科：ツバキ 属：ツバキ

現在の分布：本州から沖縄

特徴：海岸や近くの山地にはえる常緑広葉樹

出土遺跡：〈縄文晩期〉谷尻

ヒメタデ

学名：*Persicaria erecto-minor* (Makino) Nakai

科：タデ 属：タデ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州

特徴：水湿地にはえる1年草

出土遺跡：〈古墳〉鹿田6次

コウモリカズラ

学名：*Menispermum dauricum* DC.

科：ツズラフジ 属：コウモリカズラ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄

特徴：山地にはえる落葉つる木性の多年草

出土遺跡：〈縄文前期〉目久美
〈縄文晩期〉谷尻
〈弥生中期〉西川津
〈弥生後期〉西川津

ヒサカキ

学名：*Eurya japonica* Thunb.

科：ツバキ 属：ヒサカキ

現在の分布：本州から沖縄

特徴：やや乾いた山地の林内にはえる常緑小高木
種子の長さ1.5mm程度、幅1.1mm程度(*1)

出土遺跡：〈縄文前期〉目久美
〈縄文中期〉目久美
〈縄文後期〉目久美、布勢
〈縄文晩期〉目久美
〈弥生中期〉宮尾、目久美

イボクサ

学名：*Aneilema keisak* Hassk.
科：ツユクサ 属：イボクサ
現在の分布：北海道から沖縄
特徴：水田や沼地にはえる1年草
種子の長さ2.8mm程度、幅1.7mm程度(*1)
出土遺跡：〈弥生前期〉目久美
〈弥生中期〉目久美

コミカンソウ

学名：*Phyllanthus urinaria* L.
科：トウダイグサ 属：コミカンソウ
現在の分布：本州から沖縄
特徴：道ばたや畑にはえる1年草
種子の長さ1.0mm程度、幅1.3mm程度(*1)
出土遺跡：〈縄文晩期〉谷尻

クコ

学名：*Lycium chinense* Mill.
科：ナス 属：クコ
現在の分布：北海道から沖縄
特徴：原野、川べり、道ばたなどに普通にはえる落葉小低木
種子の長さ2.4mm程度、幅3.1mm程度(*1)
出土遺跡：〈古墳〉鹿田6次

ザクロソウ

学名：*Mollugo stricta* L.
科：ザクロソウ 属：ザクロソウ
現在の分布：本州、四国、九州、沖縄
特徴：道ばたや畑などに普通にはえる1年草
種子の長さ0.6mm程度、幅0.7mm程度(*1)
出土遺跡：〈縄文晩期〉谷尻、宮の前
〈弥生前期〉目久美
〈弥生中期〉雄町、宮尾

ムクロジ

学名：*Sapindus mukurossi* Gaertn.
科：トチノキ 属：ムクロジ
現在の分布：本州中部以西から沖縄
特徴：山林にはえる落葉高木
種子の長さ13.9mm程度、幅12.8mm程度(*1)
出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次
〈縄文晩期〉三田谷I
〈弥生中期〉西川津

ヒョドリジョウゴ

学名：*Solanum lyratum* Thunb.
科：ナス 属：ナス
現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄
特徴：山野の道ばたなどにはえる多年草
種子の長さ2.1mm程度、幅2.5mm程度(*1)
出土遺跡：〈古墳〉鹿田6次

センナリホオズキ*

学名：*Physalis angulata* L.
科：ナス 属：ホオズキ
現在の分布：本州、四国、九州、沖縄
特徴：畑や人家付近にはえる1年草
果実は薬用
種子の長さ1.2mm程度、幅1.5mm程度(*1)
出土遺跡：〈弥生中期〉雄町
〈弥生後期〉上東
※熱帯アメリカ原産の帰化種。古くに渡来の記事あり。

コハコベ

学名：*Stellaria media* VILL.; *S. minor* HONDA;
S. media var. minor MAKINO;
Alsine media L. (*2)
科：ナデシコ 属：ハコベ
現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄
特徴：畑地、日当たりの良い荒れ地にはえる越
年草あるいは1年草
種子の長さ0.8~1.0mm程度、幅0.7~1.0mm
程度(*1)
出土遺跡：〈弥生中期〉雄町

ノミノツツリ

学名：*Arenaria serpyllifolia* L. var. *leptoclados*
Reichb.
科：ナデシコ 属：ノミノツツリ
現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄
特徴：道ばた、荒れ地、田んぼ、草原などに普
通にはえる越年草
種子の長さ0.5mm程度、幅0.6mm程度(*1)
出土遺跡：〈縄文前期〉目久美

ツメクサ

学名：*Sagina japonica* Ohwi;
S. linnaei Presl var. *maxima* Maxima.
科：ナデシコ 属：ツメクサ
現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄
特徴：庭、道ばたなどに普通にはえる1年草あ
るいは越年草
種子の長さ0.4mm程度、幅0.4mm程度(*1)
出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次

ノミノフスマ

学名：*Stellaria uliginosa* Murr. var. *undulata*
Franch. et Sav.
科：ナデシコ 属：ハコベ
現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄
特徴：荒れ地や田の間などにはえる越年草
種子の長さ0.8mm、幅0.7mm程度(*1)
出土遺跡：〈縄文晩期〉谷尻、目久美
〈弥生前期〉目久美
〈弥生中期〉雄町、目久美
〈弥生後期〉上東
〈古墳〉上東

ハコベ

学名：*Stellaria media* Cry.
科：ナデシコ 属：ハコベ
現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄
特徴：どこの道ばたにも、田にも普通にはえる
越年草または1年草。食用、薬用
種子の長さ1.2mm程度、幅1.1mm程度(*1)
出土遺跡：〈縄文晩期〉目久美
〈弥生中期〉目久美
〈弥生後期〉桃山、上東

ミドリハコベ

学名：*Stellaria neglecta* Weihe (*1)
科：ナデシコ 属：ハコベ
現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄
特徴：どこにでもみられる越年草または1年草
種子の長さ1.3mm程度、幅1.2mm程度(*1)
出土遺跡：〈古墳〉鹿田6次

ツルマサキ

学名：*Euonymus radicans* Sieb.
科：ニシキギ 属：ニシキギ
現在の分布：北海道から九州
特徴：山地にはえる常緑つる植物
種子の長さ3.9mm程度、幅2.4mm程度(*1)
出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次

エノキ

学名：*Celtis Sinensis* Pers. var. *japonica* Nakai ;
C. japonica Planch.
科：ニレ 属：エノキ
現在の分布：本州から九州
特徴：山林中にはえ、道路わきにはえる落葉高木
種子の長さ4.9mm程度、幅4.2mm程度(*1)
出土遺跡：〈縄文前期〉目久美
〈縄文晩期〉南方前池
〈弥生中期〉目久美

エビガライチゴ

学名：*Rubus phoenicolasius* Maxim.
科：バラ 属：キイチゴ
現在の分布：北海道から九州
特徴：山地にはえる常緑低木
出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大5次

キイチゴ属

学名：*Rubus* sp.
科：バラ 属：キイチゴ

出土遺跡：〈縄文前期〉目久美
〈弥生中期〉雄町、目久美

キビノナワシロイチゴ

学名：—
科：バラ 属：キイチゴ

出土遺跡：〈縄文晩期〉谷尻
〈弥生中期〉宮尾

クサイチゴ

学名：*Rubus hirsultus* Thunb. ;
R.thunbergii Sieb.et Zucc.
科：バラ 属：キイチゴ
現在の分布：本州、四国、九州
特徴：山野の林の縁などにはえる低木
種子の長さ0.8mm程度、幅1.1mm程度(*1)
出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大15次
〈縄文晩期〉谷尻、目久美
〈弥生前期〉目久美

ニガイチゴ

学名：*Rubus microphyllus* L.fil. ;
R. incisus Thumb.
科：バラ 属：キイチゴ
現在の分布：本州、四国、九州
特徴：山野の道ばたにはえる多年草日当たり良好なところにはえる落葉小低木
種子の長さ1.3mm程度、幅2.1mm程度(*1)
出土遺跡：〈縄文晩期〉宮の前

キンミズヒキ

学名：*Agrimonia eupatoria* L.var.*pilosa*
Makino ;
A. pilosa Ledeb. var. *japonica* Nakai
科：バラ 属：キンミズヒキ
現在の分布：本州、四国、九州
特徴：山野や道ばたにはえる多年草
萼筒の全長6.4mm程度、萼筒の長さ3.8mm
程度、幅4.3mm程度(*1)
出土遺跡：〈縄文晩期〉南方前池

コジキノイチゴ

学名：*Rubus rosaefolius* Smith var.*sorbifolius*
Makino ;
R. sorbifolius Maxim
科：バラ 属：キイチゴ
現在の分布：本州東海道以西、四国、九州、沖縄
特徴：日当たりの良い荒地にはえる落葉小低木
果実は食用
出土遺跡：〈縄文晩期〉宮の前

ヒメバライチゴ

学名：*Rubus minusculus* Lév.et Van.
科：バラ 属：キイチゴ
現在の分布：本州関東南部以西の太平洋側、四国、九州
特徴：日当たりの良い暖地にはえる落葉小低木
種子の長さ0.9mm程度、幅1.3mm程度(*1)
出土遺跡：〈縄文晩期〉谷尻、宮の前

スモモ

学名：*Prunus salicina* Lindl. ; *P. trifolia* Roxb.
科：バラ 属：サクラ
現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄
特徴：落葉高木
食用
出土遺跡：〈弥生後期〉百間川米田

ウ メ

学名：*Prunus mume* Sieb.et Zucc.
科：バラ 属：サクラ
現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄
特徴：落葉高木
食用、観賞用
種子の長さ22.2mm程度、幅16.9mm程度
(*1)

出土遺跡：〈古墳〉南谷大山

モ モ

学名：*Prunus persica* Batsch. ;
Persica valguaris Mill.
科：バラ 属：サクラ
特徴：落葉低木ないし小高木。食用
出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次、百間川沢田
〈弥生前期〉西川津 〈弥生中期〉西川津
〈弥生後期〉百間川米田、百間川沢田
百間川原尾島、田益田中
笹ヶ瀬、南谷大山、西川津
〈古墳〉雄町、鹿田1次、鹿田、6次
高塚、百間川沢田
百間川原尾島、百間川米田

ヘビイチゴ

学名：*Duchesnea chrysatha* Miquel
科：バラ 属：ヘビイチゴ
現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄
特徴：野原、道ばたにはえる多年草
種子の長さ0.8mm程度、幅1.0mm程度(*1)

出土遺跡：〈縄文晩期〉目久美
〈弥生中期〉目久美
〈弥生後期〉桃山

ヒ シ

学名：*Trapa natans* L.var.*bispinosa* Makino
科：ヒシ 属：ヒシ
現在の分布：北海道、本州、四国、九州
特徴：池や沼にはえる1年草。食用
種子の長さ25.1mm程度、幅39.4mm程度
(*1)

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大5次
〈弥生前期〉西川津
〈弥生中期〉タテチョウ、西川津

イノコズチ (ヒカゲイノコズチ)

学名：*Achyranthes bidentata* Blume
var. *japonica* Miq. (*1)
科：ヒユ 属：イノコズチ
現在の分布：本州から九州
特徴：低地の木陰、竹やぶなどに多い多年草
種子の長さ2.6mm程度、幅1.4mm程度(*1)
出土遺跡：〈縄文晩期〉目久美

ヒ ヨ

学名：*Amaranthus inamoenus* Willd.
科：ヒユ 属：ヒユ
特徴：畑に栽植されている1年草
食用
種子の長さ1.2mm程度、幅1.2mm程度(*1)
出土遺跡：〈縄文晩期〉谷尻、目久美
〈弥生前期〉目久美
〈弥生中期〉目久美

カワツルモ

学名：*Ruppia rostellata* Koch

科：ヒルムシロ 属：カワツルモ

現在の分布：本州から沖縄

特徴：海水の出入りする淡水中に多くはえる。
塩田や海辺の河口付近に群生する沈水性
の多年草

種子の長さ1.6mm程度、幅1.2mm程度(*1)

出土遺跡：〈縄文前期〉目久美 〈縄文中期〉目久美
〈縄文後期〉目久美 〈縄文晩期〉目久美
〈弥生前期〉目久美、タテチョウ
〈弥生中期〉目久美
〈弥生後期〉タテチョウ
〈古墳〉タテチョウ

ウドカズラ

学名：*Ampelopsis leoides* Planch.

科：ブドウ 属：ノブドウ

現在の分布：本州紀伊半島以西から沖縄

特徴：山地の林内にはえるつる性の落葉低木

出土遺跡：〈縄文晩期〉南方前池

イトイヌノヒゲ

学名：*Eriocaulon nipponicum* Maxim.

科：ホシクサ 属：ホシクサ

現在の分布：北海道、本州、四国、九州

特徴：山地の水辺や畔にはえる1年草

種子の長さ0.9mm程度、幅0.6mm程度(*1)

出土遺跡：〈古墳〉上東

イヌマキ

学名：*Podocarpus macrophylla* D.Don

科：マキ 属：イヌマキ

現在の分布：本州関東以西の太平洋岸、四国、九州、
沖縄の暖帯

特徴：山林中にはえる常緑高木

種子の長さ12.1mm程度、幅9.7mm程度

(*1)

出土遺跡：〈弥生前期〉西川津

アカマツ

学名：*Pinus densiflora* Sieb. et Zucc.

科：マツ 属：アカマツ

現在の分布：北海道南部から九州

特徴：山野に一般的にはえる常緑針葉高木

出土遺跡：〈弥生前期〉西川津

モミ

学名：*Abies firma* Sieb. et Zucc.

科：マツ 属：モミ

現在の分布：本州秋田県以南から九州屋久島

特徴：低山帯にはえる常緑針葉大高木

有翼種子の長さ20.9mm程度、幅10.2mm程度
種子本体の長さ8.6mm程度、幅4.3mm程度
(*1)

出土遺跡：〈縄文晩期〉谷尻、タテチョウ
〈弥生中期〉雄町、タテチョウ、西川津
〈弥生後期〉上東
〈古墳〉上東

ヤマブドウ

学名：*Vitis coignetiae* Pulliat
科：ブドウ 属：ブドウ
現在の分布：四国、本州、北海道
特徴：山地にはえるつる性の落葉低木
食用
種子の長さ5.3mm程度、幅4.0mm程度(*1)
出土遺跡：〈縄文前期〉目久美
〈縄文中期〉目久美
〈弥生前期〉目久美

フジ (ノダフジ)

学名：*Wistaria floribunda* DC. ;
Kraunhia floribunda Taub.
科：マメ 属：フジ
現在の分布：本州、四国、九州
特徴：山野にはえる落葉つる植物
種子の長さ16.2mm程度、幅18.6mm程度
(*1)
出土遺跡：〈縄文晩期〉南方前池、タテチョウ
〈弥生中期〉タテチョウ、西川津

サンショウ

学名：*Xanthoxylum piperitum* DC.
科：ミカン 属：サンショウ
現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄
特徴：平野の雑木林から低山帯の林内にはえる
落葉低木。食用
種子の長さ3.5mm程度、幅4.4mm程度(*1)
出土遺跡：〈縄文晩期〉百間川沢田、南方前池、
タテチョウ
〈弥生前期〉西川津
〈弥生中期〉タテチョウ、西川津
〈古墳〉鹿田6次

アズキ類

学名：*Phaseolus angularis* W.F.Wight ;
Azuki angularis Ohwi
科：マメ 属：インゲンマメ
特徴：畑に栽培される1年草
食用
出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大5次

イヌザンショウ

学名：*Fagara mantchurica* Honda ;
F.schinifolia Engl.
科：ミカン 属：イヌザンショウ
現在の分布：本州、四国、九州
特徴：山野にはえる落葉低木
種子の長さ3.7mm程度、幅3.7mm程度(*1)
出土遺跡：〈縄文前期〉目久美
〈縄文中期〉目久美
〈縄文後期〉津島岡大6次、目久美
〈縄文晩期〉南方前池、目久美
〈弥生中期〉目久美

クサネム

学名：*Aeschynomene indica* L.
科：マメ 属：クサネム
現在の分布：北海道から九州
特徴：水田、川辺などの湿地にはえる1年草
種子の長さ2.8mm程度、幅3.9mm程度(*1)
出土遺跡：〈縄文晩期〉目久美
〈弥生前期〉目久美
〈弥生中期〉目久美

カラスノエンドウ

学名：*Vicia sativa* L. ;
V. angustifolia L. var. *segetalis* Koch
科：マメ 属：ソラマメ
現在の分布：本州、四国、九州、沖縄
特徴：田野・山麓の日当たりの良い所にはる越
年草
出土遺跡：〈縄文晩期〉目久美
〈弥生前期〉目久美
〈弥生中期〉目久美

ミズアオイ

学名：*Monochoria korsakowii* Reg. et Maack
科：ミズアオイ 属：ミズアオイ
現在の分布：北海道、本州、四国、九州
特徴：水田や沼などにはえる1年草
出土遺跡：〈縄文晩期〉目久美
〈弥生前期〉目久美
〈弥生中期〉目久美

ミズマツバ

学名：*Rotala mexicana* Cham. et
Schl. var. *spruceana* Koehne
科：ミソハギ 属：キカシグサ
現在の分布：本州中南部、四国、九州、沖縄
特徴：水田で湿ったところにはえる1年草
種子の長さ0.3mm程度、幅0.2mm程度(*1)
出土遺跡：〈弥生中期〉目久美

コナギ

学名：*Monochoria vaginalis* Presl
科：ミズアオイ 属：ミズアオイ
現在の分布：北海道から沖縄
特徴：水田や溝にはえる1年草
種子の長さ3.7mm程度、幅2.8mm程度(*1)
出土遺跡：〈縄文晩期〉目久美
〈弥生前期〉目久美
〈弥生中期〉雄町、宮尾、目久美
〈弥生後期〉上東
〈古墳〉上東

キカシグサ

学名：*Rotala indica* Koehne var. *uliginosa*
Miq.
科：ミソハギ 属：キカシグサ
現在の分布：北海道南西部、本州、四国、九州
特徴：水田や湿地にはえる1年草
種子の長さ0.7mm程度、幅0.2mm程度(*1)
出土遺跡：〈弥生前期〉目久美
〈弥生中期〉目久美

クマノミズキ

学名：*Cornus brachypoda* C.A. Mey.
科：ミズキ 属：ミズキ
現在の分布：本州から九州
特徴：山地にはえる落葉高木
出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大5次
〈縄文晩期〉百間川沢田、南方前池、
タテチヨウ
〈弥生前期〉西川津
〈弥生中期〉タテチヨウ、西川津
〈古墳〉タテチヨウ

ゴンズイ

学名：*Euscaphis japonica* Kantiz
科：ミツバウツギ 属：ゴンズイ
現在の分布：本州関東地方以西から沖縄
特徴：山野の林にはえる落葉小高木
種子の長さ6.4mm程度、幅5.1mm程度(*1)
出土遺跡：〈縄文前期〉目久美
〈弥生中期〉タテチョウ

オニグルミ

学名：*Juglans mandshurica* Maxim
var. *sieboldiana* Makino
科：クルミ 属：クルミ
現在の分布：北海道から九州
特徴：山野で川の流にそってにはえる落葉高木
食用
種子の長さ34.1mm程度、幅27.1mm程度
(*1)
出土遺跡：〈縄文晩期〉目久美、三田谷I、タテチョウ
〈弥生前期〉百間川原尾島、米子城跡21、
西川津
〈弥生中期〉タテチョウ、西川津
〈弥生後期〉西川津
〈古墳〉百間川米田、タテチョウ

トチノキ

学名：*Aesculus turbinata* Blume
科：トチノキ 属：トチノキ
現在の分布：北海道、本州、四国、九州、沖縄
特徴：低山帯にはえる落葉高木
種子は晩秋に熟し食用。
種子の長さ21.7mm程度、幅30.5mm程度
(*1)
出土遺跡：〈縄文晩期〉百間川沢田、南方前池、
三田谷I、タテチョウ
〈弥生前期〉西川津
〈弥生中期〉タテチョウ、西川津
〈古墳〉百間川米田、鹿田6次

モチノキ

学名：*Ilex integra* Thmb.
科：モチノキ 属：モチノキ
現在の分布：本州から沖縄
特徴：海岸や山野にはえる常緑小高木
種子の長さ6.6mm程度、幅4.8mm程度(*1)
出土遺跡：〈縄文前期〉目久美
〈縄文中期〉目久美
〈縄文後期〉目久美
〈縄文晩期〉谷尻、目久美

ヒメグルミ

学名：*Juglana mandshurica* Maxim var.
sachalinensis (Miyabe et Kudo)
Kitamura
科：クルミ 属：クルミ
現在の分布：北海道から九州
特徴：オニグルミと同様。栽培、食用
出土遺跡：〈弥生後期〉雄町

ノグルミ

学名：*Platycarya strobilacea* Sieb. et Zucc. ;
Petrophiloides strobilacea Reid et
Chandl.
科：クルミ 属：クルミ
現在の分布：本州東海道以西、四国、九州
特徴：山地の日当たり良好な地にはえる落葉高
木
染料にできる。
種子の長さ5.6mm程度、幅4.9mm(*1)
出土遺跡：〈弥生中期〉西川津

アカガシ

学名：*Quercus acuta* Thumb.
科：ブナ 属：コナラ

現在の分布：本州宮城県以南から九州

特徴：山地にはえる常緑高木

出土遺跡：〈縄文晩期〉三田谷 I

アベマキ

学名：*Quercus variabilis* Blume
科：ブナ 属：コナラ

現在の分布：本州から九州

特徴：山地にはえる落葉高木
種子の長さ22.7mm、幅16.9mm (*1)

出土遺跡：〈縄文晩期〉南方前池

アラカシ

学名：*Quercus glauca* Thumb.
科：ブナ 属：コナラ

現在の分布：本州宮城県以南から沖縄

特徴：山野にはえる常緑高木
種子の長さ14.5mm、幅9.0mm (*1)

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次
〈縄文晩期〉南方前池

イチイガシ

学名：*Quercus gilva* Blume
科：ブナ 属：コナラ

現在の分布：本州関東以西から九州

特徴：常緑高木
食用
種子の長さ20.1mm程度、幅12.3mm程度 (*1)

出土遺跡：〈縄文後期〉津島岡大6次
〈縄文晩期〉百間川沢田、南方前池
タテチョウ

シラカシ

学名：*Quercus myrsinaefolia* Blume
科：ブナ 属：コナラ

現在の分布：本州福島県以南から九州

特徴：山地にはえる常緑高木
種子の長さ16.4mm程度、幅10.9mm程度 (*1)

出土遺跡：〈縄文晩期〉南方前池

ツブラジイ

学名：*Shiia cuspidata* Makino ;
Castanopsis cuspidata Schottky
科：ブナ 属：シイ

現在の分布：本州関東から沖縄

特徴：山中にはえる常緑高木
食用
種子の長さ10.8mm程度、幅8.8mm程度 (*1)

出土遺跡：〈弥生前期〉西川津
〈弥生中期〉西川津
〈古墳〉上東

(*1) 種子図鑑から
(*2) 笠原

3. 遺跡別出土種子一覧

【岡山県】

遺跡番号	遺跡名	調査区	遺構	時期	種	文献番号
12	矢部奥田		貝層中	縄文中期末	コナラ属	23
4	百間川沢田	四元213-SS	土壇125	縄文後期	モモ（破片）	5
			土壇126	縄文後期	マツカサ・ドングリ	
			土壇127	縄文後期	マツカサ・ドングリ	
9	津島岡大	5次調査	SP 1	縄文後期	アカメガシワ、アズキ類、アゼナルコスゲ、イタドリ、イヌタデ、ウリ科(雑草メロン?)、エゴノキ、エビヅル、カジノキ、ガマズミ、カラスザンショウ、キイチゴ(ナワシロイチゴ or ナカバモミジイチゴ)、キランソウ、クサギ?、クスノキ、クチナシ、クワ科(ヤマグワ?)、ゴウソ、サルナシ、スイバ、センダン、タラノキ、ナワシロイチゴ、ニワトコ、ノブドウ、ヒョウタン、フユイチゴ、ホタルイ、ポントクタデ、マルミノヤマゴボウ、ミゾソバ、ムクノキ、メヒシバ、ヤエムグラ、ヤナギタデ、ヤマウルシ、ヤマモモ	15
			SP 2	縄文後期	アカメガシワ、アズキ類、イヌホタルイ、イネ?、ウリ科(雑草メロン?)、エゴノキ、エビヅル、カジノキ、キイチゴ(クマイチゴ or フユイチゴ)、キランソウ、クワ科(ヤマグワ?)、センダン、タデ科、タラノキ、ナワシロイチゴ、ニワトコ、ノブドウ、ヒョウタン、フユイチゴ、ポントクタデ、マルミノヤマゴボウ、ムツオレグサ、ムラサキケマン、ヤエムグラ、ヤナギタデ、ヤマウルシ	
			SP 3	縄文後期	アカザ属(シロザ?)、アカメガシワ、アズキ類、イヌタデ、イヌホウズキ、エビヅル、カジノキ、カラスザンショウ、キツネノボタン or ケキツネノボタン、キハダ、クスノキ、クワ科(ヤマグワ?)、サルナシ、スケ属(ゴウソ?)、スズメノヒエ、センダン、タラノキ、ナワシロイチゴ、ニワトコ、ノブドウ、ヒノキ、ヒョウタン、ヒレアザミ、ヘクソカズラ、ホタルイ、ポントクタデ、マルミノヤマゴボウ、ミゾソバ、ヤエムグラ、ヤナギタデ、ヤマウルシ、ヤマウルシ、ヤマグワ	
			SP 4	縄文後期	アオツツラフジ、アカザ属(シロザ?)、アカメガシワ、アズキ類、イヌタデ、エビヅル、カジノキ、キイチゴ(クマイチゴ or フユイチゴ)、キイチゴ(ナワシロイチゴ or ナカバモミジイチゴ)、センダン、タデ科、タラノキ、ナワシロイチゴ、ニワトコ、ヒョウタン、ヒレアザミ、ポントクタデ、マルミノヤマゴボウ、ミゾソバ、ムラサキケマン、ヤエムグラ、ヤナギタデ、ヤマグワ、ヤマモモ	
			SP 5	縄文後期	アオツツラフジ、アカザ属(シロザ?)、アカメガシワ、イヌタデ、イヌホウズキ、イヌホタルイ、エゴノキ、エノキ、エビガライチゴ、エビヅル、オギ、カジノキ、カタバミ、カラスザンショウ、カンガレイ、キイチゴ属、キランソウ、キンエノコロ、クサギ?、クマイチゴ、クワ科(ヤマグワ?)、サクラ属、センダン、タラノキ、ナワシロイチゴ、ニワトコ、ノブドウ、ヒノキ、ヒョウタン、ヒレアザミ、ポントクタデ、マルミノヤマゴボウ、ミゾソバ、ムラサキケマン、ヤエムグラ、ヤナギタデ、ヤマウルシ、ヤマグワ、ヤマゴボウ、ヤマモモ	
			SP 6	縄文後期	アカザ属、アカメガシワ、イヌタデ、イネ科、エゴノキ、エビヅル、カジノキ、カラスザンショウ、カンガレイ、キイチゴ(クマイチゴ or フユイチゴ)、キツネノボタン or ケキツネノボタン、キランソウ、クワ科(ヤマグワ?)、サカキ、サルナシ、スケ属、センダン、タラノキ、ナワシロイチゴ、ニワトコ、ノブドウ、ヒシ、ヒノキ、ヒレアザミ、フユイチゴ、ポントクタデ、マルミノヤマゴボウ、ミゾソバ、ムラサキケマン、ヤマウルシ	

遺跡番号	遺跡名	調査区	遺構	時期	種	文献番号
9	津島岡大	5次調査	SP7	縄文後期	アカザ属(シロザ?)、アカメガシワ、イヌタデ、イヌホウズキ、ウリ科(雑草メロン?)、エゴノキ、エビヅル、カジノキ、キイチゴ(ナワシロイチゴオ or ナガバモミジイチゴ)、キハダ、キランソウ、クスノキ、クワ科(ヤマグワ?)、サルナシ、スズメウリ、センダン、タデ科、タラノキ、ニワトコ、ノブドウ、ヒョウタン、ヒレアザミ、ポントクタデ、マルミノヤマゴボウ、ムラサキケマン、ヤマゴボウ、ヤマモモ	15
		6次調査	貯蔵穴1	縄文後期	アカメガシワ、アキノエノコログサ、アキメヒシバ、イヌタデ、イヌビユ、イヌホタルイ、インゲンマメ属、カジノキ、カシ類、カナムグラ、カヤツリグサ科、クスノキ、クワ(ヤマグワ?)、コウゾ?、サカキ、スゲ属、スズメノヒエ、セリ、タカサブrow、タデ属、ドングリ類、ニワトコ、ノブドウ、ヒエ属、ヒメジソ、ヒョウタン、フユイチゴ、ホタルイ、マルミノヤマゴボウ、ムツオレグサ、メヒシバ、ヤエムグラ、ヤブガラシ	17
			貯蔵穴2	縄文後期	アオスゲ、アキノエノコログサ、アキメヒシバ、アゼナルコスゲ、アリタソウ(ケアリタソウ)、イヌビユ、イヌホウズキ、エノコログサ、エビヅル、オヒシバ、カジノキ、カズノコグサ、カナムグラ、カヤツリグサ科、カラスザンショウ、キイチゴ属、キランソウ、キンエノコロ、クワ(ヤマグワ?)、ゴウソ、コウゾ?、サカキ、サナエタデ、シロザ(アカザ?)、シロバナサクラタデ、スゲ属、スズメノヒエ、セリ、タカサブrow、タデ属、ドングリ類、ナス科、ニワトコ、ヌカボタデ、ハダカホウズキ、ハナイバナ、ヒレアザミ、フユイチゴ、ホタルイ、ホトケノザ、メヒシバ、マルミノヤマゴボウ、ムツオレグサ、メヒシバ、ヤエムグラ、ヤエムグラ属、ヤナギタデ、ヤブジラミ	
			貯蔵穴3	縄文後期	アブラナ類、イヌタデ、イヌホタルイ、エノコログサ、カジノキ、カンガレイ、カンサイタンポポ、キイチゴ属、キク科、キランソウ、キンエノコロ、キンポウゲ属、サルナシ、シロザ(アカザ?)、スイバ、スズメノヒエ、タカサブrow、ツメクサ、ニワトコ、ヒメジソ、ヒレアザミ、フユイチゴ、ホタルイ、ホタルイ属、ポントクタデ、ムクノキ、メヒシバ	
			貯蔵穴4	縄文後期	アキメヒシバ、イヌタデ、イヌホウズキ、エノコログサ、エビヅル、カジノキ、カシ類幼果、カヤツリグサ科、キイチゴ属、キンエノコロ、クワ(ヤマグワ?)、コツブキンエノコロ、シロザ(アカザ?)、シロバナサクラタデ、スゲ属、スズメノヒエ、タカサブrow?、タデ属、タラノキ、ドングリ類、ナルコビエ、ニワトコ、ノブドウ、ヒナタイノコツチ、ホタルイ、ホタルイ属、メヒシバ	
			貯蔵穴5	縄文後期	アキメヒシバ、イヌクログワイ、イヌタデ、イヌビユ、エノコログサ、エビヅル、オニガヤツリ、カジノキ、キンエノコロ、クスノキ、ケシ、コツブキンエノコロ、サンカクイ?、スゲ属、スズメノヒエ、センダン、ドングリ類、メヒシバ、モモ	
			貯蔵穴6	縄文後期	アキノエノコログサ、アキメヒシバ、イヌタデ、エノコログサ、カジノキ、カヤツリグサ科、キランソウ、キンエノコロ、クワ(ヤマグワ?)、タラノキ、ニワトコ、メヒシバ、ヤエムグラ	
			貯蔵穴7	縄文後期	アキメヒシバ、イヌホタルイ、カジノキ、カナムグラ、キランソウ、キンエノコロ、サンカクイ?、スゲ属、スズメノヒエ、タカサブrow、ニワトコ、ヒノキ、フユイチゴ、ホタルイ、マタタビ、ミゾコウジュ?、メヒシバ	
			貯蔵穴8	縄文後期	アカメガシワ、アキメヒシバ、アラカシ、アラカシ幼果、イヌクログワイ、イヌタデ、イヌホタルイ、エノキグサ、エノコログサ、エビヅル、カジノキ、カナムグラ、カヤツリグサ科、キランソウ、キンエノコロ、クログワイ?、クワ(ヤマグワ?)、コウゾ属、コツブキンエノコロ、サカキ、サンカクイ、シロバナサクラタデ、スゲ属、ススキ、スズメノヒエ、タデ属、タラノキ、トベラ、ドングリ類、ナス科、ナワシロイチゴ、ニワトコ、ノブドウ、ハコベ属、ヒノキ、ヒノキ球果、フユイチゴ、ホタルイ、ホタルイ属、マタタビ、メヒシバ、モチノキ属、ヤナギタデ、ヤマノイモ属	

遺跡番号	遺跡名	調査区	遺構	時期	種	文献番号
9	津島岡大	6次調査	貯蔵穴9	縄文後期	アカメガシワ、アキメヒシバ、イシミカワ、イヌタデ、イヌビワ、イヌホウズキ、エノコログサ、エビヅル、オヒシバ、カジノキ、カシ類幼果、カナムグラ、カヤツリグサ科、カンサイタンポポ、キイチゴ属、キランソウ、キンエノコロ、クスノキ、クワ(ヤマグワ?)、コツブキンエノコロ、サンカクイ?、シロザ(アカザ?)、シロバナサクラタデ?、スイバ、スゲ属、スズメウリ、スズメノヒエ、タデ属、タラノキ、ツタ、ツユクサ、ドングリ類、ナス科、ノブドウ、ヒメジソ、ホタルイ、ムクノキ、メヒシバ、ヤエムグラ、ヤエムグラ属、ヤナギタデ、ヨシ	17
			貯蔵穴10	縄文後期	アカメガシワ、アキノエノコログサ、アキメヒシバ、アラカシ幼果、イヌザンショウ、イヌタデ、イヌビユ、イヌホタルイ、ウキヤガラ?、エノコログサ、エビヅル、カジノキ、カナムグラ、カヤツリグサ科、カラスザンショウ、カワラアカザ、キランソウ、キンエノコロ、キンポウゲ属、サカキ、シロザ(アカザ?)、スゲ属、スミレ属、タデ属、ナツハゼ?、ナワシロイチゴ、ニワトコ、フユイチゴ、ホタルイ、ホタルイ属、ボントクタデ、ミヤコグサ、メヒシバ、ヤエムグラ、ヤマグワ(クワ?)	
			貯蔵穴11	縄文後期	アカメガシワ、アキノエノコログサ、アキメヒシバ、イシミカワ、イヌタデ、イヌビエ、イヌビユ、イヌホウズキ、イヌホタルイ、エノコログサ、エビヅル、オトギリソウ、オトギリソウ属、カジノキ、カタバミ、カナムグラ、カヤツリグサ科、カラスザンショウ、キンエノコロ、キンポウゲ属、コツブキンエノコログサ、サカキ、サワオトギリ、サンカクイ?、シロザ(アカザ?)、シロバナサクラタデ、スゲ属、スズメノヒエ、セリ、タデ科、タデ属、ドングリ類、ナス科、ナワシロイチゴ、ニワトコ、ヒエ属、ヒノキ、ヒメジソ、ヒョウタン、フユイチゴ、ホソバノウナギツカミ、ホタルイ、ホタルイ属、マツバイ、メヒシバ、ヤエムグラ、ヤエムグラ属、ヤナギタデ	
			貯蔵穴12	縄文後期	アキノエノコログサ、アキメヒシバ、イチイガシ幼果、イヌシデ、イヌタデ、イヌビエ、イヌビユ、イヌホウズキ、イヌホタルイ、エノコログサ、カジノキ、カナムグラ、カヤツリグサ科、カラスザンショウ、キイチゴ属、キンエノコロ、クワ(ヤマグワ?)、コウゾ、サカキ、シソ属、シロザ(アカザ?)、シロバナサクラタデ?、スゲ属、スズメノヒエ、タカサブロウ?、タデ属、トベラ、ドングリ類、ナワシロイチゴ、ヒョウタン、ヒルムシロ、ヒルムシロ属、フユイチゴ、ホタルイ、マタタビ、マルミノヤマゴボウ、ムツオレグサ、メヒシバ、ヤナギタデ、ヤマゴボウ?	
		貯蔵穴13	縄文後期	アカメガシワ、アキノエノコログサ、アキメヒシバ、アラカシ、イヌビユ、エノコログサ、エビヅル、オヒシバ、カジノキ、カシ類幼果、カタバミ、カナムグラ、カヤツリグサ科、カラスザンショウ、キイチゴ属、キランソウ、キンエノコロ、コウゾ、コツブキンエノコロ、サカキ、サナエタデ、シロザ(アカザ?)、シロバナサクラタデ、スゲ属、スズメノヒエ、タカサブロウ?、タデ属、ツタ、ドングリ類、ナワシロイチゴ、ニワトコ、ノブドウ、ヒメヨツバムグラ、ヒョウタン(センナリ類)、フユイチゴ、ホタルイ、メヒシバ、ヤエムグラ、ヤエムグラ属、ヤナギタデ、ヨシ		
		15次調査(※)	SP2	縄文後期	アカシデ、アカメガシワ、オニガヤツリ?、カジノキ、クロモジ(ケクロモジ?)、ケヤキ、サカキ、雑草メロン、セゼナルコ?、センダン、タラノキ、ツルツバ、ニワトコ、ニワヤナギ、ノブドウ、フユイチゴ、ボントクタデ?、マルミノヤマゴボウ、ムクノキ、ムラサキケマン、ヤナギタデ(マスクサ?)、ヤマウルシ、ヤマボウシ	19

遺跡番号	遺跡名	調査区	遺構	時期	種	文献番号	
9	津島岡大	15次調査 (※)	SP7	縄文後期	アカシデ、アカシデ(イヌシデ)、アカメガシワ、アゼナルコスゲ、イヌガヤ、イヌシデ、エゴノキ、エノキグサ、エノキグサ?、エノコログサ、エビヅル、オオバライチゴ?、オオヤマハコベ、カジノキ、カシ類?、カシワ?、ガマズミ、カヤ類、カラスザンショウ、キハダ、キラソウ、キンエノコロ、クサギ、クサネム(雑草メロン?)、クログネモチ、コナラ幼果、コマツナギ?、雑草メロン、サルナシ、サワグルミ? (クワズイモ)、サワリソウ、シソ類?、センダン、タデ類?、タラノキ、ツツジ類、ツツラフジ、ツルソバ?、ナワシロイチゴ、ニワトコ、ヌカボタデ?、ノブドウ、ハイノキ、ハウチワノキ、ハルタデ、ヒレアザミ、ベニバナイチゴ、ボントクタデ、ボントクタデ (or ヤナギタデ)、マルミノヤマゴボウ、ミズキ、ミゾソバ、ミヤマハコベ、ムカゴイラクサ、ヤブガラシ、ヤマゴボウ、ヤマシヤクヤク、ヤマツツジ	19	
			SP9・10	縄文後期	アカメガシワ、イヌシデ、イブキジャコウソウ、エノキ?、エノキグサ、エビヅル、オオバライチゴ、オニガヤツリ、カジノキ、カシ類?、カシワ?、カラスザンショウ、カンガレイ、キツネササゲ、キラソウ、クマイチゴ、ケヤキ、サルナシ、サルナシ (or マタタビ)、センダン、タラノキ、ニワトコ、ヒレアザミ、ベニバナイチゴ、マルミノヤマゴボウ、ムクノキ、ムクノキ (or ヤマモモ)、ムラサキケマン、ヤナギタデ、ヤマウルシ?、ヤマボウシ、ヤマモモ (or ムクノキ)、ワチガイソウ		
			SP10	縄文後期	イヌガヤ?、オニスゲ? (or ヒゴクサ)、カジノキ、カシ類、カシワ?、ケクロモジ、コメナモミ、タラノキ、ニワトコ、ムクノキ、ムクノキ(or ヤマモモ?)、ヤマボウシ		
			SP11	縄文後期	アカメガシワ、アキカラマツ?、カジノキ、カシ類、クサギ、ケヤキ、センダン、ニワトコ、ヒノキ茎葉、マルミノヤマゴボウ、ヤナギタデ、ヤマゴボウ?ヤマボウシ、ヤマモモ (or ムクノキ?)		
			SP13	縄文後期	アカザ、アカシデ、アカメガシワ、イタドリ、イヌビワ、ウバメガシ(ツクバネガシ?)、エノキグサ、エビヅル、カジノキ、ガマズミ、カラスザンショウ、カンガレイ、カンコノキ、キツネササゲ、ケヤキ、タラノキ、ナガミノツルケマン(ヤマゴボウ?)、ニワトコ、ボントクタデ、マルミノヤマゴボウ、ミゾソバ、ミヤマザクラ、ムクノキ(ヤマモモ?)、ヤマウルシ、ヤマタツナミソウ?、ヤマボウシ		
			SP15	縄文後期	イヌタデ、イヌビワ?、イブキジャコウソウ、エノキグサ、エビヅル、オオバライチゴ?、カジノキ、カシ類、カラスザンショウ、クサイチゴ、クサギ、クスノキ果樹?、ケヤキ、コキンバイザサ?、サンショウ?、センダン、タラノキ、ナワシロイチゴ、ニワトコ、ノブドウ、ハウチワノキ?、ハリブキ?、ヒノキ茎葉、ヒメヒサカキ?、ヒレアザミ、ボントクタデ、マタタビ、マルミノヤマゴボウ、ミゾソバ、ムラサキケマン、ヤナギタデ、ヤマアイ?、ヤマウルシ?、ヤマゴボウ、ヤマボウシ		
			SP16	縄文後期	アカメガシワ、イヌシデ、ウバメガシ?、オオイタビ、オオバライチゴ、オニガヤツリ?、カジノキ、カラスザンショウ、キハダ、クサイチゴ?、ケクロモジ?、ケヤキ、スズメノエンドウ、センダン、タラノキ、ナワシロイチゴ、ニワトコ、フユイチゴ、ボントクタデ、マルミノヤマゴボウ、ムクノキ (or ヤマモモ?)、ヤナギタデ、ヤマボウシ		
			1	南方前池		D'ピット	縄文晩期
Dトレンチ	Iピット	縄文晩期				アカメガシワ、アベマキ、アラカシ、イチイガシ、エノキ、カジノキ、カナムグラ、キハダ、ケヤキ、トチノキ、ニワトコ、ノブドウ、フジ、マルミノヤマゴボウ、ムクノキ	
Wトレンチ	K1ピット (上層土)	縄文晩期				イチイガシ、カジノキ、カナムグラ、トチノキ、ニワトコ、ミゾソバ	
	K1ピット (トチ包含層)	縄文晩期				イチイガシ、カジノキ、カナムグラ、トチノキ、フユイチゴ、ミゾソバ	

遺跡番号	遺跡名	調査区	遺構	時期	種	文献番号
1	南方前池	Wトレンチ	K1ピット	縄文晩期	トチノキ、ノブドウ、ミズキ	1
			K2ピット (有機質土)	縄文晩期	アベマキ、イチイガシ、イヌザンショウ、ウドカズラ、エビヅル、カナムグラ、クマノミズキ、センダン、ノブドウ、フユイチゴ、ムクノキ	
			K2ピット	縄文晩期	イチイガシ、イヌザンショウ、ウドカズラ、エノキ、クマノミズキ、ヌルデ、ノブドウ、フジ、フユイチゴ、ミズキ、ムクノキ	
			K1・2ピット	縄文晩期	アカザ?、カンガレイ、クサギ、ヤマグワ	
		Wトレンチ Dトレンチ	Mピット (表層)	縄文晩期	イチイガシ、カナムグラ、ニワトコ、フユイチゴ	
			Mピット (有機質土)	縄文晩期	ニワトコ	
			Mピット	縄文晩期	イチイガシ、カナムグラ、トチノキ	
		D'南東断面	Oピット	縄文晩期	イチイガシ	
		Wトレンチ とL区の間	Sピット	縄文晩期	アベマキ、イチイガシ、エノキ、エビヅル、カジノキ、ニワトコ、ムクノキ	
		Wトレンチ	Tピット(I)	縄文晩期	アカメガシワ、イチイガシ、イヌザンショウ、エノキ、カジノキ、カナムグラ、キンミズヒキ、クマノミズキ、コアカソ、サルナシ、サンショウ、ニワトコ、ノブドウ、フユイチゴ、マルミノヤマゴボウ、ムクノキ	
			Tピット(II)	縄文晩期	エビヅル、カナムグラ、コアカソ、ニワトコ、ノブドウ、ハナミョウガ	
			Tピット(III)	縄文晩期	イチイガシ、エビヅル、カジノキ、カナムグラ、クマノミズキ、サルナシ、スゲ科の植物の種子、ニワトコ、ハナミョウガ、フユイチゴ、マルミノヤマゴボウ、ヤマグワ	
		Dトレンチ		縄文晩期	イチイガシ、カナムグラ、トチノキ、ノブドウ、ミゾソバ、ムクリノキ、ヤマグワ	
		F区	3層	縄文晩期	エゴノキ、エビヅル、カジノキ、トチノキ、ニワトコ、ノブドウ、ミゾソバ	
南壁	縄文晩期		イチイガシ、エノキ、カナムグラ、トチノキ、ニワトコ、ノブドウ、ハクウンボク、ミズキ、ミゾソバ			
9	津島岡大	5次調査	SP8	縄文晩期	アキノエノコログサ、アキメヒシバ、アゼナルコスゲ、イヌタデ、イヌホウズキ、イヌホタルイ、エビヅル、カジノキ、カンサイタンポポ、キランソウ、クスノキ、クワ科(ヤマグワ?)、ゴウソ、スゲ属(カサスゲ or アゼナルコスゲ?)、ススキ、スズメノヒエ、センダン、タデ科、タラノキ、ナルコビエ、ニワトコ、ヒノキ、ホタルイ、メヒシバ	15
			SP9	縄文晩期	アキメヒシバ、アケビ or ミツバアケビ、イヌホタルイ、イネ科、オギ、キイチゴ(ナワシロイチゴ?)、キンエノコロ、クスノキ、クワ科(ヤマグワ?)、タデ科、ヒノキ、ホタルイ、メヒシバ、ヤナギタデ	
			SP10	縄文晩期	アキノエノコログサ、アキメヒシバ、アゼナルコスゲ、イヌタデ、イヌホタルイ、エノコログサ、エビヅル、オギ、オヒシバ、カクレミノ、カジノキ、カヤツリグサ、カヤツリグサ属、カンガレイ、キンエノコロ、クスノキ、クロガネモチ、コツブキンエノコロ、ススキ、スズメノヒエ、センダン、タカサブロウ、タデ科、ナルコビエ、ニワトコ、ノブドウ、ヒノキ、フトイ、ホタルイ、メヒシバ、ヨシ	
18	谷尻	24線トレンチ東拡張区	断面採集	縄文晩期	アカメガシワ、イヌホオズキ、エゴノキ、エビヅル、カジノキ、カタバミ、カナムグラ、カヤツリグサ、カラスザンショウ、カラムシ、ギシギシ、キハダ、キビナワシロイチゴ、キランソウ、クサイチゴ、コウモリカズラ、コミカンソウ、ザクロソウ、サナエタデ、サルナシ、スゲ、タデ、タラノキ、ツバキ、トチノキ、ニワトコ、ノブドウ、ノミノフスマ、ヒメバライチゴ、ヒユ、ホタルイ、マタタビ、ミズキ、メナモミ、モチノキ、モミ葉、ヤエムグラ、ヤナギタデ、ヤブガラシ、ヤブジラミ、ヤブタビラコ、ヤマグワ	30

遺跡番号	遺跡名	調査区	遺構	時期	種	文献番号
18	谷尻	22線トレンチ西拡張区	断面採集	縄文晩期以降	キビナワシロイチゴ、ニワトコ、マタタビ	30
		24線トレンチ東拡張区	断面採集	縄文晩期以前	アラカシ、イヌタデ、イネ科、エビヅル、カジノキ、カナムグラ、カヤツリグサ、カラスザンショウ、カラムシ、キク科、キビナワシロイチゴ、キランソウ、クサイチゴ、クルミ、コウモリカズラ、サナエタデ、シソ、シブラジイ、スゲ、タデ、タラノキ、トチノキ、ニワトコ、ノブドウ、ノミノフスマ、ハルタデ、ホタルイ、マタタビ、メナモミ、メビシバ、ヤナギタデ、ヤブツバキ、ヤマグワ	
17	宮ノ前	4 調査区	pit-11	縄文晩期	アゼスゲ、エビヅル、カジノキ、カラムシ、タデ、ドングリ	29
			pit-12	縄文晩期	アゼスゲ、カラムシ、ザクロソウ、ドングリ、ニガイチゴ、ヒメバライチゴ	
			pit-17	縄文晩期	カジノキ、コジキノイチゴ、ドングリ、フユイチゴ、ヤマグワ	
			pit-19	縄文晩期	カジノキ、ドングリ、ニガイチゴ、フユイチゴ	
			pit-2	縄文晩期	シソ、ドングリ、ナワシロイチゴ、シソ科?、フユイチゴ、マタタビ	
			pit-23	縄文晩期	ドングリ、フユイチゴ、マタタビ	
			pit-26	縄文晩期	ドングリ、マタタビ	
			pit-27と28の間	縄文晩期	コジキイチゴ、ニワトコ、マタタビ、ヤグノリグサ	
			pit-28	縄文晩期	タデ	
			pit-29	縄文晩期	アゼスゲ、イバラモ、ドングリ、ナワシロイチゴ、ニワトコ	
			pit-34	縄文晩期	ドングリ、ニガイチゴ	
			pit-4	縄文晩期	アゼスゲ、カラムシ、クワクサ、コジキノイチゴ、シソ、ドングリ、ナワシロイチゴ、ニガイチゴ、ヒメバライチゴ、フユイチゴ、マタタビ、ヤマグワ	
4	百間川沢田	足洗213-QQ	溝149	弥生前期	カヤ	5
5	百間川原尾島	15C・D	旧河道1	弥生前期	オニグルミ、ヒョウタン	8
6	原尾島	3区	大溝：最下層	弥生前期	ノブドウ、ブドウ属、ブドウ科、カナムグラ	10
2	雄町	第4調査区	井戸	弥生中期	センナリビョウタン	2
			溝14	弥生中期	アカザ、アゼスゲ、イヌタデ、エノキグサ、エノコログサ、エビヅル、カタバミ、カナムグラ、キイチゴ、キツネアザミ、キランソウ、コゴメガヤツリ、コナギ、コハコベ、ザクロソウ、サナエタデ、シソ、スイカ、センナリビョウタン、センナリホオズキ、タカサブロウ、ナズナ、ヌカキビ、ノミガナ、ノミノフスマ、ハルタデ、ヒメソナ、ホタルイ、マクワウリ、メナモミ、モミ、ヤナギタデ	
15	宮尾	I区1トレンチ		弥生中期	カラスノゴマ、キビナワシロイチゴ、クサイチゴ、コナギ、ザクロソウ、サルナシ、ヒサカキ、ホタルイ、マタタビ	15
		I区3トレンチ		弥生中期～古墳	オモダカ、コナギ、ハリイ、ホタルイ	
7	鹿田	1次調査	井戸1	弥生中期後半	雑草メロン	11
8	津島	1区	池1	弥生中期後葉	イネ、カナムグラ、ウリ類	14
			池1：25・27層	弥生中期後葉	センダン、エゴノキ、ハイノキ属、カナムグラ、オナモミ	

遺跡番号	遺跡名	調査区	遺構	時期	種	文献番号	
3	百間川米田	8-I	井戸304	弥生後期	メロン類、モモ	4	
			井戸305 下層	弥生後期	アカメガシワ、ヒョウタン類、メロン類、モミ属		
		14G	土壙105	弥生後期	ヒョウタン	3	
		10H	井戸108	弥生後期	モモ		
		16P	井戸116	弥生後期	モモ		
		14L・M	土壙128	弥生後期	モモ		
4	百間川沢田	横田203-C	P-11 (旧)	弥生後期	メロン仲間	5	
			四元213-SS	溝181	弥生後期		ハクウンボク
		足洗212・ 213-NN	水田耕土 層	弥生後期	モモ		
		足洗213-PP	溝151	弥生後期	モモ		
		四元213-SS	溝181	弥生後期	アカガシ亜属		
5	百間川原尾島	三股ヶ・ 丸田 8-C	竖穴住居 1	弥生後期	モモ	7	
			包含層	弥生後期	モモ		
		三股ヶ・ 丸田 9・10- A・B	窪地 1	弥生後期	モモ		
			三股ヶ・ 丸田 9・10-Z	井戸 4	弥生後期		ウリ類、モモ
		竖穴住居 10		弥生後期	モモ		
		竖穴住居 7		弥生後期	モモ		
		11D	井戸 2	弥生後期	モモ		
2	雄町	第2 調査区	包含層	弥生後期	ヒメグルミ	2	
			第3 調査区	土塚 7	弥生後期		炭化玄米、炭化小豆
			第4 調査区	溝12	弥生～古 墳		カナムグラ
10	田益田中・ 笹ヶ瀬	4区	溝12南半	弥生後期	カヤ	20	
			溝14	弥生後期	センダン、トチノキ、ヤマグワ		

遺跡番号	遺跡名	調査区	遺構	時期	種	文献番号
11	上東	亀川	ピットーイ	弥生後期	アカザ、イヌタデ、イヌビユ、イヌホオズキ、カタバミ、カナムグラ、玄米、コアカソ、スズメノカタビラ、スベリヒユ、タカサブrow、タデ、タネツケバナ、ツメクサ、トウバナ、ナズナ、ノミノフスマ、ハコベ、ヒノキ果実、メヒシバ、モミ	21
		才の元	井戸Ⅲ	弥生後期	イグサ、イヌビユ、イヌホオズキ、エノコログサ、カナムグラ、カラスノゴマ、コナギ、スズメノテッポウ、タガラシ、ナズナ、ノミノフスマ、ヒエガエリ、モミ	
15	宮尾	I区トレンチ3		弥生～古墳	アゼオトギリ、イバラモ、オモダカ、コナギ、スブタ、ハリイ、ヒロハイヌノヒゲ、ホタルイ、ミズオトギリ	27
				弥生以前	アオツツラフジ SP、エビヅル、カタバミ、カラスノゴマ、キク科?、キビノナワシロイチゴ、クサイチゴ、コアカソ、ゴウソ、サルナシ、タデ SP、タラノキ、ツツラジイ、トチノキ、ヌマトラノオ、ネコノメソウ、ノミノフスマ、ハリイ、ヒカゲミズ、ヒサカモ、ヒメクグ、ヒロハイヌノヒゲ、フユイチゴ、マタタビ、ミズオトギリ、ミズハコベ、モチノキ、ヤマグワ	
16	領家	3区	H13 (住居址)	弥生後期	炭化米	28
19	桃山	8区	堅穴住居	弥生後期	イヌビユ、エノキグサ、オオイヌノフグリ、クワクサ、ハコベ、ヘビイチゴ、ホトケノザ、メヒシバ	31
2	雄町	第4調査区	溝12	弥生後期～古墳	キツネアザミ、コナギ、サナエタデ、タカサブrow、タガラシ、ホタルイ、マクワウリ、モミ、ヤナギタデ	2
6	原尾島	3区西	島3： 最下層	弥生終末	キカラスウリ	10
		8区東・南	島5： 下層	弥生終末	キカラスウリ	
3	百間川米田	16I	井戸111	弥生末	モモ	3
7	鹿田	1次調査	井戸13	弥生後期末	メロン仲間	11
11	上東	才の町	ピットー ホ・ヘ・ト	弥生後期～古墳初頭	アワ、イヌホオズキ、オオバコ、スゲ、スズメノテッポウ、スベリヒユ、タカサブrow、ナズナ、メヒシバ、モミ	21
13	高塚	角田4 SE区	堅穴-67	弥生後期末	モモ	24
2	雄町	第2調査区	包含層	古墳	モモ	2
		第4調査区	溝14	古墳	センナリビョウタン、モモ	
3	百間川米田	8-H	井戸309	古墳初頭	トチノキ	4
		10F	井戸101	古墳初頭	モモ、ヒョウタン	3
		13G	井戸107	古墳初頭	モモ	
		9G	井戸102	古墳初頭	モモ	
		13H	井戸109	古墳初頭	モモ	
7	鹿田	1次調査	井戸15	古墳初頭	メロン仲間	11
		6次調査	土坑1	古墳初頭	イヌタデ、ウキヤガラ、オオイヌタデ、カタバミ、カナムグラ、カヤツリグサ科、クコ、サンショウ、シロザ、スゲ属、スベリヒユ、セリ科、タカサブrow、タデ属、トウバナ、ヒノキ、ヒノキ茎葉、ヒョウタン、フトイ、ホタルイ、メロン、モモ	12

遺跡番号	遺跡名	調査区	遺構	時期	種	文献番号
7	鹿田	6次調査	土坑4	古墳初頭	イヌコウジュ、イヌタデ、イヌホオズキ、イネ、オオイヌタデ、カジノキ属、カタバミ、カナムグラ、カヤツリグサ科、カヤツリグサ属、キイチゴ属、ギシギシ属、キンポウゲ科、クコ、(コウゾ?)、(コギシギシ?)、コツブキンエノコロ、シロザ、シロバナサクラタデ、スゲ属、センダン、タカサブrow、タデ属、チドメグサ属、トチノキ果皮、ナワシロイチゴ、ヒメジソ、ヒメタデ、ヒノキ茎葉、ヒヨドリジョウゴ、ボントクタデ、ミゾコウジュ、ミドリハコベ、ナデシコ科、メロン、ヤエムグラ、ヤエムグラ属	12
11	上東	亀川地区	川底	古墳初頭	アワ、イトイヌノヒゲ、イヌホオズキ、イバラモ、カタバミ、カラスノゴマ、クワクサ、コウガイゼキショウ、コナギ、スゲ、ツブラジイ?、ノミノフスマ、ヤブサンザシ?	21
3	百間川米田	9、10E、13F	溝101	古墳前期	モモ	3
		14P	井戸127	古墳前期	オニグルミ	
		11、12K、L	落ち込101	古墳前期	モモ	
4	百間川沢田	高縄手A207-1	井戸6	古墳前期	モモ	5
		高縄手B209-P	溝126	古墳前期	ハクウンボク、モモ	
5	百間川原尾島	三股ヶ丸田7-C	竪穴住居12	古墳前期	モモ	7

※ 津島岡大遺跡第15次調査の種子同定については、報告書に全てが報告されておらず、正式報告は、後日紀要に掲載される予定である。

【鳥 取 県】

遺跡番号	遺跡名	調査区	遺 構	時 期	種	文献番号
4	目久美	下流部	IX～最下層	縄文前期	アカメガシワ、アブラナ類、イヌザンショウ、イヌシデ、エゴノキ、エノキ、オナモミ、カジノキ、カタバミ、カナムグラ、カワツルモ、キイチゴ、クロガネモチ、ケヤキ、コウモリカズラ、コナラ、ゴンズイ、サナエタデ、サルナシ、シソ、スゲ属、タデ科、ナワシロイチゴ、ニワトコ、ヌマハリイ、ノミノツヅリ、バラ科、ヒサカキ、ヒノキ、ヒメジソ、ホタルイ、マタタビ、マツ笠、ミズキ属、ミチヤナギ、モチノキ属、ヤマグワ、ヤマブドウ、ヤマモモ	35
			VIII下層	縄文中期	アブラナ類、イタドリ、イヌザンショウ、イヌシデ、オモダカ、カジノキ、カワツルモ、カンガレイ、クロガネモチ、シロザ、ニワトコ、ハンノキ、ヒサカキ、ホタルイ、マツ笠、モチノキ属、ヤマグワ、ヤマブドウ、ヤマモモ	
			VIII上層	縄文後期	アカメガシワ、アブラナ類、イヌザンショウ、カジノキ、カワツルモ、カンガレイ、クロガネモチ、タガラシ、ニワトコ、ハンノキ、ヒサカキ、ヒメジソ、マツ笠、モチノキ属、モチノキ属、ヤマモモ	
1	布勢		No.1 地層	縄文後期	イバラモ、タデ属、ヒサカキ、ヒシ、モミ?	32
			No.2 地層 (有機質層)	縄文後期	イバラモ、カシ属、木本の果実、ヒシ、ヒルムシロ、ホタルイ、モチノキ属、モミ?	
5	古市カハラケ田		SK10-1	縄文後期	ブナ科コナラ属	37
			SK10-3	縄文後期	ブナ科コナラ属	
			SK10-6	縄文後期	ブナ科コナラ属	
3	米子城跡21	A区	灰色細砂上面	縄文晩期～弥生前期	オニグルミ、トチノキ	34
4	目久美	下流部	VII層	縄文晩期	アカメガシワ、アサ?、アサダ、アワ、イトトリゲモ、イヌザンショウ、イヌシデ、イヌホウズキ、イネ属、イバラモ、エノキグサ、オオムギ属、オトギリソウ、カジノキ、カナムグラ、カヤツリグサ、カラスノエンドウ、カワツルモ、キカシグサ、クグガヤツリ、クサイチゴ、クサネム、ケヤキ、コアカソ、ゴウソ、コナギ、サナエタデ、サルナシ、シソ、シロザ、スイバ、タカサブロウ、タガラシ、タデ科、ツユクサ、ナワシロイチゴ、ニワトコ、ヌマハリイ、ノミノフスマ、ハコベ、ハリイ、ハンノキ、ヒサカキ、ヒメクグ、ヘビイチゴ、モチノキ属、ヒエ、ヒメジソ、ヒルムシロ、ホタルイ、マタタビ、ミクリ属、ミズアオイ、ミズガヤツリ、ミチヤナギ、ムシクサ、粳穀(玄米)、ヤマイ、ヤマグワ	35
			VI下層	弥生前期	アサ?、アワ、イ、イトトリゲモ、イヌシデ、イヌホウズキ、イネ属、イバラモ、イボクサ、イラクサ、ウキヤガラ、オオムギ属、オトギリソウ、オモダカ、カジノキ、カラスノエンドウ、カラムシ、カワツルモ、カヤツリグサ、カンガレイ、キカシグサ、ギシギシ、クグガヤツリ、クサイチゴ、クサネム、ケヤキ、ゴウソ、コゴメガヤツリ、コナギ、サナエタデ、サクラタデ、サンカクイ、シャジクモ、セリ科、タガラシ、タデ科、タマガヤツリ、ザクロソウ、シソ、シロザ、スベリヒユ、タカサブロウ、ナワシロイチゴ、ヌマハリイ、ノチドメ、ノミノフスマ、ハリイ、ハンノキ、ヒエ、ヒデリコ、ヒメクグ、ヒメジソ、ヒルムシロ、ヒユSP.、ヒンジガヤツリ、ホタルイ、ミクリ属、ミズアオイ、ミズガヤツリ、ミズキ属、ミチヤナギ、ムシクサ、粳穀(玄米)、ヤブタビラコ、ヤマグワ、ヤマブドウ、ヤマモモ	
		A・B-11～14区	第13層	弥生前期	アカガシ亜属、オニグルミ、コナラ属、ハクウンボク、マツ科マツ属複維管束亜属	36

遺跡番号	遺跡名	調査区	遺構	時期	種	文献番号
4	目久美	下流部	VI上層・V層	弥生中期	アカソ、アカメガシワ、アサ?、アブラナ類、イ、イタドリ、イトトリゲモ、イヌザンショウ、イヌホオズキ、イネ属、イバラモ、イボクサ、イラクサ、ウキヤガラ、エノキ、エノキグサ、オオムギ属、オニスゲ、オモダカ、オトギリソウ、オモダカ、カエデ属、カシノキ、カタバミ、カヤツリグサ、カラスノエンドウ、カラムシ、カワツルモ、カンガレイ、キイチゴ、キカシグサ、ギシギシ、クサネム、クロガネモチ、クワクサ、ケヤキ、コアカソ、ゴウソ、コゴメガヤツリ、コナギ、サナエタデ、サルナシ、サンカクイ、シソ、シロネ、スイバ、スゲ属、スベリヒユ、セリ科、センダン、タカサプロウ、タガラシ、タデ科、タネツケバナ、タマガヤツリ、ツツジ属、ツユクサ、トキンソウ、ナワシロイチゴ、ニワトコ、ヌマハリイ、ノチドメ、ノミノフスマ、ヤマグワ、ミチヤナギ、ボントクタデ、ミゾソバ、ハコベ、ハマスゲ、ハリイ、ヒサカキ、ヒメクグ、ヒメジソ、ヒユSP.、ヒルムシロ、ヘビイチゴ、ホタルイ、マタタビ、マツバイ、ミズアオイ、ミズガヤツリ、ミズマツバ、ミズキ属、メハジキ、粃殻(玄米)、ヤマイ	35
5	古市カハラケ田		SI03 中央ピット	弥生後期	イネ、ヒエ属	37
2	南谷大山	B区	1号段状遺構	弥生後期	バラ科モモ	33
			21号竪穴住居跡	弥生後期	バラ科モモ	
			4号段状遺構	古墳前期	バラ科ウメ	

【島根県】

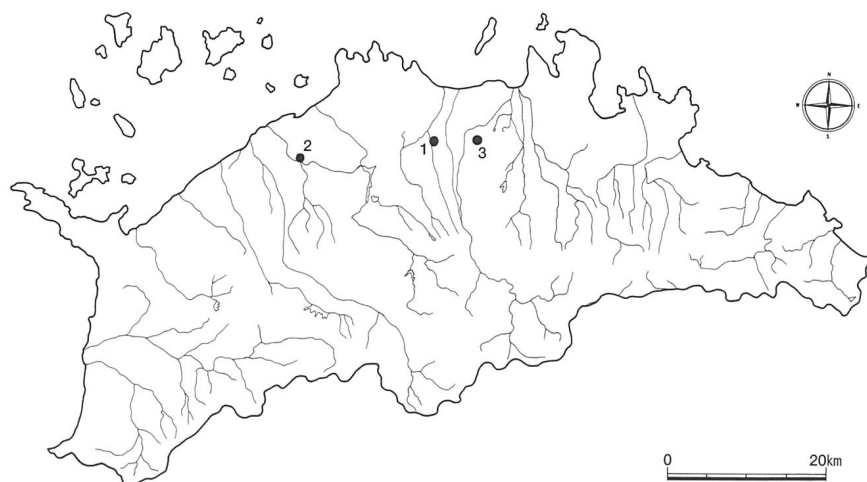
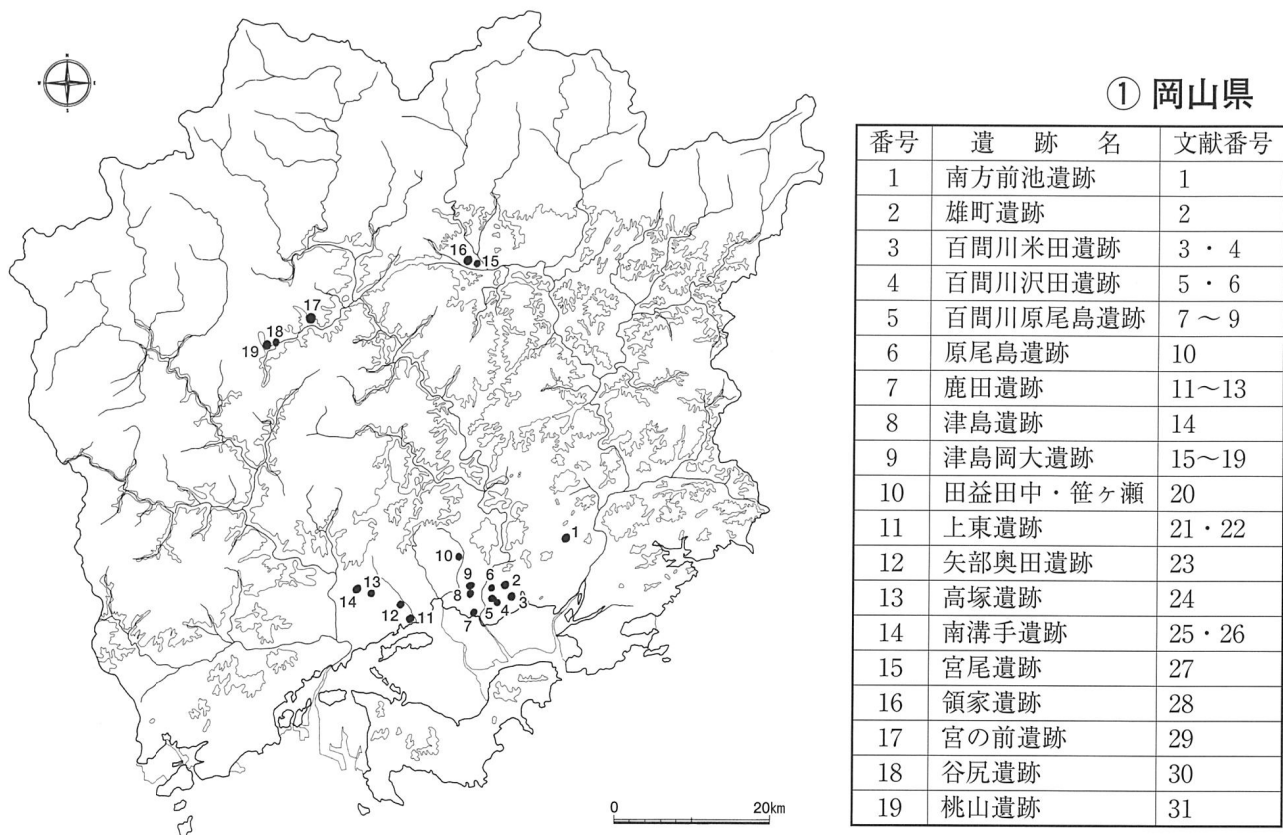
遺跡番号	遺跡名	調査区	遺構	時期	種	文献番号	
2	タテチョウ	N10E7	7層	縄文晩期	米	41	
			N18E8	7層	縄文晩期		モミ
			N20E5	7層	縄文晩期		アカメガシワ、アサダ、イヌシデ、イネ、イロハカエデ、ウキヤガラ、エゴノキ、オニグルミ、カシ属、カナムグラ、カラスザンショウ、カワツルモ、キハダ、ケヤキ、サカキ、サクラ属、サルナシ、サンショウ、スゲ属、センダン、タデ属、トチノキ、ナス属、ナラ属、ニワトコ、ノブドウ、ハンノキ、ヒメジソ属、ヒルムシロ属、フジ属、ブドウ属、ムクノキ、モミ、ヤマモモ
			N21E6	7層	縄文晩期		カシ属、トチノキ
			N25E7	7層上面	縄文晩期		モミ
3	三田谷I	F~H区	SP20	縄文晩期	イチイガシ	42	
			SP21	縄文晩期	アカガシ、イチイガシ、トチノキ、マツ属		
			SP22	縄文晩期	アカガシ、イチイガシ、トチノキ		
			SP23	縄文晩期	アカガシ、イチイガシ、トチノキ		
			SP24	縄文晩期	アカガシ、イチイガシ、エゴノキ属、オニグルミ、トチノキ、ムクロジ		
			SP25	縄文晩期	トチノキ		
			SP26	縄文晩期	アカガシ		
			SP27	縄文晩期	アカガシ、イチイガシ、トチノキ		
			SP28	縄文晩期	アカガシ、イチイガシ		
SP29	縄文晩期	アカガシ、イチイガシ					

遺跡番号	遺跡名	調査区	遺構	時期	種	文献番号
3	三田谷 I	F～H区	SP33	縄文晩期	アカガシ、イチイガシ、フジ属	42
			SP34	縄文晩期	アカガシ、トチノキ	
			SP35	縄文晩期	アカガシ、トチノキ	
			SP37	縄文晩期	トチノキ	
			SP38	縄文晩期	アカガシ、トチノキ、マツ属	
			SP39	縄文晩期	アカガシ、イチイガシ	
			SP40	縄文晩期	アカガシ	
			SP41	縄文晩期	アカガシ、イチイガシ、トチノキ	
1	西川津	海崎地区	e～j層	弥生前期	アカガシ亜属、アカマツ、イヌガヤ、イヌマキ、エクサギ、オナモミ、オニグルミ、カエデ属、ガマズミ属、カヤ、カラスザンショウ、クマノミズキ、コウモリカズラ、コナラ亜属、ゴノキ、サンショウ、セリ科、センダン、ツブラジイ、トチノキ、ノグルミ?、ハクウンボク、バラ科?、ヒシ属、ヒョウタン、マクワウリ、マルミノヤマゴボウ、モモ	38
			A～Y層 b～d層	弥生中期	アカガシ亜属、アカマツ、アブラナ科、イネ、イネ科、イヌガヤ、エゴノキ、オナモミ、オニグルミ、カエデ属、ガマズミ属、カヤ、カラスザンショウ、クサギ、クマノミズキ、コウモリカズラ、コナラ亜属、サンショウ、スゲ属、セリ科、センダン、ツブラジイ、トチノキ、ノブドウ、ハクウンボク、バラ科?、ハンノキ属、ヒシ属、ヒョウタン、フジ、ブドウ属、ホタルイ属、マクワウリ、ムクロジ、モミ、モモ、ヤブガラシ	
2	タテチョウ	N20E 5	5層	弥生中期	アサダ、イネ、ウキヤガラ、カワツルモ、ナス属、ノブドウ、ヒルムシロ属、フジ属、フトイ属	41
		N22E 6	5層	弥生中期	アカメガシワ、アサダ、イヌガヤ、イヌシデ、イネ、イロハカエデ、ウキヤガラ、ウツギ属、ウリカエデ、エゴノキ、オナモミ、オニグルミ、カシ属、カナムグラ、ガマズミ、カラスザンショウ、カワツルモ、キハダ、菌類、クマノミズキ、ケヤキ、ゴンズイ、サカキ、サクラ属、サンショウ、センダン、タデ属、冬芽、トチノキ、ニワトコ、ノブドウ、ヒシ、ヒメジソ属、ヒユ属、ヒョウタン、ヒルムシロ属、フジ属、フトイ属、ブドウ属、マルミノヤマゴボウ、ミズキ、ムクノキ、モミ、ヤマモモ	
		南半調査区	5層	弥生中期	アカメガシワ、アサダ、イヌシデ、イネ、エゴノキ、カシ属、カナムグラ、カワツルモ、ケヤキ、サルナシ、タデ属、トチノキ、ヒメジソ属、フジ属、フトイ属、ブドウ属、ムクノキ	
1	西川津	海崎地区	a層	弥生後期	エゴノキ、オニグルミ、センダン、モモ	38

【香 川 県】

遺跡番号	遺跡名	調査区	遺構	時期	種	文献番号
2	川津下樋		井堰	弥生前期	クスノキ科、コナラ属、コナラ属アカガシ亜属、サクラ属、ヒョウタン類?	44
3	上天神	4区B-12地区	SK03	弥生後期 初頭	ウリ科ユウガオ属、ヒョウタン類	45
1	中間西井坪	10b区	谷7中層	弥生終末期	ブナ科コナラ属コナラ亜属	43

4. 掲載遺跡一覧



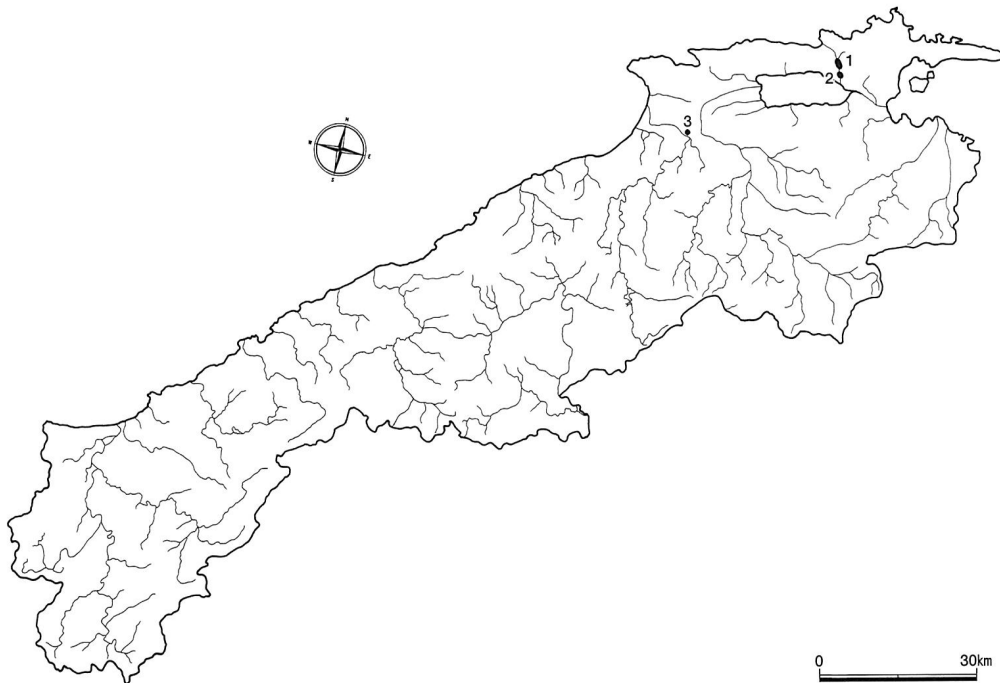
番号	遺跡名	文献番号	番号	遺跡名	文献番号
1	中間西井坪遺跡	43	3	上天神遺跡	45
2	川津下樋遺跡	44			

図1 掲載遺跡分布図1



③ 鳥取県

番号	遺跡名	文献番号	番号	遺跡名	文献番号
1	布施遺跡	32	4	目久美遺跡	35・36
2	南谷大山遺跡	33	5	古市カハラケ田遺跡	37
3	米子城跡 21 遺跡	34			



④ 島根県

番号	遺跡名	文献番号	番号	遺跡名	文献番号
1	西川津遺跡	38~40	3	三田谷 I 遺跡	42
2	タテチヨウ遺跡	41			

図 2 掲載遺跡分布図 2

【掲載遺跡関連資料】

5. 文献一覧

文献番号	著者・編者 発行年 書名	発行
1	近藤義郎1995『南方前池遺跡』	山陽町教育委員会
2	岡山県教育委員会1972「雄町遺跡」『埋蔵文化財発掘調査報告』	岡山県教育委員会
3	岡本寛久ほか1989『百間川米田遺跡3（旧当麻遺跡）』岡山県埋蔵文化財発掘調査報告(74)	建設省岡山河川工事事務所、岡山県教育委員会
4	物部茂樹・山磨康平・井上弘ほか2002『百間川米田遺跡4』岡山県埋蔵文化財発掘調査報告(164)	建設省岡山河川工事事務所、岡山県教育委員会
5	平井勝1993『百間川沢田遺跡3』岡山県埋蔵文化財発掘調査報告(84)	建設省岡山河川工事事務所、岡山県教育委員会
6	柳瀬昭彦・弘田和司・平井勝ほか『百間川兼基遺跡3・百間川今谷遺跡3・百間川沢田遺跡4』岡山県埋蔵文化財発掘調査報告(119)	建設省岡山河川工事事務所、岡山県教育委員会
7	宇垣匡雅1994『百間川原尾島遺跡3』岡山県埋蔵文化財発掘調査報告(88)	建設省岡山河川工事事務所、岡山県教育委員会
8	平井勝・岡本寛久・高田恭一郎1995『百間川原尾島遺跡4』岡山県埋蔵文化財発掘調査報告(97)	建設省岡山河川工事事務所、岡山県教育委員会
9	柳瀬昭彦・高田恭一郎ほか1996『百間川原尾島遺跡5』岡山県埋蔵文化財発掘調査報告(106)	建設省岡山河川工事事務所、岡山県教育委員会
10	柳瀬昭彦・岡本寛久ほか2000『原尾島遺跡・沢田遺跡』岡山県埋蔵文化財発掘調査報告(153)	岡山県教育委員会
11	吉留秀敏・山本悦世1988『鹿田遺跡I』岡山大学構内遺跡発掘調査報告第3冊	岡山大学埋蔵文化財調査研究センター
12	松木武彦・山本悦世1997『鹿田遺跡4』岡山大学構内遺跡発掘調査報告第11冊	岡山大学埋蔵文化財調査研究センター
13	沖陽子1997「鹿田遺跡第6次調査出土種子の分析」『岡山大学構内遺跡調査研究年報』14	岡山大学埋蔵文化財調査研究センター
14	高畑知功・井上弘・島崎東ほか2003『津島遺跡4』岡山県埋蔵文化財発掘調査報告(173)	岡山県教育委員会
15	阿部芳郎1994『津島岡大遺跡4』岡山大学構内遺跡発掘調査報告第7冊	岡山大学埋蔵文化財調査研究センター
16	沖陽子・山本悦世1994「貯蔵穴出土の種子—小型種子を中心に—」『津島岡大遺跡4』岡山大学構内遺跡発掘調査報告第7冊	岡山大学埋蔵文化財調査研究センター
17	土井基司・山本悦世1995『津島岡大遺跡6』岡山大学構内遺跡発掘調査報告第9冊	岡山大学埋蔵文化財調査研究センター
18	沖陽子1996「津島岡大遺跡第6次調査出土種子の分析」『岡山大学構内遺跡発掘調査研究年報』13	岡山大学埋蔵文化財調査研究センター
19	山本悦世2004『津島岡大遺跡14』岡山大学構内遺跡発掘調査報告第19冊	岡山大学埋蔵文化財調査研究センター
20	伊藤晃・三宅勝己1999『田益田中（笹ヶ瀬川調整池）遺跡』岡山県埋蔵文化財発掘調査報告(140)	岡山県教育委員会
21	伊藤晃ほか1974「山陽新幹線建設に伴う調査II」『埋蔵文化財発掘調査報告書2』	岡山県教育委員会
22	柳瀬昭彦ほか1977『川入・上東』岡山県埋蔵文化財発掘調査報告(16)	岡山県教育委員会
23	朝倉秀昭1993「矢部奥田遺跡」『山陽自動車道建設に伴う発掘調査6』岡山県埋蔵文化財発掘調査報告(82)	日本道路公団広島建設局岡山工事事務所、岡山県教育委員会
24	江見正己・平井泰男ほか2000『高塚遺跡 三手遺跡2』岡山県埋蔵文化財発掘調査報告(150)	岡山県教育委員会
25	平井泰男1995『南溝手遺跡1』岡山県埋蔵文化財発掘調査報告(100)	岡山県教育委員会
26	平井泰男1996『南溝手遺跡2』岡山県埋蔵文化財発掘調査報告(107)	岡山県教育委員会
27	橋本惣司・井上弘・山磨康平・岡田博1974「宮尾遺跡」『中国縦貫自動車道建設に伴う発掘調査2』岡山県埋蔵文化財発掘調査報告(4)	岡山県教育委員会

文献 番号	著者・編者 発行年 書名	発行
28	栗野克己・山磨康平1975「領家遺跡」『中国縦貫自動車道建設に伴う発掘調査5』岡山県埋蔵文化財発掘調査報告(8)	岡山県教育委員会
29	橋本惣司・二宮治夫・浅倉秀昭・高畑知功1976「宮の前遺跡」『中国縦貫自動車道建設に伴う発掘調査7』岡山県埋蔵文化財発掘調査報告(12)	岡山県教育委員会
30	栗野克己・井上弘・山磨康平1976「谷尻遺跡」『中国縦貫自動車道建設に伴う発掘調査6』岡山県埋蔵文化財発掘調査報告(11)	岡山県教育委員会
31	笠原安夫1977「桃山遺跡からのメヒシバなどの出土とそれらの発芽および生育」『中国縦貫自動車道建設に伴う発掘調査8』岡山県埋蔵文化財発掘調査報告(14)	岡山県教育委員会
32	中野知照ほか1981『布勢遺跡』鳥取県教育文化財団調査報告書(7)	鳥取県教育文化財団
33	鳥取県教育文化財団1993『南谷大山遺跡』鳥取県教育文化財団調査報告書(32)	鳥取県教育文化財団、建設省倉吉工事事務所
34	湯村功、中森祥、濱隆造1998『米子城跡21遺跡』鳥取県教育文化財団調査報告書(56)	鳥取県教育文化財団
35	小原貴樹ほか1986『目久美遺跡』	米子市教育委員会、鳥取県河川課
36	濱田竜彦ほか1998『目久美遺跡V・VI』米子市教育文化事業団文化財発掘調査報告書(25)	米子市教育文化事業団、米子市公園街路課
37	中森祥ほか1999『古市遺跡群1』鳥取県教育文化財団調査報告書(59)	鳥取県教育文化財団
38	江川幸子・内田律雄1989『西川津遺跡発掘調査報告書V』	島根県土木部河川課、島根県教育委員会
39	西尾克己・大谷朋子・中村唯史・古野毅・渡辺正巳2000『西川津遺跡VII』	島根県教育委員会
40	島根県教育長埋蔵文化財調査センター2000『西川津遺跡VIII』	島根県教育庁埋蔵文化財調査センター
41	島根県教育委員会1990『タテチョウ遺跡発掘調査報告書III』	島根県教育委員会
42	熱田貴保・難波孝之ほか2000『三田谷遺跡I Vol. 2』	島根県埋蔵文化財調査センター
43	蔵本晋司ほか1999『中間西井坪遺跡II』四国横断自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告(32)	香川県教育委員会、香川県埋蔵文化財調査センター、日本道路公団
44	片桐孝浩1996『川津下樋遺跡』四国横断自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告(21)	香川県教育委員会、香川県埋蔵文化財調査センター、日本道路公団
45	大久保徹也・森格也1995『上天神遺跡』高松東道路建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告(6)	香川県教育委員会、香川県埋蔵文化財調査センター、建設省四国地方建設局

【索 引】

50音順索引

- 掲載頁は、「2. 遺跡出土種子標本」の掲載頁を示す。種・属が限定できないものは種子標本として掲載していないため空欄とし、「—」表記とした。
- ()は「1. 遺跡出土種子一覧」の県別番号に一致し、出土遺跡を示した。
- 略号は、O：岡山県、T：鳥取県、S：島根県、K：香川県を示す。

	種 名	掲 載 頁		種 名	掲 載 頁	
ア	アオスゲ	27 (O-74)		イヌタデ	39 (O-150、T-72)	
	アオツツラフジ	42 (O-169)		イヌビエ	59 (O-30)	
	アカガシ	82 (S-62)		イヌビユ	51 (O-228)	
	アカガシ亜属	— (T-120、S-63、K-4)		イヌビワ	33 (O-111)	
	アカザ	17 (O-1)		イヌホオズキ	45 (O-182、T-87)	
	アカシデ	26 (O-68)		イヌホタルイ	29 (O-85)	
	アカソ	61 (T-13)		イヌマキ	78 (S-47)	
	アカマツ	78 (S-48)		イネ	59 (O-21、T-5、S-4)	
	アカメガシワ	43 (O-175、T-85、S-34)		イノコズチ (ヒカゲイノコズチ)	77 (T-100)	
	アキノエノコログサ	19 (O-23)		イバラモ	60 (O-43、T-11)	
	アキメヒシバ	22 (O-40)		イブキジャコウソウ	36 (O-129)	
	アケビ(ミツバアケビ)	18 (O-11)		イボクサ	73 (T-84)	
	アサ	68 (O-109)		イラクサ	61 (T-12)	
	アサダ	63 (T-21、S-13)		イロハモミジ (イロハカエデ、タカオカエデ)	63 (S-10)	
	アズキ類	79 (O-242)		ウ	ウキヤガラ	67 (O-86、T-44、S-18)
	アゼスゲ	65 (O-75)			ウシクグ	64 (T-25)
	アゼナルコスゲ	28 (O-76)		ウドカズラ	78 (O-233)	
	アブラナ類	58 (O-12、T-2)		ウメ	77 (T-96)	
	アベマキ	82 (O-273)		ウリカエデ	63 (S-11)	
	アラカシ	82 (O-274)		エ	エゴノキ	26 (O-59、S-8)
アリタソウ(ケアリタソウ)	17 (O-2)	エゴマ	69 (O-132)			
アワ	59 (O-24)	エノキ	75 (O-197、T-91)			
イ	イ	58 (O-16)	エノキグサ	43 (O-176、T-86)		
	イシミカワ	38 (O-148)	エノコログサ	19 (O-25)		
	イタドリ	38 (O-149、T-71)	エビガライチゴ	75 (O-202)		
	イチイガシ	82 (O-275、S-64)	エビヅル	52 (O-235)		
	イトイヌノヒゲ	78 (O-238)	オ	オオイタビ	68 (O-112)	
	イトトリゲモ	61 (T-10)		オオイヌノフグリ	69 (O-121)	
	イヌガヤ	19 (O-19、S-3)	オオイヌタデ	71 (O-151)		
	イヌクログワイ	28 (O-81)	オオバコ	62 (O-61)		
	イヌコウジュ	69 (O-126)	オオヤマハコベ	46 (O-188)		
	イヌザンショウ	79 (O-248、T-107)				
	イヌシデ	27 (O-69、T-22、S-14)				

種 名	掲 載 頁
オギ	21 (O-32)
オトギリソウ	63 (O-62、T-18)
オナモミ	67 (O-93、S-21)
オニガヤツリ	27 (O-70)
オニグルミ	81 (O-270、T-118、S-59)
オニスゲ	66 (T-34)
オヒシバ	20 (O-28)
オモダカ	63 (O-66、T-19)
カ カクレミノ	24 (O-47)
カサスゲ	65 (O-77)
カジノキ	34 (O-116、T-55)
カシ類	— (O-276、S-65)
カズノコグサ	21 (O-29)
カタバミ	26 (O-67、T-20)
カナムグラ	33 (O-113、T-52、S-23)
ガマズミ	36 (O-139、S-26)
カヤ	59 (O-18、S-2)
カヤツリグサ	27 (O-71、T-26)
カラスザンショウ	54 (O-249、S-51)
カラスノエンドウ	80 (T-106)
カラスノゴマ	70 (O-137)
カラムシ	60 (O-44、T-14)
カワツルモ	78 (T-102、S-42)
カワラアカザ	17 (O-3)
カワラスガナ	64 (T-27)
カンガレイ	29 (O-87、T-45)
カンコノキ	44 (O-177)
カンサイタンポポ	31 (O-96)
キ キイチゴ属	49 (O-203・204・ 213~215)
キイチゴ属	75 (O-216、T-93)
キカシグサ	80 (T-112)
キカラスウリ	61 (O-51)
ギシギシ	71 (O-146、T-68)
キツネアザミ	67 (O-94)
キツネササゲ	53 (O-245)
キツネノボタン (ケキツネボタン)	31 (O-102)
キハダ	54 (O-250、T-108、S-52)
キビノナワシロイチゴ	75 (O-205)

種 名	掲 載 頁
キランソウ	36 (O-131)
キンエノコロ	20 (O-26)
キンボウゲ属	32 (O-104)
キンミズヒキ	76 (O-217)
ク クグガヤツリ	64 (T-28)
クコ	73 (O-181)
クサイチゴ	76 (O-206、T-94)
クサギ	33 (O-108、S-22)
クサネム	79 (T-105)
クスノキ	32 (O-106、K-2)
クチナシ	58 (O-6)
クマイチゴ	47 (O-207)
クマシデ	64 (T-23)
クマノミズキ	80 (O-254、S-54)
クログネモチ	56 (O-260、T-115)
クログワイ	66 (O-82)
クワクサ	69 (O-115、T-54)
ケ ケクロモジ	33 (O-107)
ケシ	34 (O-119)
ケヤキ	46 (O-198、T-92、S-37)
コ コアカソ	61 (O-45、T-15)
コウガイゼキショウ	59 (O-17)
コウゾ	69 (O-117)
ゴウソ	28 (O-78、T-35)
コウモリカズラ	72 (O-168、T-81、S-32)
コゴメガヤツリ	64 (O-72、T-29)
コジキノイチゴ	76 (O-208)
コツブキンエノコロ	20 (O-27)
コナギ	80 (O-253、T-109)
コナラ亜属	— (T-121、S-66、K-5)
コハコベ	74 (O-189)
コミカンソウ	73 (O-178)
コメナモミ	31 (O-98)
ゴンズイ	81 (T-114、S-56)
サ サカキ	43 (O-171、S-33)
サクラタデ	71 (T-70)
ザクロソウ	73 (O-122、T-56)
ササゲ属 (アズキ類)	53 (O-243)
雑草メロン	24 (O-49)
サナエタデ	39 (O-152、T-73)

種 名	掲 載 頁
サルナシ	35 (O-123, T-57, S-24)
サワオトギリ	63 (O-63)
サワリソウ	56 (O-258)
サンカクイ	29 (O-88, T-46)
サンショウ	79 (O-251, S-53)
シ シソ	70 (O-133, T-60)
シヤジクモ	70 (T-62)
シラカシ	82 (O-277)
シロザ	17 (O-4, T-1)
シロバナサクラタデ	39 (O-153)
ス スイカ	62 (O-53)
スイバ	71 (O-147, T-69)
スゲ属	66 (O-79, T-36)
ススキ	21 (O-33)
スズメウリ	25 (O-54)
スズメノカタビラ	59 (O-20)
スズメノテッポウ	60 (O-34)
スズメノヒエ	21 (O-35)
スベリヒユ	71 (O-141, T-64)
スマレ属	37 (O-142)
スモモ	76 (O-218)
セ セリ	37 (O-143, S-28)
センダン	38 (O-145, T-67, S-29)
センナリビョウタン	62 (O-55)
センナリホオズキ	74 (O-186)
タ タカサブロウ	30 (O-95, T-48)
タガラシ	68 (O-103, T-51)
タデ属	72 (O-154, T-74, S-30)
タネツケバナ	58 (O-13, T-3)
タマガヤツリ	65 (T-30)
タラノキ	24 (O-48, T-16)
ツ ツタ	51 (O-232)
ツヅラフジ	42 (O-170)
ツバキ	72 (O-172)
ツブラジイ	82 (O-279, S-67)
ツメクサ	74 (O-187)
ツユクサ	43 (O-174, T-84)
ツルソバ	41 (O-155)
ツルマサキ	75 (O-196)
ト トウバナ	70 (O-135)

種 名	掲 載 頁
トキンソウ	68 (T-49)
トチノキ	81 (O-272, T-119, S-61)
トベラ	44 (O-180)
ドングリ	— (O-278)
ナ ナズナ	58 (O-14)
ナツハゼ	72 (O-166)
ナルコビエ	22 (O-37)
ナワシロイチゴ	48 (O-209, T-95)
ニ ニガイチゴ	76 (O-210)
ニワトコ	37 (O-140, T-63, S-27)
ヌ ヌカキビ	60 (O-31)
ヌカボタデ	40 (O-157)
ヌマハリイ	66 (T-40)
ヌルデ	62 (O-57)
ノ ノグルミ	81 (S-60)
ノチドメ	71 (T-66)
ノブドウ	52 (O-234, S-44)
ノミカナ	— (O-267)
ノミノツヅリ	74 (T-88)
ノミノフスマ	74 (O-190, T-89)
ハ ハイノキ	47 (O-200)
ハウチワノキ	55 (O-257)
ハクウンボク	62 (O-60, T-17, S-9)
ハコベ	74 (O-191, T-90)
ハダカホオズキ	45 (O-185)
ハナイバナ	56 (O-259)
ハナミョウガ	70 (O-138)
ハマスゲ	65 (T-31)
ハリイ	67 (O-83, T-41)
ハルタデ	40 (O-158)
ハンノキ	64 (T-24, S-15)
ヒ ヒエ	60 (T-7)
ヒエガエリ	60 (O-39)
ヒサカキ	72 (O-173, T-82)
ヒシ	77 (O-225, S-41)
ヒデリコ	66 (T-38)
ヒナタイノコヅチ	51 (O-227)
ヒノキ	50 (O-226)
ヒメクグ	65 (T-32)
ヒメグルミ	81 (O-271)

種 名	掲 載 頁
ヒメジソ	35 (O-127、T-59、S-25)
ヒメソナ	— (O-268)
ヒメタデ	72 (O-163)
ヒメバライチゴ	76 (O-211)
ヒメヨツバムグラ	58 (O-8)
ヒユ	77 (O-229、T-101)
ヒョウタン	25 (O-56、S-7、K-1)
ヒヨドリジョウゴ	73 (O-183)
ヒルムシロ	51 (O-230、T-103)
ヒレアザミ	31 (O-97)
ヒンジガヤツリ	67 (T-43)
フ フジ (ノダフジ)	79 (O-246、S-50)
フトイ	30 (O-89、S-19)
フユイチゴ	48 (O-212)
へ へクソカズラ	18 (O-7)
へビイチゴ	77 (O-223、T-98)
ホ ホソバノウナギツカミ	40 (O-159)
ホタルイ	30 (O-90、T-47)
ホトケノザ	36 (O-130)
ボントクタデ	40 (O-160、T-75)
マ マクワウリ	62 (O-52、S-6)
マタタビ	35 (O-124、T-58)
マツ類	— (O-239)
マツバイ	29 (O-84、T-42)
マルミノヤマゴボウ	57 (O-263、S-57)
ミ ミズアオイ	80 (T-110)
ミズオトギリ	26 (O-65)
ミズカヤツリ	65 (T-33)
ミズキ	55 (O-255、T-111、S-55)
ミズマツバ	80 (T-113)
ミゾコウジュ	69 (O-125)
ミゾソバ	41 (O-161、T-76)
ミチヤナギ(ニワヤナギ)	42 (O-156、T-77)
ミドリハコベ	75 (O-193)
ミヤコグサ	54 (O-247)
ミヤマザクラ	50 (O-219)
ミヤマハコベ	46 (O-193)
ム ムカゴイラクサ	23 (O-46)
ムギ	61 (T-9)
ムクノキ	47 (O-199、S-38)

種 名	掲 載 頁
ムクロジ	73 (O-179、S-35)
ムツオレグサ	22 (O-36)
ムラサキケマン	34 (O-120)
メ メナモミ	67 (O-99)
メハジキ	70 (T-61)
メヒシバ	23 (O-41)
モ モチノキ	81 (O-261、T-116)
モミ	78 (O-240、S-49)
モモ	77 (O-220、T-97、S-39)
ヤ ヤエムグラ	18 (O-9)
ヤグノリグサ	— (O-269)
ヤナギタデ	41 (O-162、T-78)
ヤブガラシ	53 (O-237、S-46)
ヤブジラミ	37 (O-144)
ヤブタバコ	68 (O-100、T-50)
ヤマイ	66 (T-39)
ヤマウルシ	25 (O-58)
ヤマガラシ	19 (O-15)
ヤマグワ	34 (O-114、T-53)
ヤマゴボウ	57 (O-264)
ヤマザクラ	50 (O-221)
ヤマシャクヤク	32 (O-105)
ヤマツツジ	42 (O-167)
ヤマブドウ	79 (T-104)
ヤマボウシ	55 (O-256)
ヤマモモ	57 (O-266、T-117、S-58)
ヨ ヨコグラノキ	68 (O-110)
ヨシ	23 (O-42)
ワ ワチガイソウ	46 (O-195)

遺跡出土の種子集成図録

2004年3月 発行

研究代表者 岡山大学埋蔵文化財調査研究センター

山本悦世

岡山市津島中3-1-1

印刷所 西尾総合印刷株式会社

